

第七十四回 帝國議會  
衆議院 米穀配給統制法案委員會議錄(速記)第三回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)  
米穀配給統制法案(政府提出)

昭和十四年三月九日(木曜日)午前十時二十  
分開議  
出席委員左ノ如シ

委員長 添田敬一郎君

理事長野 純良君

理事古田喜三太君

理事三善 信房君

理事窪井 義道君

三好榮次郎君

高田 舟平君

吉植 庄亮君

大石 倫治君

小山 田義孝君

西川 貞一君

伊東 岩男君

石坂 繁君

國光 五郎君

小山 良三君

河野 一郎君

小平 重吉君

勝田 永吉君

山本 条吉君

信太儀右衛門君

福田關次郎君

小野 寅吉君

助川啓四郎君

牧野 良三君

平野 力三君

佐竹 靖記君

小山 亮君  
出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 樺内 幸雄君

出席政府委員左ノ如シ

農林政務次官 松村 謙三君

農林省米穀局長 周東 英雄君

商工參與官 澤田 利吉君

商工省統制局長 兼 新倉 利廣君

拓務省殖產局長 植場 鐵三君

朝鮮總督府政務總監 大野綠一郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

朝鮮總督府農林局長 湯村辰二郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臣ノ御見エニナリマス、質問ノ順序ト  
シテ二三御尋ヲ致シテ置ギタト思ヒマス、  
事務當局ニ御尋致シマスガ、昨日私ガ御尋

マスガ、或ハ又御話ノヤウニ、ヤハリ極端  
な場合ニナリマスレバ、立會停止ト云フコ  
トモ考ヘテ居リマス

○河野委員 サウシマスト、最高價格ニナ  
タル價格以上、若クハ以下ノ取引ヲ許サヌ  
ト云フコトニナリマスノデ、例ヘバ最高價  
格ニ相成リマシタ際、買方ガ非常ニ多イト  
云フ際ニ之ニ應ズル賣方ノ無カツタ場合ニ

ハ、是ハ如何ニシテ決定サレルカ、吾々ノ  
取引行政ノ常識ヲ以テスレバ、買方ガ多ク  
賣方ガ小イ場合、例ヘバソレガ餘リニ暴騰  
シマス時ニハ、立會停止ト云フコトモアリ

マス、併シ此ノ法律ノ概念ニ依リマスト、  
サウ云フ場合ニハ常ニ立會停止ニナルモノ  
カ、假令一部分デアルニシロ買方ニ對シテ  
賣方ノアリマス場合ニハ、順次之ヲ受渡ヲ  
於キマシテ、ドウシテモ賣方ト買方ノ間ニ  
範圍内、ソレ以上ニ接著致シマシタ場合ニ  
於キマシテ、ドウシテモ賣方ト買方ノ間ニ  
於テ數量ガ纏マリマセヌ場合ニ於テ、市場  
ノ氣配等ニ依リマシテ、市場ヲ開イテ居ル  
コトガ不適當デアルト云フ場合ニ於キマシ  
テハ、今御話ノヤウニ立會停止ヲ致シマス  
場合モアリマセウガ、尙他ノ方法ニ依リマ  
シテ市場ヘノ出荷ト云フコトモ、導キ得ル  
ヤウナ行政手段ヲ講ジテ行キ得ル場合ニ於  
キマシテハ、必ズシモ立會停止ヲ爲ス必要

○添田委員長 ソレデハ昨日ニ引續イテ是  
ガラ會議ヲ開キマス——河野君、昨日ニ繼  
續シテ御願シマス

○河野委員 前日ニ引續イテ御尋ヲ致シタ  
イト思ヒマスガ、私ハ餘リニ時間ヲ取ルコ  
トヲ避ケル意味デ、又同時ニ大臣モ色々法  
案が多イノデ御忙シイト思ヒマスシ、同僚  
諸君ニ對シテモ甚ダ相濟マヌコトデアリマ  
スカラ、極ク根本的ナ御尋ダケヲ致シテ、  
他ハ事務當局ニ別ノ機會ニ於テ御答ヲ願ヒ  
タイト思ヒマスノデ、成ベク早ク大臣ノ御  
出席アランコトヲ要求致シマス、ソレデ大  
臣ノ間ニ於ケル數量等ニ付テ纏マリガ付キマ  
トモ考ヘテ居リマスカ

○周東政府委員 ソレハ市場ニ於ケル價格  
ト申シマシテモ、最高價格ト最低價格ノ間  
ニ於テ、其ノ市場ニ於テ定メラレタ價格ニ  
準據シテ取引スルノデアリマスカラ、其ノ  
範圍内、ソレ以上ニ接著致シマシタ場合ニ  
於キマシテ、ドウシテモ賣方ト買方ノ間ニ  
於テ數量ガ纏マリマセヌ場合ニ於テ、市場  
ノ氣配等ニ依リマシテ、市場ヲ開イテ居ル  
コトガ不適當デアルト云フ場合ニ於キマシ  
テハ、今御話ノヤウニ立會停止ヲ致シマス  
場合モアリマセウガ、尙他ノ方法ニ依リマ  
シテ市場ヘノ出荷ト云フコトモ、導キ得ル  
ヤウナ行政手段ヲ講ジテ行キ得ル場合ニ於  
キマシテハ、必ズシモ立會停止ヲ爲ス必要

ハナカラウカト考へテ居リマス

○河野委員 是ガ株式デアリマストカ、綿

絲生絲ト云フヤウナモノデナグ、國民ノ生  
活必需品中ノ必需品、一日モ是レ無シニハ  
濟マサレヌト云フ米ニ於テ、唯單ニ立會停

止ト云フヤウナコトガ、ドウ云フ影響ヲ及  
ボスカト云フコトハ、重大ナル問題デアリ

マシテ、是ハ唯立會停止ヲヤツテ人氣ノ落  
著クノヲ待タウトカ何トカ云フヤウナコト  
ハ、斷ジテ許サレヌ、又サウ致シタ場合ニ、  
是ガ小賣價格等ニドウ云フ影響ヲ及ボス  
カ、天災地變ニ因ル所ノ消費地ノ品不足ナ  
ラバ、是ハ先ヅ忍ズベカラザルヲ忍バナケ  
レバナラヌト云フコトモアリマスケレドモ、  
市場操作ノ關係カラ斯ウ云フ結果ヲ招來ス  
ルト云フコトハ、吾々トシテハドウシテモ  
之ヲ默視スル譯ニハ行キマセヌ、又今御述  
ノヤウニ別ノ方法ニ依ツテト云フコトデア  
リマスガ、其ノ考へ得ル別ノ方法トハ、第  
四條ニ依ル所ノ命令デアラウト思ヒマスケ  
レドモ、其ノ第四條ニ依ツテ命令ヲ致シマ  
シテモ、例ヘバ其ノ市場ニ賣惜ミヲシテ居  
ル者、若クハ賣控ヘラシテ居ル者ニハ、賣  
レト云フ命令ハ出セルデアリマセウガ、其  
ノ市場ニ向ケテ品物ヲセト云フ命令權ハ、  
第四條ニ依ツテモ無カラウト思フ、此ノ點

ハ如何デアリマスカ

○松村政府委員 是ハ單ニ此ノ配給統制法

バカリヲ見テ論ジマスレバ、御話ノ通リデ  
ゴザイマスガ、是ト併セテ姉妹法規デアリ  
給統制法トヨ三ツ併セテ御考下サイマシタ  
マラバ最高價格ニブツカツテ、サウシテ其  
ノ供給力足ラナイト云フヤウナ場合ガアリ  
マシタラバ、其ノ最高價格ニブツカル時  
ハ、即チ米穀統制法ノ賣渡ノ發動スル時デ  
ゴザイマスカラ、統制法ニ依ル米ノアリマ  
ス範圍ニ於キマシテハ、大體米ガ不足スル  
ト云フ御心配ハアリマセヌ、隨テ是ト統制  
法トヨ併セテ運用シマシタナラバ、御心配  
ノヤウナ場合ハ緩和サレテ來ルコト思フ  
ノデアリマス

○河野委員 政務次官ノ御答辯デアリマス  
ガ、私ハサウ云フコトニハナラヌト思フ、  
例ヘバ今御話ノヤウニ、自治管理ノ方ハ是  
ハ最高價格ノ場合ニハ、サウ大シテ物ヲ言  
ハヌト思ヒマス、最低價格ヲ下廻ル場合ニ  
於テ自治管理ト云フコトハ、此ノ法ハ相當  
シテモ、例ヘバ其ノ市場ニ賣惜ミヲシテ居  
ル者、若クハ賣控ヘラシテ居ル者ニハ、賣  
レト云フ命令ハ出セルデアリマセウガ、其  
ノ市場ニ向ケテ品物ヲセト云フ命令權ハ、  
話ノ米穀統制法ニ致シマシテモ、米ノ需給

關係カラ見マシテ、米穀統制法ニ依ル所ノ  
政府ノ所有米ノ賣渡ト云フコトハ、相當考

慮ニ入レテ一般ノ米價ト云フモノガ生レテ  
來ルノデアリマス、勿論政府ガドノ位ノ米  
ハ云フモノノ、ソレ等ハ十分考慮ニ入レマ  
シテ、茲ニ最高價格以上ニ要求者ガ多クチ  
ツテ來ル、例ヘテ申セバ、今日ノ情勢ノ如  
キハ既ニ政府カラドノ程度ノ賣應ジガ其ノ  
計算ノ中ニ入ツテ來ルカ、地方ノ情勢ハド  
ウカト云フヤウナモノガ、考慮セラレテ入  
法トヨ併セテ運用シマシタナラバ、御心配  
ノヤウナ場合ハ緩和サレテ來ルコト思フ  
ノデアリマス

○河野委員 政務次官ノ御答辯デアリマス  
ガ、私ハサウ云フコトニハナラヌト思フ、  
例ヘバ今御話ノヤウニ、自治管理ノ方ハ是  
ハ最高價格ノ場合ニハ、サウ大シテ物ヲ言  
ハヌト思ヒマス、最低價格ヲ下廻ル場合ニ  
於テ自治管理ト云フコトハ、此ノ法ハ相當  
シテモ、例ヘバ其ノ市場ニ賣惜ミヲシテ居  
ル者、若クハ賣控ヘラシテ居ル者ニハ、賣  
レト云フ命令ハ出セルデアリマセウガ、其  
ノ市場ニ向ケテ品物ヲセト云フ命令權ハ、  
話ノ米穀統制法ニ致シマシテモ、米ノ需給

大キナ數字ニナツテ居ル、此ノ豐凶ノ差ガ  
非常ニ大キナ數字ニナツテ居ル 米ノコト  
デアリマスカラ、之ニ付テ考へ得ル情勢ト云  
フモノハ、今私ガ申上げテ居リマスヤウナ  
コトハアリ得ルノデアリマス、私ハ可能デ  
アルト思フノデアリマス、サウ云フ場合ヲ  
豫想シテ、現在ノ如クニ最高價格ニナレバ  
更ニ政府ノ持ツテ居ル米ヲ買フ希望者ガア  
レバ賣ルノダト云フ程度ナラ鬼モ角ト致シ  
マシテ、是以ニ茲ニ強制命令權ヲ以チマ  
シテ、賣買ヲサセヌト云フヤウナコトニナ  
ツテ居リマスト、賣買ヲサセヌト云フコト  
ニナレバ、今私ガ申上げタヤウニ、其ノ市  
場ガ賣方ト買方ト手ノ合ハナイ場合ガア  
ル、其ノ場合ニハドウスルカ、其ノ他ノ方  
法ガ今政務次官ノ御述ノヤウナ程度ノモノ  
デバ、私ハ到底ソレニ對スル市場操作ハ出  
來ヌト思フ、勿論ソレ等ノコトハ條件ニ入  
レテノコトデアリマスノデ、決シテ其ノ程  
度ノ條件ヲ考へテ居ルノデハナイノデアリ  
マス、即チ私ガ申シマシタヤウニ、今回規  
定サレントスル第四條ニ依ル所ノ操作ヲ、  
來ヌト思フ、勿論ソレ等ノコトハ條件ニ入  
レテノコトデアリマスノデ、決シテ其ノ程  
度ノ條件ヲ考へテ居ルノデハナイノデアリ  
マス、即チ私ガ申シマシタヤウニ、今回規  
定サレントスル第四條ニ依ル所ノ操作ヲ、  
私ハ考へ得ルノデハナイカト思フノデアリ  
マスカラ、其ノ場合ニ何カ吾々ノ豫想シナ  
イコトノ政府ニハ御考ガアルカドウカト云  
フコトヲ、御尋シタインデアリマス

關係カラ見マシテ、米穀統制法ニ依ル所ノ  
政府ノ所有米ノ賣渡ト云フコトハ、相當考  
慮ニ入レテ一般ノ米價ト云フモノガ生レテ  
來ルノデアリマス、勿論政府ガドノ位ノ米  
ハ云フモノノ、ソレ等ハ十分考慮ニ入レマ  
シテ、茲ニ最高價格以上ニ要求者ガ多クチ  
ツテ來ル、例ヘテ申セバ、今日ノ情勢ノ如  
キハ既ニ政府カラドノ程度ノ賣應ジガ其ノ  
計算ノ中ニ入ツテ來ルカ、地方ノ情勢ハド  
ウカト云フヤウナモノガ、考慮セラレテ入  
法トヨ併セテ運用シマシタナラバ、御心配  
ノヤウナ場合ハ緩和サレテ來ルコト思フ  
ノデアリマス

○河野委員 政務次官ノ御答辯デアリマス  
ガ、私ハサウ云フコトニハナラヌト思フ、  
例ヘバ今御話ノヤウニ、自治管理ノ方ハ是  
ハ最高價格ノ場合ニハ、サウ大シテ物ヲ言  
ハヌト思ヒマス、最低價格ヲ下廻ル場合ニ  
於テ自治管理ト云フコトハ、此ノ法ハ相當  
シテモ、例ヘバ其ノ市場ニ賣惜ミヲシテ居  
ル者、若クハ賣控ヘラシテ居ル者ニハ、賣  
レト云フ命令ハ出セルデアリマセウガ、其  
ノ市場ニ向ケテ品物ヲセト云フ命令權ハ、  
話ノ米穀統制法ニ致シマシテモ、米ノ需給

關係カラ見マシテ、米穀統制法ニ依ル所ノ  
政府ノ所有米ノ賣渡ト云フコトハ、相當考  
慮ニ入レテ一般ノ米價ト云フモノガ生レテ  
來ルノデアリマス、勿論政府ガドノ位ノ米  
ハ云フモノノ、ソレ等ハ十分考慮ニ入レマ  
シテ、茲ニ最高價格以上ニ要求者ガ多クチ  
ツテ來ル、例ヘテ申セバ、今日ノ情勢ノ如  
キハ既ニ政府カラドノ程度ノ賣應ジガ其ノ  
計算ノ中ニ入ツテ來ルカ、地方ノ情勢ハド  
ウカト云フヤウナモノガ、考慮セラレテ入  
法トヨ併セテ運用シマシタナラバ、御心配  
ノヤウナ場合ハ緩和サレテ來ルコト思フ  
ノデアリマス

○松村政府委員 私ノ申シマシタノハ、大體普段ノ場合デアリマシテ、普段ノ場合ニ於テハ今述ベタヤウニ、最高ノ方ニハ米穀統制法ノ政府米ノ賣渡ガアリマスカラ、サウ云フコトガ普段ニハ勿論起ラナイ、斯ウ云フ風ニ申上ゲタノデアリマス、勿論何カ非常ノ凶作等ノ場合デ、米ガ不足シテ政府ノ米ガナイ、内地ニモ全體ニ於テ米ガナイト云フヤウナ非常ノ場合ヲ考慮致シマスナラバ、ソレハ御話ノヤウナコトガ絶対ニナイトハ申サレヌコトト思ヒマス、サウ云フ場合ニハ勿論第四條ノ操作ニ依リマシテ、出来ルダケ米ノ偏在ヲ防グト云フヤリ方デヤツテ行カネバナリマセヌガ、併シナガラ日本ノ國ニ政府米モ無クナリ、サウシテ他ニ供給ヲ仰ゲナイト云フヤウナ場合ハ、是非常ノ場合デアリマスカラ、今度新ニ出来ル取引所ノ操作ニ、平生ニ於テハ御心配ノヤウナコトハナカラウト、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 甚ダ理窟ガマシイコトヲ申上ゲテ恐縮デアリマスケレドモ、ドウモ政務次官ノ御答辯ハ極端カラ極端ニ走ルヤウナ御答辯デ、私ハ甚ダ遺憾デアリマス、ソレ程極端ナコトヲ考ヘナイデモ、今私ガ申上云フ風ニ申上ゲテ置キタイノハ、ドウモ御答辯ノ云フコトガアリマスカラ、併シナガラ實際ト云フヤウナモノノ負擔ハ、誰ガスルコトニナルノデアルカト云フコトニ付テ、御尋シタイノデアリマス

○周東政府委員 只今ノ御質問デアリマスガ、御話ノヤウナ場合ニ於キマシテモ、私ノ御質問ニ依リマス

ノヤウナコトナラバ此ノ法律ハ要ラヌ、此ノ法律ガナクテモ其ノ程度ノ操作ハサレテ居ル、例ヘバ米穀統制法デアルトカ、自治管理法ニ依ツテ最低ノ場合、最高ノ場合ハ考ヘ得ルノデアリマス、所謂適正ナル價格ノ取引ハソコニ行ハレルト云フコトニナルノデアリマス、即チ所謂政府ガ考ヘラレル配給不圓滑ニナツタ場合、サウ云フ風ナ事情ガ、私ガ申上ゲタヤウニ市場ニ起ツタ時ニハドウスルカト云フコトデ、今御尋シタノデアリマス、サウ云フ場合ニハ賣手ト買手ノ手が合ハナイノデヤナイカ、合ハナカツタ場合ニハドウナルカト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、ソレ程極端ナ場合ヲ御想像ニナラヌデモ、サウ云フ場合ガ起リ得ル、而モ其ノ場合ニ四條ノ發動ニ依ツテ、米ヲ賣リ控ヘテ居ルモノヲ賣レト云フ命令ヲ出サレルノデアリマセウガ、其ノ米ヲドツチヘ廻セト云フコトノ命令マヂ出来ルノカドウカ、廻シタ場合ニ、其ノ運賃、諸掛リ、ソレニ依ツテ生ズル所ノ例ヘバ利害計算ト云フヤウナモノノ負擔ハ、誰ガスルカラ致シマスト、場外ニ於キマス取引ニ付シタヤウナ範圍内デ取引サセルト云フコト

○河野委員 能ク分リマシタガ、此ノ際當局ニ申上ゲテ置キタイノハ、ドウモ御答辯ガ吾々ノ伺ハントスル所ト根本ニ違ヒラ生ジマスコトハ、私達ノ觀念カラ致シマスト、米ガ異常ナ場合、最高價格ヲ上廻ラントスル、最低價格ヲ下廻ラントスル以外ノ事情ノアリマス時ハ、斯ウ云フ法律ガナクテモ宜シイコトハ明瞭デアリマス、現行法通り云フ場合ヲ考ヘテ、米ノ問題ヲ議論スル

ナラバ、此ノ法律ヲ離レテ議論スレバ宜シノデアル、今マニ通リニ置イテオイテモ、米ノ非常ニ高クナルトカ非常ニ安クナルトカ云フコトニ付テ、現在ノ法律デ以テシテハ、其ノ操作ガ困難ダト云フ場合以外ノ條件所謂平時ノ場合ニ於テハ、斯ウ云フ法律ハ無クテモ宜シノデアツテ、根本カラスウ云フ法律ノ審議ノ必要ハナイ位ニ私ハ思フノデアリマス、所ガサウ云フ場合ガ此ノ戰時下ニ於テ起リ得タ場合ニ斯ウ云フモノガナケレバイカヌデハナイカト云コトデ、此ノ法律ニ對スル審議ヲ吾々ガ慎重ニ扱ハナケレバナラヌ場合ガ起ツテ來ルノダラウト思フ、隨テ吾々ガ無理ニ意地悪クサウ云フ特定ノ場合ヲ捉ヘテ議論スルヤウニ考ヘラレルコトハ迷惑デアル、吾々ハ異常な場合ヲ考慮スルカラ此ノ法律ノ必要性ヲ考ヘタイノデアリマス、隨テ何處マニモ審議スル場合ニハ、サウ云フ異常な場合ヲ以テ論議スルコトガ妥當グト私ハ思フノデ、決シテ意地強クスウ云フ變ナコトヲ質問スルヤウナ風ニ誤解ガアツテハナリマセヌ、隨テ又御答辯モサウ云フ點ニ準據シテ御答辯ヲ願ヒタイト思フ、是ガ私ハ當然ダト思フ、次ニ大臣ガ御見エニナリマシタカラ御尋致シマス、段々

御尋モ致シ段々研究致シマスルト、要ハ本法ハ配給ノ圓滑ト價格ノ適正ヲ期スルト云フコトガ、本法ノ二大眼目デアルヤウニ御説明モアリ、吾々モサウ了承スル、ソコデ配給ノ圓滑ヲ期スルト云フコトハ、何處マデモ四條ノ施行ト云フコトニ結論付ケラレルダラウト思フ、若シモ配給不圓滑ニナリ、偏在シ、賣惜ミ賣控ヘガ起ツタ場合ニハ四條ノ發動ニ依ツテ是ガ適正ニ施行セラレ、運用セラレルヤウニナルノデハナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、ソレ以外ニ此ノ法律ノ中デ所謂眼目ノ一つデアリマスル所ノ配給ノ圓滑ト云フコトニ對スル操作ノ對象トナルヤウナ條文ガアルノデアリマセウカ、ナイノデアリマセウカ

○櫻内國務大臣 只今河野君ノ御話ノ第四條ノ發動ハ、極メテ特異ノ場合デアリマシテ、斯ノ如キ事柄ヲ發令ヲシナケレバナラヌ必要ガ起ルヤウニハ、私今日考ヘテ居ラニモシテモ、サウ云フヤウナ場合ニ、公益ヲ害ストカ若クハ害スル虞ガアルト云フヤウトカ、買占デアリマスルトカ、賣控デアリマスルトカ、賣惜デアリマスルトカ、買占デアリマセウカ、ナコトニナルノデアリマセウケレドモ、其ノ場合ニドノ程度ノ價格ニナリマスマデ持賣買關係ト云フモノハ時ニ意外ナ關係ガ起ツテ居ツタナラバ、公益ヲ害スルト云フコトニ見ラレルノデアリマセウカ、若クハ價格ヲ無視シテ唯數量的ニ取纏メタ場合ニ、

○河野委員 其ノ場合ニ其ノ算定ハドウ云フ風ニ決定ヲサレルノデアリマスカ——此ノ際委員長ニ特ニ御願シタイノハ、法案審議ノ上ニ於テ勅令ガ非常ニ多イノデアリマスガ、勅令ノ要綱カナンカヲ速ニ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマスカラ、此ノ點委員長ノ御取計ヒヲ願ヒマス、ソコデ今ノ第三條ニ

ノ通り、市場ニ於テ最高最低ノ範圍内ニ於最高最低價格ハ決定サレル、其ノ場合ニソレニ更ニ準據シテ小賣價格ト云フモノモ、米價ノ安定ヲ期スル、而シテ一面ニ於テ米穀取扱業者ヲ十分ニ指導致シマシテ、其ノ穀取扱業者ヲ十分ニ指導致シマシテ、其ノ目ニナツテ居ル譯デアリマス

○河野委員 ドウモ御答辯ヲ戴キマスガ、私ノ伺ハンツスル所ト旨ク合致シマセヌコトヲ遺憾ニ考ヘマスガ、時間ノ關係カラ又マシテ質問ヲ進メマス、第三條ニ依ツテ「公益ヲ害シ若ハ害スル虞アリト認ムルトキハ」云々ト云フコトガアリマス、是ハ要スルニ賣控デアリマスルトカ、賣惜デアリマスルトカ、買占デアリマスルトカ、何レニ致シウナ必要ガアリマシタ時ニ決メタト云フヤニ於ケル價格ガ決メラレテ、必要ナ場合ニ、小賣或ハ問屋等ニ關スル公定値ヲ決メルヤウナ場合ニ於テ、尙ホ此ノ價格デ賣出サナイト云フヤウナ關係ガ起リマスレバ、自ラ第三條ノ規定ノ發動ガアリ得ル、斯様ナコトニナルノデアリマス

○河野委員 其ノ場合ニ其ノ算定ハドウ云フ風ニ決定ヲサレルノデアリマスカ——此ノ際委員長ニ特ニ御願シタイノハ、法案審議ノ上ニ於テ勅令ガ非常ニ多イノデアリマスガ、勅令ノ要綱カナンカヲ速ニ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマスカラ、此ノ點委員長ノ御取計ヒヲ願ヒマス、ソコデ今ノ第三條ニ

依ル小賣ノ最高價格ト云フノハ、現在ドノ程度ニ計算シテ居ラレマスカ御示ヲ願ヒマス

○周東政府委員 其ノ點ハ非常ニ技術上難カシイコトデアリマスノデ、市場ニ於ケル小賣白米ノ對等原料玄米ノ價格ヨリ、如何ナル割合ヲ附加ヘテ小賣價段ヲ決定スルカト云フコトニ付テハ、能ク商工當局其ノ他關係當局トモ相談シテ決メタイト思ヒマスガ、現在ニ於キマシテ過去ノ數年ノ月別的ノ動キヲ見マスト、大體市場ニ於ケル小賣白米ノ對等原料玄米價格トノ割合ト云フモノガアルノデゴザイマス、色々土地ニ依リマシテ變ツテ居リマスガ、一ツノ割合ガアリマス、是ナンカハ算定ノ場合ノ一ツノ基準ニナルカト思ヒマスガ、細カイ色々附加スベキ事項ガアリマスノデ、只今申上げルマデニ至ツテ居リマセヌ、能ク其ノ點ハ實施ノ場合ニ考究シテ行キタイト思ヒマス

○河野委員 更ニ御尋致シマスガ、庭先相場ト今御示ノ白米小賣價格ノ開キハ、大體ドノ位ニナツテ居リマスカ、今御話ノ更ニ研究スルト云フコトデアリマスケレドモ、其ノ比率カ計數カハドウ云フコトニナツテ居リマスカ、御示ヲ願ヒタイト思ヒマス、同時ニソレハ別ニ研究スルト云フコトデア

リマスケレドモ、條件トシテ考へ得ルモノハ、例ヘバ米價公定ノ際ニ生産費ノ決定ト云フヤウナコトガ、大分吾々トシテハ喧シク議論致シマスヤウニ、一面其ノ方面ニ於ケル點ニ付テモ吾々トシテハ慎重ナ注意ヲ拂ハナケレバナラヌト思ツテ居リマス、此ノ際一ツ御示シヲ願ツテ置キマス

○周東政府委員 其ノ點ニ付キマシテモ數字ガゴザイマスカラ、何レ後刻差上ゲマス。○河野委員 ソレデハソレハ追ツテ數字ヲ頂戴シマシタ上デ、御尋ヲスルコトニ致シマス、モウ一ツソレニ關聯シテ御尋ヲ致シテ置キタイコトハ、市場デ取引サレマシタモノガ、更ニ配給過程ニ於キマシテ白米小賣商カラ賣渡サレルマデノ段階、市場ニ於テ取引セラレタモノガ更ニソレガ配給業者ノ手ニ依ツテ、需要者ノ手ニ渡ルマデノ場合ニ於テ、其處ニドノ位ノ段階ヲ經テ行クコトヲ想定シテ居ラレルノカ、其ノ場合ニ相對的ナ開キト云フヤウニ御答デアリマシ

ト

○河野委員 大體ニ於キマシテ只今考ヘテ居リマス所ハ、先程申シマシタヤウニ、市場ニ於キマスル標準米ノ價格、即チ小賣商ノ賣ツテ居リマス白米ノ對等原料玄米價格ト云フコトヲ想定シテ居ラレルノカ、其ノ場合ニ考へテ居リマス一ツノ點ハ、現在ノ現物市場ハ御承知ノヤウニ、其處ノ中デ賣米取引ニ當ルモノ、ソレカラ延取引ニ當ルモノ、未著物取引ニ當ルモノト云フヤウナ各種ノ取引ヲ致シテ居リマスガ、此ノ中賣米ノ取引ダケデ約三百万石取扱ハレテ居ルノデアリマスガ、其ノ他ノ未著物取引或ハ延べ物ハ

均デゴザイマスガ、其ノ價格トノ間ニ於テ一ツノ標準トナルベキ比率ガゴザイマスカのニ申上ゲマスト、東京ノ市場デ、ソレガ認メニナルノカ、中間デ御認メニナルノカ

ト云フコトヲ、承リタイト思ヒマス、具體

的ニ申上ゲマスト、東京ノ市場デ、ソレガ

レ其ノ數字ヲ載イタ上ニソレ等モ御尋スル

○河野委員 只今ノ御答ノ程度デハ――何居リマス

コトニ致シマシテ、次ニ御尋シタイノハ、

場合ニ至ル過程ニ於テ、ドウ云フ段階ガ想

スルト云フコトガ、此ノ法ノ眼目デアルヤ

ウデアリマスケレドモ、配給ノ圓滑ヲ期

ルト云フ上ニ於テ、現行ノ賣米取引市場ト

云フモノヲ米穀會社ニ編制替ヲセラレル必

要ト云フモノガ、ドウ云フ點ニ於テ考へ得

ヤラナケレバナラヌモノカ、是ハ場合ニ依

セウシ、又ソレドヽ地方的ニモ色々ニ白米

ツテ取引ガ複雜ニナツテ居ルモノモアリマ

ス、是等ハ、法ニ依ツテ決定サレル場合

ニハ、其ノ想定シ得ル最高ノモノヲ基準ニ

シテ御考ニナルノカ、將來斯ウ云フ統制ノ

治下ニ於テハ、ソレノ平均デ御考ニナルノ

カ、ソレ等ノ點ニ付テハドウ云フ御方針デ

アルカ、承ツテ置キタイノデアリマス

コトデアリマセウカ、一ツ御示ヲ願ヒタイ

アリマスケレドモ、當局ノ御考ハドウ云フ

コトデアリマセウカ、此ノ法ニ依ツテ作ラレル米

穀會社ガ出來ル出來ヌト云フコトト、配給

ノ圓滑ヲ期スルト云フコトトノ間ニ、大シ

テ關係ガナイヤウニ吾々ハ考ヘラレルノデ

アルカ、承ツテ置キタイノデアリマス

コトデアリマセウカ、一ツ御示ヲ願ヒタイ

アリマスケレドモ、當局ノ御考ハドウ云フ

コトデアリマセウカ、此ノ法ニ依ツテ作ラレル米

穀會社ガ出來ル出來ヌト云フコトト、配給

ノ圓滑ヲ期スルト云フコトトノ間ニ、大シ

テ關係ガナイヤウニ吾々ハ考ヘラレルノデ

アルカ、承ツテ置キタイノデアリマス

コトデアリマセウカ、此ノ法ニ依ツテ作ラレル米

穀會社ガ出來ル出來ヌト云フコトト、配給

價格ノ決定ニ障碍ガアルト考ヘラレルノデアリマス、隨ヒマシテ私共ノ企圖致シテ居リマスル新シイ市場ニ於キマシテ、實米ヲ集中セシメル、其處ニ實米ノ相當數量ノ集中ニ依リマシテ適正ナ價格ヲ構成サセント云フコトカラ行キマスト、ドウシテモ是等ノ從來現物市場、正米市場ニ於キマシテ、外ニ流レテ居リマス延べノ分、或ハ未著ノ分ト云フヤウナモノモ、出來ルダケ集中セシメテ行クコトガ、此ノ價格ノ適正ヲ期スル上ニ於テモ、非常ニ適當デアル、斯様ニ考ヘテ、其ノ點ニ付キマシテ配給ノ圓滑ヲ圖ルツノ狙ヒドコロヲ作ツテ居ル譯デアリマス。

○河野委員 今御話ノヤウニ、相當數量ガ實物市場ニ集マル、此ノ取引市場ニ集ツテ來ルト云フ御話デアリマスケレドモ、ソレハ何カ別ニ法律デ集タルヤウナ操作ガアルノデアリマスカ、サウ云フコトヲ爲サルノデアリマスカ。

○周東政府委員 其ノ點ハ先づ第一ニハ、此ノ會社ノ經營致シマスル市場ノ市場員ト云フモノノ對象ニ致シマス、市場員ハ各市場ノ設置地方ニ於ケル相當數ノ取扱ヲ爲シテ居リマスル者ヲ、市場員ニ致ス考デアリ

マスノデ、是等ノ市場員ト致シ、而シテ其ノ市場員ノ取扱ヒマスモノニ付キマシテハ、原則トシテ之ヲ市場ヲ通ジテ賣ラシメルト云フ方法ヲ執リマスル關係カラ、其ノ大體ノ米ノ主流ヲ市場ニ集メ得ルノデハナリカ、又一面ニ於キマシテハ、價格ノ點カラ致シマシテモ大體此ノ市場ニ於ケル主ナル米ノ流レヲ集メ、サウシテソコニ實需ニ依ル適正ナ價格ノ構成ガサレル、ソレガ一面ニ於キマシテ本法ニ依ル取引ノ價格ノ公定ト云フコトト相並行政シマシテ、此ノ市場ヘノ米ノ集中ヲ圖ルト云フ考デアリマス

○河野委員 極ク簡單ニモウ一點伺ツテ見タイ、其ノ市場員ト云フノハ、法律デオ前市場員ニナレト云フコトヲ命令サレテ、命令ヲ受ケタ者ハ市場員ニナラナケレバナラヌト云フコトニナツテ來ルノデスカ

○周東政府委員 法規ノ上ニ於キマンンテ命令ヲ爲シ得ルヤウニハナツテ居リマセヌ、併シナガラ是ハ大體ニ於キマシテ本法制定ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、有力ナ米ノ取扱業者ニ對シテ、市場員トナルヤウ協力ヲ求メル積リデアリマス

○河野委員 私ハ少シオ役人サンノ考ヘ方マスノデ、是等ノ市場員ト致シ、而シテ其ノ市場員ノ取扱ヒマスカ、動キト云フモノハ、ソナ風ニ甘イ考ヘ方デ逆モ行クモノデヤナリ、國策上絕對ニ斯ウシナケレバナラヌト云フコトデ行ケバ別デアリマスケレドモ、ソノコマデ此ノ米ニ付テ嚴重ニ統制ヲスル必要ガアルカドウカト云フコトハ、別ノ問題デアリマスガ、此ノ程度ノ法律デ會社ノヤリ方デ——專賣デアリマセヌ以上ハ、米ノ取引ハ免許制ニハナリマシテモ、取引ノ形態ハ自由デアラウト思フ、サウスレバ市場ニ持ツテ行カウト行クマイト、其ノ本人ノ勝手デアリマス、自由デアリマス、商賣デアル以上ハ利ノ乘ル方ヘ賣ルコトハ當然デアラウト思フ、又ハ原則トシテ量ノ少イ方面、値段ノ高イ方面ヘ賣ツテ行クト云フコトハ、勝手グラウト思フ、例ヘバ市場員ニシテ、市場ヘ澤山出サセルヤウニスルト仰セト行ケバ別デスケレドモ、サウデナイ限りハ中々サウ行クモノデナイト思フ、隨テ今想定サレテ居ルヤウナ風ニ、米穀市場ニ米ガ行クカ行カ又カト云フコトハ、非常ニ疑問ガアリマス、隨テ面倒ナ、サウ云フ所デ取引ヲシナクテモ、市場ニ於テ價格ガ決ツテ居レバ、何モ市場ヲ通ジテ取引ヲスル必要ハナリ、相對取引デ十分デアリマス、而モソレガ最高トカ最低トカ云フヤウナ、以外ノ取引デアリマスナラバ別デスケレドモ、其ノ範圍内ノ取引デアリマス限リ相對取引デ十分デアリマス、實米ニ關スル限リソレデ十分ダ

ラウト思フ、サウスレバ現在ノ賣米市場ト  
大シタ違ヒハナカラウト私ハ想定サレルノ  
デアリマス、是アルガ故ニ配給ガ圓滑ニナ  
ルト云フヤウナコトハ一寸想像ガ出來ヌノ  
デハナカラウカト私ハ思ヒマス、是ハ意見  
ノ相違ニナレバ已ムヲ得マセヌケレドモ、  
ソレ等ノ點ニ付テ更ニモウ少シ御考ヲ承ツ  
テ見タイト思ヒマス

フ、現在ノ實米取引市場ヲ多少整備改善スルナラ改善ヲシテ、例ヘバ深川ト神田川ト之ヲ適當ニ商工省ノ御斡旋デ一ツニサセルトカ、合併サセルトカ云フヤウナ程度デ十分デアツテ、大阪ハ大阪、何處ハ何處デ、ソレドヽ必要ノ場所ニ作レバ宜シイノデアツテ、何モ之ヲ大日本米穀株式會社ト云フヤウナコトデ、全國一圓ニシタ一會社デナ

ノ觀念以外ニハ私ハ出テヌモノダト思フ、ソレヲ殊更ニ法律デ會社ヲ作ツテ、ソレニ市場ヲ經營サシタカラト云ツテ、其ノ市場ガアルガ故ニ配給ガ圓滑ニナリ、價格ガ公正ニナルト云フコトニハ考ヘニクイノデアリマス、此ノ點モ當局ト意見ガ合致シナイコトヲ遺憾ニ思ヒマスケレドモ、ドウモ御説明ニ依ルト其ノ程度ノコトデ、ソレ以外

○河野委員 市場操作ニ此ノ會社ガヤルト  
仰シヤイマスガ、ソレハドウ云フ風ナコト  
ヲドウ云フ風ナ程度デオヤリニナルノカ、  
具體的ニ御示シヲ願ヒタイ

○周東政府委員 是ハ此ノ會社ノ市場員ニ  
對スル色々ノ自治的ナ規定、例ヘバ業務規  
定或ハ市場員ニ對スル會社ノ特殊ナ場合ニ  
於ケル指導權等ヲ通ジマシテ、市場ノ操作

○周東政府委員 其ノ點ハ今御話ノ中ニ出テ居リマシタヤウニ、私共ノ方デモ兩面カラ參ル積リデアリマス、大體米ノ需給ニ付キマシテ私共ノ方ニ於キマシテハ、市場員ノ取扱ヲ市場ニ集中セシムルト云フコトヲ一面ニ考ヘテ居リマス、同時ニ之ト並行シテ價格ヲ本法ニ定メテ居リマスルヤウナ價格デ、市場ノ取引ヲ利用シテ行クト云フ兩方ノ建前ニ依ツテ考ヘテ居リマスノデ、是等ノ操作ガ完全ニ參リマスレバ、例外的ニ場外ニ於テ取引サレルモノモ、今御話ノヤウニ其ノ市場ニ於ケル價格ニ依ツテ取引サレテ行クコトニナレバ、是ハヤハリ配給ノ圓滑ヲ企圖シテ居ル本法ノ目的ニ適フ所以デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス

フ、現在ノ實米取引市場ヲ多少整備改善ス  
ルナラ改善ヲシテ、例ヘバ深川ト神田川ト  
之ヲ適當ニ商工省ノ御斡旋デ一ツニサセル  
トカ、合併サセルトカ云フヤウナ程度デ十  
分デアツテ、大阪ハ大阪、何處ハ何處デ、  
ソレドモ必要ノ場所ニ作レバ宜シイノデア  
ツテ、何モ之ヲ大日本米穀株式會社ト云フ  
ヤウナコトデ、全國一圓ニシタ一會社デナ  
ケレバナラスト云フヤウナ結論ニハナツテ  
來ヌ、サウ云フヤウナ結論ニナツタ場合ニ、  
此ノ米穀株式會社アルガ故ニト云フコト  
ト、給配ノ圓滑ト云フコトト關係ハナイ、  
唯ソニハ適當ナ出來得ル程度ノ米ガ來テ、  
サウシテソレガ取引サレルト云フダケノコ  
トデアルト、私ハ想定出來ルト思フ、此ノ  
實米取引市場ニ掛ケタ方ガ米ガ旨ク賣レル、  
ノ實米取引市場ニ、モツト米ガ掛ル筈デア  
リマス、所ガ現在ノ正米取引市場ニ米ガ餘  
リ掛ラヌノハ、ソンナコトヲシナクテモ宜  
シイ、或ハ相場ガ決マル程度デ宜シイ、偶  
ノ相場デ結構グラウト云フコトデ、全體ノ  
人氣ガ集ツテ、正米市場ノ相場ガ出來ル、  
其ノ人氣ニ依ツテ全國ノ取引ガ出來ル、此

ノ觀念以外ニハ私ハ出デヌモノダト思フ、ソレヲ殊更ニ法律デ會社ヲ作ツテ、ソレニガアルガ故ニ配給ガ圓滑ニナリ、價格ガ公正ニナルト云フコトニハ考ヘニクイノデアリマス、此ノ點モ當局ト意見ガ合致シナインコトヲ遺憾ニ思ヒマスケレドモ、ドウモ御想像ノヤウナ風ニハ行キ得ナイノデハナイカト私ハ思ヒマスガ、一ツ御答ヲ願ヒタクイ〇周東政府委員 其ノ點ハ此タビノ法律ニ於キマシテハ、市場ノ經營者、市場ノ開設者ト云モノヲ單一ノ經營主體ニ、一元的ニ統制スルト云フコトニ一ツノ眼目ガアル、而シテ此ノ單一ノ經營主體デアル會社ガ、市場ノ操作ニ付キマシテモ可ナリ支配力ヲ持ツテ居ル、從來ノヤウナ各經營主體ガ、區々ニ其ノ地方ノ事情ニ應ジテ動イテ居ル場合ト、餘程其ノ點ハ違ツテ來ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、此ノ點ハ現在ノ實物市場ノ行キ方ト違フト思ヒマス、之ニ加フルニ先程申上ゲマシタヤウナ操作ニ依リマシテ、價格ノ適正ヲ期シ、配給ノ圓滑ヲ期スルコトガ出來ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 市場操作ヲ此ノ會社ガヤルト  
仰シヤイマスガ、ソレハドウ云フ風ナコト  
ヲドウ云フ風ナ程度デオヤリニナルノカ、  
具體的ニ御示シヲ願ヒタイ

○周東政府委員 是ハ此ノ會社ノ市場員ニ  
對スル色々ノ自治的ナ規定、例ヘバ業務規  
定或ハ市場員ニ對スル會社ノ特殊ナ場合ニ  
於ケル指導權等ヲ通ジマシテ、市場ノ操作  
ハ出來ルト思ツテ居リマス

○河野委員 是ハ非常ニ重大ナ點デアリマ  
スカラ、モウ少シ具體的ニ御説明ガ願ヒタ  
イ、若シ取引所ガ主體トナリ、政府ガ之ヲ  
指導シテ是ガ市場ヲ操作スル、市價ヲ操作  
スルト云フコトニナリマスレバ、必ズシモ  
ソレガ公正ナル價格ハ期シ得ラレヌト云フ  
風ニ吾々ハ考ヘルノデアリマスガ、モウ少  
シ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイ

○周東政府委員 其ノ點ハ常ニ會社ガ市場  
員等ニ付テ行爲ヲ致シマス場合ニ於キマシ  
テハ、政府ノ指導監督ノ下ニ動ク譯ニアリ  
マスカラ、別ニ弊害ハ起ラヌト斯様ニ考ヘ  
テ居リマス

○河野委員 其ノ政府ノ監督ニモ私ハ疑義  
ヲ持ツノデアリマス、政府ガ監督スレバ何  
デモ巧ク行クナラバ、今度ノ絹布ノ問題ノ  
ヤウナコトハ起ラヌ、商工省ト農林省トノ

滑ヲ企圖シテ居ル本法ノ目的ニ適フ所以デ  
アラウト考ヘテ居ルノデアリマス

フ、現在ノ實米取引市場ヲ多少整備改善ス  
ルナラ改善ヲシテ、例ヘバ深川ト神田川ト  
之ヲ適當ニ商工省ノ御斡旋デ一ツニサセル  
トカ、合併サセルトカ云フヤウナ程度デ十  
分デアツテ、大阪ハ大阪、何處ハ何處デ、  
ソレドモ必要ノ場所ニ作レバ宜シイノデア  
ツテ、何モ之ヲ大日本米穀株式會社ト云フ  
ヤウナコトデ、全國一圓ニシタ一會社デナ  
ケレバナラスト云フヤウナ結論ニハナツテ  
來ヌ、サウ云フヤウナ結論ニナツタ場合ニ、  
此ノ米穀株式會社アルガ故ニト云フコト  
ト、給配ノ圓滑ト云フコトト關係ハナイ、  
唯ソニハ適當ナ出來得ル程度ノ米ガ來テ、  
サウシテソレガ取引サレルト云フダケノコ  
トデアルト、私ハ想定出來ルト思フ、此ノ  
實米取引市場ニ掛ケタ方ガ米ガ旨ク賣レル、  
ノ實米取引市場ニ、モツト米ガ掛ル筈デア  
リマス、所ガ現在ノ正米取引市場ニ米ガ餘  
リ掛ラヌノハ、ソンナコトヲシナクテモ宜  
シイ、或ハ相場ガ決マル程度デ宜シイ、偶  
ノ相場デ結構グラウト云フコトデ、全體ノ  
人氣ガ集ツテ、正米市場ノ相場ガ出來ル、  
其ノ人氣ニ依ツテ全國ノ取引ガ出來ル、此

ノ觀念以外ニハ私ハ出デヌモノダト思フ、ソレヲ殊更ニ法律デ會社ヲ作ツテ、ソレニガアルガ故ニ配給ガ圓滑ニナリ、價格ガ公正ニナルト云フコトニハ考ヘニクイノデアリマス、此ノ點モ當局ト意見ガ合致シナインコトヲ遺憾ニ思ヒマスケレドモ、ドウモ御想像ノヤウナ風ニハ行キ得ナイノデハナイカト私ハ思ヒマスガ、一ツ御答ヲ願ヒタクイ〇周東政府委員 其ノ點ハ此タビノ法律ニ於キマシテハ、市場ノ經營者、市場ノ開設者ト云モノヲ單一ノ經營主體ニ、一元的ニ統制スルト云フコトニ一ツノ眼目ガアル、而シテ此ノ單一ノ經營主體デアル會社ガ、市場ノ操作ニ付キマシテモ可ナリ支配力ヲ持ツテ居ル、從來ノヤウナ各經營主體ガ、區々ニ其ノ地方ノ事情ニ應ジテ動イテ居ル場合ト、餘程其ノ點ハ違ツテ來ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、此ノ點ハ現在ノ實物市場ノ行キ方ト違フト思ヒマス、之ニ加フルニ先程申上ゲマシタヤウナ操作ニ依リマシテ、價格ノ適正ヲ期シ、配給ノ圓滑ヲ期スルコトガ出來ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 市場操作ヲ此ノ會社ガヤルト  
仰シヤイマスガ、ソレハドウ云フ風ナコト  
ヲドウ云フ風ナ程度デオヤリニナルノカ、  
具體的ニ御示シヲ願ヒタイ

○周東政府委員 是ハ此ノ會社ノ市場員ニ  
對スル色々ノ自治的ナ規定、例ヘバ業務規  
定或ハ市場員ニ對スル會社ノ特殊ナ場合ニ  
於ケル指導權等ヲ通ジマシテ、市場ノ操作  
ハ出來ルト思ツテ居リマス

○河野委員 是ハ非常ニ重大ナ點デアリマ  
スカラ、モウ少シ具體的ニ御説明ガ願ヒタ  
イ、若シ取引所ガ主體トナリ、政府ガ之ヲ  
指導シテ是ガ市場ヲ操作スル、市價ヲ操作  
スルト云フコトニナリマスレバ、必ズシモ  
ソレガ公正ナル價格ハ期シ得ラレヌト云フ  
風ニ吾々ハ考ヘルノデアリマスガ、モウ少  
シ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイ

○周東政府委員 其ノ點ハ常ニ會社ガ市場  
員等ニ付テ行爲ヲ致シマス場合ニ於キマシ  
テハ、政府ノ指導監督ノ下ニ動ク譯ニアリ  
マスカラ、別ニ弊害ハ起ラヌト斯様ニ考ヘ  
テ居リマス

○河野委員 其ノ政府ノ監督ニモ私ハ疑義  
ヲ持ツノデアリマス、政府ガ監督スレバ何  
デモ巧ク行クナラバ、今度ノ絹布ノ問題ノ  
ヤウナコトハ起ラヌ、商工省ト農林省トノ

間ニ不一致ヲ見テ、アア云フ馬鹿々々シイ監督ノ仕方ヲスルカラ世間ヲ騒ガスノデアル、政府ガ監督スレバ巧ク行クト云フ結論ニハ到達シ得ヌノデアリマス、吾々ハ法ノ範圍内ニ於テ政府ニ監督ヲ委託スルノデアツテ、政府ガ監督スルカラサウハナリ得ヌト云フコトデ、満足スル者デハアリマセヌ、サウ云フ風ナ考ヘ方デ唯市場ノ操作ト云フヤウナコトヲ考ヘラレルコトハ、斷ジテ吾々ハ贊成スル譯ニハ參ラヌ、苟モ公正ナ價格ト云フモノハ需給ノ關係ニ依ツテ生マレルノデアツテ、ソレハ萬々一最高價格ヲ突破スルトカ、最低價格ヲ云々スルトカト云フヤウナ場合ニ於テノミ、サウ云フコトハ考ヘ得ル、普段ノ場合ニ於テノ價格ヲ公正適正ニスル、所謂人爲的ニ之ヲ操作スルト云フコトハ、斷ジテアツテハナラヌノデアツテ、若シモ市場ニ於テ政府ガ之ヲ裏面カラ云々スルコトニ依ツテ、米價ガ操作サレルト云フコトガアツタナラバ、吾々ハ是ハ非常ニ重大ナ問題ダト思フ、更ニ御明答ヲ願ヒタイ

譯デハアリマセヌノデ、常ニ政府ノ必要ナ  
場合ニ於テ政府ノ監督ノ下ニ、政府ノ命ヲ  
致ス場合モアルト云フコトヲ考ヘテ居ル譯  
シマス場合モゴザイマセウシ、或ハ販賣ヲ  
ル場合ニ於テ間接ニ價格ノ操作ヲ致ス場合  
モアルト云フコトヲ、一寸説明ガ抜ケマシ  
タノデ、誤解ヲ生ジマシタコトヲ御諒解願  
ヒマス

○周東政府委員 大體ニ於キマシテ現在政府ガ米ノ買入ヲ爲シ、又賣却ヲ致ス場合ニ、直接ノ變化ヲ與ヘルトハ思ツテ居リマセヌガ、必要ナ場合ニ於キマシテ政府ガ直接ニ一般市場カラ買上ゲマセヌデモ、特殊ナ會社等ニ命ジマシテ買ハセルト云フコトガ、適當デアルト思フ場合ニ於キマシテ、之ヲ行ハシヌトイ、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、總テ將來ニ於テ政府ノ買上、或ハ政府ノ所有米ノ賣却ニ付キマシテ、全部ヲ此ノ會社ニヤラセルト云フコトヲ直チニ考ヘテ居ル譯デハアリマセヌノデ、場合々ニ應ジマシテ、或ハ直接從來通り政府ガ出動スペキ場合、或ハ政府ガ此ノ會社ヲシテヤラシヌルコトガ適當デアルト思ヘバ、其ノ場合ニ限ツテ斯ウ云フ行爲ヲ爲サシメヨウトス様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○河野委員 序ニ御尋致シテ置キマスガ、最高價格ヲ上廻ラントスル時ニ、若クハソレニ近イ場合ニ、一般ガ政府ニ對シテ現在戴キタイト申込ヲ爲ス場合ニハ、一體現在ト其ノ關係ハ違ツテ參リマスカ、現在通りノ米穀統制法ニ依ツテ、米ヲ政府ニ賣ツテニ政府ハオヤリニナリマスカ、ドウデスカ

○周東政府委員 最低價格ノ場合ハドウデアリ  
テ居リマス  
○河野委員 サウ致シマスト、先程カラ御  
説明ノ市場操作ニ付テハ段々伺ツテ見マス  
ト、別ニ現在ト大シタ變リガナイ、ソレカ  
ラ取引員ニ付テ云々ト云フコトハ、是ハ唯  
此ノ際話ガ間違フトイケマセヌノデ、一ツ  
當局ニ於テモ、ハツキリ區別シテ御答ヲ願  
ヒタイノデアリマスガ、非常ニ足リナイ場  
合、非常ニ餘ル場合、特別ノ場合ト普段ノ  
場合ト分ケテ御答願ビタイ、最高價格ヲ突  
破セントスル場合、詰リ此ノ市場ニ於テ取  
引ヲササヌト云フヤウナ場合ト、サウデナ  
イ平時ニ於ケル場合ト、兩面ヲチヤンボ  
シニシテ、コチラガ特別ノ場合デ御尋ヲ  
スレバ普段ノ場合デ御答ニナル、コチラガ  
普段ノ場合デ御尋スレバ特別ノ場合デ御答  
ニナルト、調子ガ合ハナイノデス、ドウモ  
肩透シヲ喰フヤウナ嫌ガアツテ困ル、普段  
ノ場合デ御尋シタ場合ニハ普段ノ場合デ御  
答願ハナケレバ、ドウモ非常ニ工合ガ惡  
イ、今御尋シテ居ルノハ、會社ガ配給ノ圓

滑ヲ期スル上ニ於テ、ドウ云フヤウナ效力ガアルノカ、現在トチツトモ違ハヌデヤナイカト云フコトハ、普段ノ場合ヲ主トシテ御尋ヲシテ居ル、其ノ場合ニ御尋スルノニ、普段ノ場合ハ大シタコトハナイガ、特別ノ場合ハ斯ウ云フコトガアルノダト云フノナラバ、特別ノ場合ト御答願ヒタイ、サウ云フコトヲ分ケテ明瞭ニ、度々諄クナツテ恐縮デスガ、ハツキリ御答願ヒタイ

○周東政府委員 平時ノ場合ニ於キマシテハ先づ現在ト大シタ達ヒハナイカト思ヒマスガ、但シ現在ノヤウニ國民ノ主要食糧品ヲ授機ノ対象ニスルコトハ、是ハ何處マデモ排除シテ參ル必要ガアルノデアリマシテ、其ノ意味ニ於キマシテハ、ヤハリ本制度ニ依リマシテ、全國ノ取引所或ハ正米市場ノ經營ヲ單一ノ會社ニ歸一致シマシテ、其ノ經營スル中央市場ニ實米ヲ主トスル取引ヲ集中致セマシテ、適正ナル價格ヲ構成スルデノアリマス、同時ニ又一面本制度ニ依リマシテ、米穀買入賣渡等ヲ爲シマスル者ニ對シテ、許可制度ヲ設ケ、ソレ等ニ對シテ市場ニ於ケル價格構成、市場ニ於ケル動キニ順應セシメタル取引ヲサシテ行クコトニ於テ、現在ト達フト思ヒマス、更ニ是ガ段階ガ進ミマシテ、御話ノヤウニ非常ニ米ノ

需給ガ窮屈ニナツタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、或ハ政府ノ命ニ依リマシテ中央市場ノ經營者デアル所ノ會社ニ對シテ、米ノ買上或ハ賣却ヲ爲シムル場合モアリマセウシ、又サウ云フヤウナ場合ニ市場ニ於ケル價格ノ構成ニ付キマシテ、現實ニ供給シノ窮屈サカラ來ル特殊ナ事情ガ生ジマシタ場合ニ於キマシテハ、其ノ場合ニ於キマシテ第四條等ノ發動ガアリマシテ、勿論是モ必要ナ場合必要ナ人ニ對シテ適當ナル命令ノ發動ガナクテハナラスト思ヒマスガ、或ハ市場ニ向ツテ產地等カラ米ノ出廻ルヤウニ、仕向ケルコト等ニ付キマシテノ命令ヲ致シマストカ、或ハ此ノ價格ノ各段階ニ於キマシテ賣買價格ノ公定ト云フヤウナ段階ニマデ入ルコトガアリ得ルカト思ヒマスガ、同時ニ此ノ免許ヲ受ケタル所ノ商人、或ハ免許ヲ受ケザル者ニ付キマシテモ、必要ナ場合ニソレニ應ジタ命令ヲ出シ得ル、斯ウ云フ風ニシテ萬全ヲ期シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○河野委員 今ノ御説明ノ中デ、簡單ニ御答願ヘレバ結構デアリマスガ、先程伺ツタノデアリマスガ、市場ニ米ヲ集中サセルト云フ言葉ヲ御使ヒニナツタガ、集中サセルト云フ言葉ニ對シテ何カソレニ伴フ操作ガアルカナイカ、米ヲ集中サセルト云フノデスガ、此ノ法律ヲ見ルト、ドレ所ガ見付カラナイ、ソレトモウ一點ハ業者以外ニ、例ヘバ地主其ノ他ノ者ニ對シテ第四條ヲ發動サレル場合ニハ、其ノ對象トナルノハ大體ドノ程度ノ米ノ所有者——五俵持ツテ居ル者ニ賣レト言フノカ、百俵持ツテ居ル者ニ賣レト言フノカ、千俵持ツテ居ル者ニ賣レト言フノカ、一體其ノ對象ハドノ程度ヲ對象トサレルノカ、ドウ云フヤウノ程度ヲ御考ニナツテ居ルノカ、更ニ進ンテ御尋スレバ、備荒儲蓄ト云フモノハ一體ドウナルノカ、是等ニ付テノ御答辯ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○周東政府委員 市場ニ米ヲ集中セシメルト申上ゲマシタノハ、先程申上ゲマシタヤウニ、何處マデモ一面ニ於テハ指導デアリマス、一面ニ於キマシテハ市場員ト云フモノヲ免許致シマスガ、此ノ市場員ニナツタ者ニ付キマシテハ、其ノ賣買取引ニ付キマシテハ、之ヲ原則トシテ市場ヲ通ジテ行ハシメルト云フコトガ茲ニ出テ參リマス、先位米ヲ販賣米トシテ取扱ツテ居ルカト云フソチテヘ動クカ、又ハ從來ノ問屋等ガドノ位米ヲ販賣米トシテ取扱ツテ居ルカト云フヤウナ極端ナ場合ニ於テ、ドノ位ノ數量ヲ出サセルコトガ必要デアルカト云フコトガ、自ラ決ツテ參ルカト思ヒマス、抽象的ニ何俵以下持ツテ居ル者ニ對シテ命令ヲ發動シナイトカ云フコトハ、申上ゲ兼ネルト思ヒマス

○河野委員 今ノ御答辯デ、集中サセルト云フ方ノコトハ、協力サセルノダト云フコトアリマスケレドモ、協力サセルト云フコトハ、凡ソ意味ノナイコトデ、商賣デアリマス以上ハ、之ニ向ツテ寄附金ヲ申付ケルナラバ別デアリマスケレドモ、サウデナイ限リ、常時寄附金ノヤウナ考デ算盤ニ合ハナイ方ニ協力サセルコトハ、是ハ不可能デアリマス、隨テ當局トシテ考ヘラレ得ルモノハ認可免除ノ取消權ト云フヤウナモノヲ持ツテ居リマスノデ、エテシテ業者ヲ上カラ睨シテ、威壓的ニヤラセルト云フコトニナリ勝チナモノデアリマスカラ、サウ云ヤウニ、是ハ考ヘネバナラヌ、寧ロ集中サセルノニ、集中ヲ命ジタ場合ニハ、ソレニ對スル運賃デアルトカ何トカヲ出ストカ、若クハ米穀配給會社デ必要ダケノ米ヲ買ツテ來テ、自分で必要ナ市場ニ賣ルトカ云フヤウナコトニナツテ居リマスレバ鬼モ角モ、業者ニ協力セシメテ、サウシテ之ニ集中スルヤウナ操作ヲスルト云フヤウナコトハ、餘リニ私ハ贊成出來ヌ方法デハナカラウカト思フノデアリマス、併シ此ノ點ハ意見デアリマスカラ、唯簡單ニ申上ゲテ置キマス、モウ一點只今ノ第四條ノ生産者ニ對スル發

動ノ基準ハ、ドウカト云フコトニ付テハ、抽象的ナコトデハ答ガ出來ヌト云フコトデアリマスガ、吾々ノ聽カントスル所ハ、最大限度ノ場合ニ、何處マデ其ノ命令ハ出ル大限度ノ場合ニ、何處マデ其ノ命令ハ出ルカト云フコトヲ伺ツテ置キタイノデアリマス、第四條ノ發動ガ生産者ニ及ブト云フコス、第四條ノ發動ガ生産者ニ及ブト云フコトハ、普段ノ場合ニハ、サウ云フコトハ有リ得ヌト云フコトノ答辯ハ、大臣カラ度々伺ツテ居リマスノデ、先ヅ業者ニ及ビ、然後ニイケナケレバ生産者ニ及ブト云フコトノ大臣ノ答辯デアリマスノデ、吾々モサウ諒承シマス、併シ現在ノ實情ヲ見マスルト、先づ田舎ノ米屋サンデモ、ソンナニ昔ノヤウニ米ヲ持ツカハナイ、銀行ガ又之ト一緒ニナツテヤルダケノ場合ガ少イヤウニモ吾々ハ考ヘル、サレバト言ツテ消費地ニモゾンナニ米ガダブ付イテ云々ト云フヤウナコトハ餘リアリマセヌノデ、是等ノ點ハ割合ニ少カラウト思フ、ヤハリ斯ウ云フ第四條ノ發動ニ依ツテ期待セラレルヤウナ場合ハ、例ヘバ全販聯系統、產業組合系統ニ米ガアルトカ、地方ノ地主ニ米ガアルトカトドモ、第四條ヲ發動スル場合ハ、ソンナニ云フヤウナ場合ガ多イノデアリマス、ソコデ、ソレニ向ツテ命令ヲ出サレル場合ニハ、一體ドノ程度マデヲ最大限ト考ヘテ居ラレルカト云フコトガ、當然吾々トシテハ伺ツ

テ置キタイノデアリマス、是ハマダ案ガナイナラバ、速ニ相談シテ、最大限ノ場合ニアリマスガ、吾々ノ聽カントスル所ハ、最ハ此ノ程度マデ考ヘテ居ルト云フコトヲ、地方ノ事情等モアリマスノデ、一つ此ノ點カト云フコトヲ伺ツテ置キタイノデアリマス、第四條ノ發動ガ生産者ニ及ブト云フコトハ、普段ノ場合ニハ、サウ云フコトハ有リ得ヌト云フコトノ答辯ハ、大臣カラ度々伺ツテ居リマスノデ、先ヅ業者ニ及ビ、然後ニイケナケレバ生産者ニ及ブト云フコトノ大臣ノ答辯デアリマスノデ、吾々モサウ諒承シマス、併シ現在ノ實情ヲ見マスルト、先づ田舎ノ米屋サンデモ、ソンナニ昔ノヤウニ米ヲ持ツカハナイ、銀行ガ又之ト一緒ニナツテヤルダケノ場合ガ少イヤウニモ吾々ハ考ヘル、サレバト言ツテ消費地ニモゾンナニ米ガダブ付イテ云々ト云フヤウナコトハ餘リアリマセヌノデ、是等ノ點ハ割合ニ少カラウト思フ、ヤハリ斯ウ云フ第四條ノ發動ニ依ツテ期待セラレルヤウナ場合ハ、ヤハリ其ノ時ノ事情ニ依ツテ餘程是ハ變ツテ參ルト思フノデアリマス、直チニ今全販聯等ニドノ位ノ程度ノ命令ヲスルカト云フコトハ、申上げ兼ネルノデアリマス、左様御諒承願ヒタイト思ヒマス

○河野委員 只今ノ御答辯デアリマスケレドモ、第四條ヲ發動スル場合ハ、ソンナニ云フヤウナ場合ガ多イノデアリマス、ソコデ、ソレニ向ツテ命令ヲ出サレル場合ニハ、一體ドノ程度マデヲ最大限ト考ヘテ居ラレルカト云フコトガ、當然吾々トシテハ伺ツテ置キマスカラ、唯簡單ニ申上ゲテ置キマス、アリマスカラ、唯簡單ニ申上ゲテ置キマス、モウ一點只今ノ第四條ノ生産者ニ對スル發動ニ依ツテ期待セラレルヤウナ場合ハ、例ヘバ全販聯系統、產業組合系統ニ米ガアルトカ、地方ノ地主ニ米ガアルトカトドモ、第四條ヲ發動スル場合ハ、ソンナニ云フヤウナ場合ガ多イノデアリマス、ソコデ、ソレニ向ツテ命令ヲ出サレル場合ニハ、其處ニ賣レバ何ガシカノ利益ガアル、一俵ニ付テ五錢得カ十錢得カ、三錢得カ知ラヌケレドモ、得ニ賣レルト云フ場合ヲ想定シマスノデ、之ニ向ツテ賣ル爲ニ賣惜ミト言フカ

賣控へト言フカ、利ヲ乘セヨウト思ツテ持  
ツテ居ル場合ガアルノデアリマス、サウ云  
フ場合ガ想定出来ルノデアリマス、隨テ之  
ニ對シテ命令ヲ出サレル場合ガ四條デアリ  
マスノデ、普通ノ場合ニハサウ云フコトハ  
アリ得ヌ、デアリマスカラ茲ニ伺ツテ置キタ  
イノハ、ドノ程度ノモノニ對シテサウ云フ  
風ナ命令ヲ出サレルノカ、其ノ命令ヲ出ス  
場合ニハ、平等ニ比例シテ出サレルノカ、  
狙ヒ擊ニオ前出セ、オ前出セト云フヤウニ  
ヤラレルノカ、先程一寸御説明ノ中ニアリ  
マシタヤウニ、村ノ農會デアルトカ實行組  
合デアルトカ產業組合ニ命ジテ、オ前ノ村  
ノ殘存米ハ幾ラ、其ノ中ノ幾ラダケヲ持ツ  
テ來イド云フヤウニ命令ヲ出サレルノカ、  
ソレ等ノ操作ノ方法ヲ承リタイ、斯ウ云フ  
譯デアリマス

○周東政府委員 其ノ點ハ先程申シマシタ  
ヤウニ、大體各地方別ニ、或ハ其ノ地方ニ  
於キマシテハ各村等ニ於テ、移出米ノ數量  
ガ大體分ツテ居リマス、サウ云フモノヲ基  
準ニ置キマシテ、ソレガ大體從來ノ實情ニ  
於テ平均的ニドノ方向ヘドノ位ヅツ出サレ  
テ居ルカト云フヤウナ實情ヲ參酌致シマシ  
テ、只今ノ御話ノヤウナ極端ナ場合ニ於キ  
マシテハ、或ハ其ノ村内ニ於キマシテノ移

出米ニ付テ一纏メニシ、其ノ範圍内ニ於キ  
マシテ内部的ニ出荷ヲ割當テマシテ、協力  
ヲ求メルト云フコトニ、極端ナ場合ハナル  
ノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス  
○河野委員 段々長クナリマシタカラ、私  
ハ先ヅ大アラマシノ質問ヲ終ラウト考ヘマ  
スガ、其ノ際ニ大臣ニ伺ツテ置キタイト思  
フコトガ二三アリマスノデ、御答ヲ願ヒタ  
イト思ヒマス、段々御尋ヲ致シマスト、此  
ノ法律ノ内容ヲ通ジテ先ヅ第一ニ考ヘラレ  
ルモノハ、第四條ヲ通ジテ現ハレル所ノ考  
へ方、即チ米ニ對スル米穀統制ニ非ズシテ米  
穀管理、從來ノ自治管理ヲ一步前進シテ、政府  
ノ米ニ對スル管理ト云フコトニ是ガ進ンデ  
居ルヤウニ見受ケラレルコトデアリマス、  
果シテ其ノ操作ガ必要ナリヤ否ヤ、其ノ程  
度ノコトヲ吾々ハ必要トスルヤ否ヤト云フ  
コトハ別ノ議論トシテ、サウ云フ風ニ吾々ハ認  
識ガ出來ルノデアリマス、唯後ノ規定デア  
リマスル所ノ米穀會社案ハ、先程事務當局  
ヨリ御説明ニナリマシタヤウニ、斯ノ如キ  
米穀ノヤウナモノヲ投機ノ對象トスルコト  
ハ不適當デアルト云フコトト、從來ノ行掛  
リカラ是等ノモノヲ纏メテ殘務整理ヲシヨ  
ウト云フ程度ノコトデ、大シタモノトハ考  
ヘラレス、是等ハ適當ナ殘務整理ノ方法モ

他ニアラウカト考ヘラレル程度ノコトデア  
ツテ、他ニ私ハ大シタ必要性ヲ茲ニ認メル  
ノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス  
○河野委員 段々長クナリマシタカラ、私  
ハ先ヅ大アラマシノ質問ヲ終ラウト考ヘマ  
スガ、其ノ際ニ大臣ニ伺ツテ置キタイト思  
フコトガ二三アリマスノデ、御答ヲ願ヒタ  
イト思ヒマス、段々御尋ヲ致シマスト、此  
ト私共議論シ、又ハ足リナイト議論致シマ  
ス、而モ此ノ四條ヲ非常特別ナ場合ニ使  
フノダト云フコトナラバ、如何ニ米ガ足リル  
モノハ、第四條ヲ通ジテ現ハレル所ノ考  
ヘ方、即チ米ニ對スル米穀統制ニ非ズシテ米  
穀管理、從來ノ自治管理ヲ一步前進シテ、政府  
ノ米ニ對スル管理ト云フコトニ是ガ進ンデ  
居ルヤウニ見受ケラレルコトデアリマス、  
果シテ其ノ操作ガ必要ナリヤ否ヤ、其ノ程  
度ノコトヲ吾々ハ必要トスルヤ否ヤト云フ  
コトハ別ノ議論トシテ、サウ云フ風ニ吾々ハ認  
識ガ出來ルノデアリマス、唯後ノ規定デア  
リマスル所ノ米穀會社案ハ、先程事務當局  
ヨリ御説明ニナリマシタヤウニ、斯ノ如キ  
米穀ノヤウナモノヲ投機ノ對象トスルコト  
ハ不適當デアルト云フコトト、從來ノ行掛  
リカラ是等ノモノヲ纏メテ殘務整理ヲシヨ  
ウト云フ程度ノコトデ、大シタモノトハ考  
ヘラレス、是等ハ適當ナ殘務整理ノ方法モ

出米ニ付テ一纏メニシ、其ノ範圍内ニ於キ  
マシテ内部的ニ出荷ヲ割當テマシテ、協力  
ヲ求メルト云フコトニ、極端ナ場合ハナル  
ノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス  
モ昨日大臣ニ對シテ御尋致シマシタヤウニ  
モ、サウ云フヤウナコトデ、要ハ何處マデ  
スガ、其ノ際ニ大臣ニ伺ツテ置キタイト思  
フコトガ二三アリマスノデ、御答ヲ願ヒタ  
イト思ヒマス、段々御尋ヲ致シマスト、此  
ト私共議論シ、又ハ足リナイト議論致シマ  
ス、而モ此ノ四條ヲ非常特別ナ場合ニ使  
フノダト云フコトナラバ、如何ニ米ガ足リル  
モノハ、第四條ヲ通ジテ現ハレル所ノ考  
ヘ方、即チ米ニ對スル米穀統制ニ非ズシテ米  
穀管理、從來ノ自治管理ヲ一步前進シテ、政府  
ノ米ニ對スル管理ト云フコトニ是ガ進ンデ  
居ルヤウニ見受ケラレルコトデアリマス、  
果シテ其ノ操作ガ必要ナリヤ否ヤ、其ノ程  
度ノコトヲ吾々ハ必要トスルヤ否ヤト云フ  
コトハ別ノ議論トシテ、サウ云フ風ニ吾々ハ認  
識ガ出來ルノデアリマス、唯後ノ規定デア  
リマスル所ノ米穀會社案ハ、先程事務當局  
ヨリ御説明ニナリマシタヤウニ、斯ノ如キ  
米穀ノヤウナモノヲ投機ノ對象トスルコト  
ハ不適當デアルト云フコトト、從來ノ行掛  
リカラ是等ノモノヲ纏メテ殘務整理ヲシヨ  
ウト云フ程度ノコトデ、大シタモノトハ考  
ヘラレス、是等ハ適當ナ殘務整理ノ方法モ

他ニアラウカト考ヘラレル程度ノコトデア  
ツテ、他ニ私ハ大シタ必要性ヲ茲ニ認メル  
ノデハナイカト斯様ニ考ヘテ居リマス  
モ昨日大臣ニ對シテ御尋致シマシタヤウニ  
モ、サウ云フヤウナコトデ、要ハ何處マデ  
スガ、其ノ際ニ大臣ニ伺ツテ置キタイト思  
フコトガ二三アリマスノデ、御答ヲ願ヒタ  
イト思ヒマス、段々御尋ヲ致シマスト、此  
ト私共議論シ、又ハ足リナイト議論致シマ  
ス、而モ此ノ四條ヲ非常特別ナ場合ニ使  
フノダト云フコトナラバ、如何ニ米ガ足リル  
モノハ、第四條ヲ通ジテ現ハレル所ノ考  
ヘ方、即チ米ニ對スル米穀統制ニ非ズシテ米  
穀管理、從來ノ自治管理ヲ一步前進シテ、政府  
ノ米ニ對スル管理ト云フコトニ是ガ進ンデ  
居ルヤウニ見受ケラレルコトデアリマス、  
果シテ其ノ操作ガ必要ナリヤ否ヤ、其ノ程  
度ノコトヲ吾々ハ必要トスルヤ否ヤト云フ  
コトハ別ノ議論トシテ、サウ云フ風ニ吾々ハ認  
識ガ出來ルノデアリマス、唯後ノ規定デア  
リマスル所ノ米穀會社案ハ、先程事務當局  
ヨリ御説明ニナリマシタヤウニ、斯ノ如キ  
米穀ノヤウナモノヲ投機ノ對象トスルコト  
ハ不適當デアルト云フコトト、從來ノ行掛  
リカラ是等ノモノヲ纏メテ殘務整理ヲシヨ  
ウト云フ程度ノコトデ、大シタモノトハ考  
ヘラレス、是等ハ適當ナ殘務整理ノ方法モ

リマス、是ハ甚ダ遺憾デアリマス、併シ實  
情が何ト申シテモオ天道様次第ノコトデア  
リマシテ、要ハ此ノ法律ガ必要カ必要デナ  
イカモ、オ天道様ダケガ分ルノデアツテ、  
吾々ニハ分ラヌ、ソコデ吾々人間トシテ考  
ヘ得ルコトハ、最大限度ノ施設方法ヲ以テ、  
オ天道様ノ力ニ接近スルヤウニ考ヘテ置ク  
シテモ、要ハオ天道様次第デアリマシテ、此  
ノオ天道様ノ出工合デ足リルヤウニモ計算  
ガ付ケバ、足リナイヤウニモ計算ガ付クト  
シテモ、此ノ四條ノ必要性モ、非常重大ナ  
ハ絶對的ナモノダラウト思フ、其ノ點ニ付  
テ遺憾ナ點ガアリマシテ、尙且ツ此ノ法律、  
ヲ當局ガ御提出ニナリマスナラバ、ソコニ  
ハ絶對的ナモノダラウト思フ、其ノ點ニ付  
テ遺憾ナ點ガアリマシテ、尙且ツ此ノ法律、  
ヲ當局ガ御提出ニナリマスナラバ、ソコニ  
ハ絶對的ナモノダラウト思フ、其ノ點ニ付  
テ遺憾ナ點ガアリマスノデ、是ハ適當  
ナ機會ニ委員長ノ御取計ヒテ、外地ノ當局  
若クハ對滿事務當局等ニ對シテ、更ニ詳細  
見タイト思ヒマスガ、併シ茲ニ大臣ニ此ノ  
際御尋ヲシテ置カナケレバナラヌコトハ、  
此ノ米ノ増産ニ最も必要ナル肥料ノ點デア  
リマス、是ハ國內即チ農林當局ノ指導下ニ

アリマスル内地ニ於キマスル米ノ生産ニ付テハ、萬全ヲ期シテ今日マデ進ンデ來ラレタコトハ、吾々モ大イニ多トスル所デアリマスルガ、幸カ不幸カ最近數年來ノ米穀事情ガ、時ニ減反トナリ時ニ他ノ代作獎勵ノ方ニマデ向ハントシタ情勢ガアリ、又最近ノ農產物ノ事情ガ、例ヘテ申セバ小麥一俵ノ値段ガ米價ニ接近スルマデニ、進ンデ來タ、其ノ他一般蔬菜、果樹類ノ價格ガ此ノ好況ニ向ツテ、物價ノ昂騰時代ニ於テ非常ニ高値デ消化サレルト云フヤウナ關係カラ、得テシテ米作ニ對スル地方ノ興味ト云フモノガ、薄ライデ來テ居ルノデハナカラウカト云フ懸念ヲ持ツノデアリマス、特ニ想定シ得ル蕭高ノヤウナモノハ、是等ノコトニ關聯シテ、ドウシテモ今米穀年度ニ於ケル米作ハ、害蟲驅除ニ依ツテ三割ノ増産云々ト云フコトガ、先日當局ガ發表セラレテ居リマスルヤウナ考へ方デ、果シテ所期ノ增産ガ出來ルカドウカト云フコトハ、私ハ疑問ヲ持ツモノデアリマス、此ノ機會ニ大臣ヨリ内地ニ於ケル所ノ米ノ增産計畫、之ニ對スル當局ノ心構ト云フモノニ付テ、御聽カセ置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○櫻内國務大臣 本法案ニ付キマシテ第四條ノコトガ度々出マスガ、第四條ハ全ク特別案デアリマシテ、此ノ法案ガ發動シナケレバナラヌヤウナ事態ガ起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ、起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ河野君ノ御話ノ如ク、米穀ノ增産計畫ガ確立シテ、其ノ米穀ガ十分ニ有餘ツテ居リサヘスレバ、斯ウ云フ法案ハ必要ハナイデハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、昨日カラ申上ゲマス通り、今日一時ニ非常ナル增産計畫ヲ確立スルト云フコトモ相當困難デアリマス、色々な事情ノアルコトハ御承知ノ通リデ、勞力ノ點ニ於テモ、肥料ノ點ニ於テモ、或ハ馬匹廄舍ノ點ニ於テモ、可ナリ現時ノ米穀ヲ維持スルノニ相當ナ增産計畫ヲ立テテ掛ラナケレバ、出來ナイヤウナ有様デアリマスノデ、云々ト云フコトガ、先日當局ガ發表セラレテ居リマスルヤウナ考へ方デ、果シテ所期ノ増産ガ出來ルカドウカト云フコトハ、私ハ疑問ヲ持ツモノデアリマス、此ノ機會ニ大臣ヨリ内地ニ於ケル所ノ米ノ増産計畫、之ニ對スル當局ノ心構ト云フモノニ付テ、御聽カセ置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○櫻内國務大臣 本法案ニ付キマシテ第四條ノコトガ度々出マスガ、第四條ハ全ク特別案デアリマシテ、此ノ法案ガ發動シナケレバナラヌヤウナ事態ガ起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ河野君ノ御話ニナリマシタ通り、普通ノ如ク、滿洲ニ於テ米ノ增産ヲサシテ、聯明國タル關係上是ト特別ノ方法ニ依ツテ内地ニ持ツテ來ルト云フヤウナコトハ、考ヘラレナイコトハナインデアリマスケレドモ、此ノ問題ニ付キマシテハ固ヨリ考慮致シテ居ルノデアリマスガ、今日只今ドシテ其ノ問題ニ對シテ斯ウ云フ米ガ將來出テ來ルカ

デアツテ、非常ナ場合ニ於テノミ發動致ス案デアリマシテ、此ノ法案ガ發動シナケレバナラヌヤウナ事態ガ起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ、起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ河野君ノ御話ノ如ク、米穀ノ増産計畫ガ確立シテ、其ノ米穀ガ十分ニ有餘ツテ居リサヘスレバ、斯ウ云フ法案ハ必要ハナイデハナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、昨日カラ申上ゲマス通り、今日一時ニ非常ナル增産計畫ヲ確立スルト云フコトモ相当困難デアリマス、色々な事情ノアルコトハ御承知ノ通リデ、労力ノ點ニ於テモ、肥料ノ點ニ於テモ、或ハ馬匹廄舍ノ點ニ於テモ、可ナリ現時ノ米穀ヲ維持スルノニ相当ナ增産計畫ヲ立テテ掛ラナケレバ、出来ナイヤウナ有様デアリマスノデ、云々ト云フコトガ、先日當局ガ發表セラレテ居リマスルヤウナ考へ方デ、果シテ所期ノ増産ガ出來ルカドウカト云フコトハ、私ハ疑問ヲ持ツモノデアリマス、此ノ機會ニ大臣ヨリ内地ニ於ケル所ノ米ノ増産計畫、之ニ對スル當局ノ心構ト云フモノニ付テ、御聽カセ置キヲ願ヒタイト思ヒマス

○櫻内國務大臣 本法案ニ付キマシテ第四條ノコトガ度々出マスガ、第四條ハ全ク特別案デアリマシテ、此ノ法案ガ發動シナケレバナラヌヤウナ事態ガ起リ得ナイヤウニドウシテモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デモシナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、同時ニ河野君ノ御話ニナリマシタ通り、普通ノ如ク、滿洲ニ於テ米ノ増産ヲサシテ、聯明國タル關係上是ト特別ノ方法ニ依ツテ内地ニ持ツテ來ルト云フヤウナコトハ、考ヘラレナイコトハナインデアリマスケレドモ、此ノ肥料ニ對シマシテハドウシテモ肥料ヲ

スガ、尙ほ今後トモ一段ノ御努力ヲ願ヒタ  
イノデアリマス、唯輸入サレマス原料ガ爲  
替ノ關係カラ中々困難デアルコトハ、吾々  
モ十分諒承シテ居リマスガ、此ノ米ガ足リ  
ル、足リスト云フコトカラ考ヘレバ、僅カ  
一千万ヤ二千万ノコトハドウデモ宜シイ、  
是非ソレハ入レテ貰ハナケレバナラヌ、是  
等ノコトハモウ申上ゲルマデモナイ、唯茲  
ニ特ニ一點大臣ニ申上ゲテ一ツ御諒解ヲ願  
ツテ置イタ方ガ宜シイト考ヘマスコトハ、  
肥料ノ配給デアリマス、配給ニ付テ餘程萬  
全ヲ期サナケレバナラヌ、折角持ツテ來タ  
モノヲ配給ガ不圓滑ニナルヤウナコトガア  
レバ、米ノ配給不圓滑ト同様ニ、是亦非常  
ニ遺憾デアリマス、此ノ配給ノ公正ヲ期ス  
デアリマスガ、唯一ツ茲ニ吾々ガ非常ニ  
遺憾ニ考ヘマスコトハ、加里ノ配給ニ付テ  
世上色々ナ物議ヲ釀シテ居ル、而モ此ノ配  
給ニ對シテハ吾々斯ウ云フ席テ申上ゲ兼ネ  
ルヤウナ遺憾ナ點ガ多イ、是ハソチラカ  
ラ御尋ガアレバ申上ゲマスケレドモ、私力  
ラハ此ノ際申上ゲルコトハ差控ヘテ置キマ  
ス、唯大臣ニ御注意ヲ申上ゲルダケデ、速  
ニ大臣ハ其ノ實情ヲ御取調ニナリマシテ、

吾々ノ所ニモソレニ對スル不平デアルトカ  
不滿デアルトカ云フ、ヤウナ書類ガ澤山來テ  
居リマス、是ハ御取調ニナレバ直グ分ルコ  
トデアリマスカラ、速ニ御取調ノ上ニ適當  
ニ御考ニナツタラ宜シイト云フコトヲ、申  
上ゲテ置ク次第デアリマス、而モ此ノ加里  
ノ配給ニ付キマシテハ、他ノ磷酸、過磷酸、  
硫酸等ニ付テ、アレダケノ會社ヲ御作リニ  
依然トシテ外國人ノ指導ノ儘ニシテアル、  
ナリマシタノニ、獨リ此ノ加里關係ダケハ  
ドウ云フ關係ニ於テ農林當局ハ滿洲國ノ政  
策ヲ諒承シテ居ラレルノカ、此ノ詳細ニ付  
テ若シ大臣御聽及ビデアレバ、大臣カラ御  
更ニ其ノ内容ニ至ツテハ吾々ガ甚ダ申上ゲ  
兼ネルヤウナ内容デアル、而モ是ハ今マデ  
ニ不始末ヲ仕出カシテ、其ノ尻拭ヒニ困ツ  
テ居ルヤウナ問題ガアル、是ハ速ニ御取調  
ニナツテ斷乎タル決心ヲ以テ臨マレルコト  
ガ宜シイ、斯ウ云フ者ガアルカラ、肥料商  
ガ善クナイトカ惡イトカ云フヤウナ噂ヲ生  
ム、是ハ商工當局モ御列席ノヤウデアリマ  
スガ、商工當局ニ於テモ速ニ御調査ニナツ  
シテ、晝夜兼行デヤツテ居ルヤウナ次第デ  
アリマス、ソレカラ滿洲ニ對スル所謂輸出  
稅ノ問題デアリマスガ、是ハ先程突如トシ  
テ聞イタ問題デアリマスノデ、ソレニ對シ  
テハ農林省トシテハ農林省ノ意見ヲ其ノ方  
面ニ申シマシテ、又滿洲方面ニ向ツテモ申  
傳ヘテ居ルヤウナ譯デアリマス、詳シイコ

一 點伺ツテ置ヤタイコトハ、米ノ配給ト云  
ヒ乃至ハ又之ニ要スル肥料ト云ヒ、何レモ

トハ適當ノ機會ニ政府委員カラ御答辯申上  
ゲマス

○河野委員 肥料ノ點ニ付テ御答辯デアリ

マシタガ、能ク事情ヲマダ御存ジガナイヤ  
ウデアリマスノデ、甚ダ遺憾デアリマスケ

レドモ、實ハ加里ノ配給ハ今御話ノヤウニ

硫酸ヤ硫酸ヤ過磷酸ト違ヒマシテ、會社ガ

直接ニヤラズニ、從來アリマシタ外人ノ會

社、ソレカラ極ク少數ノ指定商ニ依ツテ、

ソレガ各府縣ニソレドヽノ區域ヲ分ケテ配

給サシテアルコトハ、御承知ノ通リデアリ

マス、所ガ其ノ際ニ若シ其ノ中ノ指定商ガ

自己ガ特權ト致シテ居リマス販賣權ヲ利用

シテ、故意ニ色々ナコトヲヤルトカ、乃至

ハ公定セラレタル値段ヲ超過シテ賣賣ヲス

ルトカ、自己ノ有スル獨占權ヲ利用シテ、

例ヘテ申シマスレバ、或縣ヘ持ツテ行ツテ

公定價格ヲ上廻ツテ、相當ノ高値デナケレ

バ賣ラヌト云フコトデ、高値デ其ノ指定商

ガ配給シタ、而モソレガ地方デ喧シイ問題

ニナツテ、ソコデ當局カラ小言ヲ言ウタ、慌

テテ其ノ指定商ガ其ノ高ク賣ツタ差金ダケ

ヲ地方ニ持ツテ行ツテ返シタ、返シタ時ニハ

既ニ下ノ小賣商ハソレニ適當ナ利潤ヲ付ケテ、

百姓ニ賣ツテシマツタ後ダツタ云フ馬鹿馬

鹿シイコトガアルノデアリマス、當局モ而モ之

ニ對シテ監督モスルシ、或ル程度ノコトハ心得テ居ル、所ガ配給統制下ニ於テ斯ウ云フ不都合ナ者ガアツタ時ニハ、斷乎トシテ處分シテ然ルベキモノデアルト思フ、サウ云フモノヲ處分セズシテ、生優シイコトヲシテ、温情ノヤウナ恰好デヤツテ居ルカラ、肥料業者ガ益々ノサバルノデアリマス、私ハ肥料業者ニ付テモ相當ノ好意ヲ持ツノデアリマス、此ノ非常時下ニ於テ、總親和ノ建前ニ於テ、善良ナ肥料商ハ之ヲ保護シ、助長シテヤルコトガ適當デアルト思ヒマス、併シ惡イモノハ何處マデモ斷乎トシテ處分スルコトガ適當デアル、善イ者モ惡イ者モ中途半端ニシテ置クカラ、肥料商ハ宜シクナイト云フ非難ガ世間ニ起ル、惡イ奴ハ惡ニ付ケルガ宜シイ、而モ當局ガソレヲ知ツテ居ルヤウニ其ノ高値ニ更ニ返スガ宜カラウト云ツテ返サシテ、返シタ時ニハ、今申上ゲルヤウニ其ノ高値ニ更ニ利潤ヲ掛ケテ小賣商カラ百姓ニ賣ツテシマツタ後デアルカラ、其ノ中間ノ地方ノ問屋ハ上カラソレヲ返シテ貰ヘバ、自分ガ儲ケルコトニナツテ叱ラレルカラ、其ノ金ハ頂戴致シマセスト言ツテ、其ノ金ハ宙ニ迷ツト云フヤウナコトガアリマスカラ、是ハ全テ、或縣デハ縣廳ニブランシテ居ルト云フ馬鹿々々シイ事實ガアル、農林省ノオ

役人サンモ此ノ相談ヲ受ケテ困ツタト云フ話ガアル、更ニ實例ヲ申上ゲレバ、其ノ配給機關ヲ持ツテ居ル男、自分ガヤツテ居ル他ノ肥料ヲ一緒ニ賣ラナケレバオ前ニハ加里ノ配給ヲシテラヌト云フ、所ガ加里ノ配給ハ、今申上ゲルヤウニ何縣ノ加里ノ配給權ハ何々商店ガ持ツテ居ルト云フ規定ガアルカラ、其ノ縣ノ小賣業者ハ其ノ商人ヲ通ジテノミ配給ヲ受ケルノデアリマスカラ、ソレノ言フナリニシナケレバ加里ノ配給ガ受ケラレヌト云フコトデ、折角當局ガ給苦心ニナツテ加里ノ輸入ヲサレテモ、ソレガ地方ニ渡ル場合ニハ斯ノ如クニ不公正ナ道順ヲ經テ渡ツテ居ル、斯ウ云フ事實ハ断乎トシテ御取締ニナツテ、速ニ公正ニサレル必要ガアラウト私ハ思フノデアリマス、大臣ハ御承知ノナイコトト考ヘマスカラ、サウ云フ點ハ十分御監督ニナリマシテ、是局トモ相談ノ上、斷乎トシテ處分サレルガ宜シイ、斯ウ云フ者ニ中央ノ元締ヲヤラシユ貴重ナ少數ノ加里ノ配給ガ不圓滑ニナルト云フヤウナコトガアリマスカラ、是ハ全デアリマス、之ニ付テハ大臣ニ於カレマシニ財閥ニ吳レテ、第三國ニ向ツテノ輸出ヲ助長シヨウトシテ居ル、サウ云フヤウナ馬鹿馬鹿シイコトハ吾々斷ジテ承服出來ヌ所デアリマス、之ニ付テハ大臣ニ於カレマシニ長時間ヲ取リマシテハ、他ノ同僚諸君ニモ御迷惑ヲ掛ケマスノデ、此ノ程度デ一應主要ナル問題ノ質問ヲ中止致シマシテ、他ハ又他ノ適當ナル機會ニ委員長ニ於テ御取計ヒアランコトヲ御願致シマシテ、一先づ質問ヲ中止致シマス

○櫻内國務大臣 只今ノ肥料配給業者ニ對スル取締ノ件ニ付キマシテノ御注意ハ諒承致シマシタ、滿洲ニ對スル所ノ問題ハ、是デ申上ゲルコトハ適當デナイカモ知レマセヌガ、先日モ、或ル委員會ニ於テ對滿事務局ノ次長ニ此ノ話ヲ伺ツタノデアリマス、所ガ對滿事務局ノ次長ガ能ク其ノ内容

御願シテ置キマス、今ノ満洲國ノ雜穀ノ問題デアリマスガ、是ハ大分前カラノ話デアツテ、吾々ト致シマシテハ甚ダ遺憾ナコトデアリマス、勿論ソレガ有機質ノ肥料ニ關係ガアリマスコトハ申上ゲルマデモアリモセヌ、是ガ内地農民ニドウ云フ影響ガアルカト云フコトハ、私方今此處ニ詩々申上アル必要ハアリマセヌ、然ルニ満洲國政府トデアリマス、當局ノ考へ方ガ、甚ダ遺憾ナヤウニ私ニハルコトヲ抑ヘテ、第三國ニ之ヲ賣渡シ、思ハレル、我國ニ大豆關係ノモノヲ持ツテ來ルコトヲ抑ヘテ、當局ノ考へ方ガ、甚ダ遺憾ナヤウニ私ニハルカト云フコトハ、私方今此處ニ詩々申上サイマシテ、又ハ逆ニ對滿事務局ヲ鞭撻サレマシテ、更ニ又大臣ハ國務大臣ノ立場ニ於テ、是等日滿農業一體ノ見地カラ、滿洲農業政策ニ付テ萬遺憾ナキヲ期セラレントラ特ニ御願致シマス、ドウカ是等ニ付テ萬全ヲ期セラレントラ御願致シマシテ、委員長ノ御意見モアリマスシ、又私ガ餘りニ長時間ヲ取リマシテハ、他ノ同僚諸君ニモ御迷惑ヲ掛ケマスノデ、此ノ程度デ一應主要ナル問題ノ質問ヲ中止致シマシテ、他ハ又他ノ適當ナル機會ニ委員長ニ於テ御取計ヒアランコトヲ御願致シマシテ、一先づ質問ヲ中止致シマス

多分大豆其ノ他ノ問題デアラウト思ヒマス  
ガ、是等モ實ハ甚ダ突發的ナ事柄デアリマ  
シテ、直チニ此ノ件ニ付キマシテ抗議ヲ申  
込ミマシテ、今慥カ無期延期ニナツテ居ル  
ト考ヘマス、豆粕モ稅金ヲ取ルコトニナツ  
テ居ツタヤウデアリマスガ、是ハ取ラヌヤ  
ウニナツテ居ル筈デアリマス、併シ兎ニ角  
總テノ問題ニ付キマシテ満洲國側ニ對シマ  
シテ、日本ト連絡ヲ取ツテ、特ニ誤ナキヤ  
ウニ致シタイ、此ノ點ニ付キマシテハ御示  
シノコトト同意見デアリマシテ、十分是カ  
ラ注意ヲ致シタイト思ヒマス

期スルニ在ルト云フコトハ當然デアリマス  
ガ、本年度ノ持越米ガ政府ノ御聲明ニ依リ  
マスト、九百二十二万幾ラト云フコトデア  
リマス、之ヲ單ニ需給ノ關係ダケカラ考ヘ  
テ見マスト、サシテ心配スルノ必要モアリ  
マセヌガ、唯配給方法ト、ソレカラ適正ナ  
價格ヲ維持スルト云フ點ニ於テノミ重點ヲ  
置イテ居ラレルノデアラウト存ジマス、ソ  
コデ此ノ適正ナ價格ノ維持ト云フコトニ付  
キマシテハ、本法ニ依ラナクトモ米穀統制  
法ニ依リマシテ、或ハ又場合ニ依ツテハ國  
家總動員法ナリ、臨時措置法ニ依リマス物  
品販賣價格取締規則ニ依ツテ、有效ニ此ノ  
價格ハ維持出來ルモノト、斯様ニ考ヘテ居  
リマスガ、之ニ對スル御所見ハ如何デアリ  
マスカ

○櫻内國務大臣 現在ノ最高最低ノ基準ハ、  
低物價政策ニ順應スル爲ニ定メラレタモノノ  
デアル、斯ウ云フ風ニ考ヘルガドウデアル  
カト云フ風ナ御意見デアリマスガ、只今決  
定致シテ居リマス所ノ米穀統制法ニ依ル所  
ノ最高最低ノ値段ハ、昨年ノ十二月ニ所謂  
米穀統制委員會ニ於テ審議サレテ決定サレ  
タモノデアリマス、其ノ要旨ハ、片岡君モ  
御承知ノ通り、一定ノ基準ガアリマシテ、  
其ノ基準ニ基イテ、協議ノ結果決定サレタ  
モノデアリマス、即チ物價參酌值、俗ニ率  
勢米價ト申シマスガ、之ノ上値ニ相當スル  
價格ト、又上値二割ニ相當スル價格トノ間  
ニ於テ、農林大臣ガ經濟事情ヲ參酌シテ決  
定致シマシタ價格ト、ソレト家計米價ト云  
フモノトヲ見合ヒマシテ、其ノ範圍内ニ於  
テ最高價格ヲ決メル、最低價格ハ、率勢米  
價ノ下値一割ニ相當スル價格ト、下値二割  
ニ相當スル價格トノ間ニ於テ、農林大臣ガ  
經濟事情ヲ參酌シテ決定シタル値段ト、米  
穀生産費ニ運賃諸掛ヲ加ヘタルモノトヲ參  
酌シタ範圍内ニ於テ、値段ガ決メラレタ當時ニ於  
ルノデアリマス、其ノ決メラレタ當時ニ於  
キマシテ、相當今御話ノヤウナ議論ガアツ  
タヤニ聞イテ居リマス、前農林大臣ハ之ニ

給ヲ圓骨ニ致シマセヌケレバ、單ニ賈格ヲ

ゴザイマスカ

第六類第一十三號  
米穀配給統制法案委員會議錄 第三回

一回 昭和十四年三月九日

○櫻内國務大臣 改正法律案ト云フヤウナ 考ハ御持チニナリマセヌカ	對シテ、總テノ物價ノ値ヲ下ゲテ、要スルニ生産ニ要スル所ノ費用ヲ低減スルト云フコトニ對シテ全力ヲ注イデ、ソレニ依ツテ此ノ米價ヲ保クシメル、斯ウ云フ風ニ説明サレテ居ルヤウニ承ツテ居リマス、是ハ御承知ノ如ク斯ウ云フ問題ニ對スル所ノ權威者ノ諸君が集ツテ、協議サレタ最高最低ノ値デアリマスガ、是ガ繼續的ナモノデアルカドウデアルカト申シマスト、サウデハナイノデアリマス、事情ノ急激ナル變化ニ依リマシテハ、更ニ之ニ對シテ再検討ヲ加ヘルコトモ出來ルノデアリマス、即チ其ノ急激ナル變化ノ起ツタ場合ニハ自ラ改訂ノ途モアルノデアリマシテ、此ノ最高最低ノ米價ト云フモノハ公正ニ決定サレルモノト、斯様ニ考ヘテ居ル次第アリマス
○櫻内國務大臣	モノヲ出ス考ハアリマセヌガ、此ノ米穀統制法ノ規定ニ基キマシテ、周圍ノ事情ガ非常ニ急激ナル變化ヲ來シマシタ場合ニ於テハ、ソレハ直チニソレニ即應スルヤウニ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレ以外ニ只今現在ノ市價ガドウデアルカト云フコトニ付キマシテハ、現在ノ米價ハ私共ノ考ヘタ所ニ依リマスレバ、適當ナ米價デハナイカト思ツテ居リマス
○片岡委員	○片岡委員 私ガ申スマデモナク、物價ハ需給ト、他ノ一般物價ト申シマスカ、所謂景氣トガ相關聯シテ定マルモノデアルト、左様ニ私ハ考ヘテ居リマス、ソコデ政策的ニ決メタ價格ト、純經濟的ナ立場カラ出來上ツタ價格トデハ、多大ノ相違ガアルコトハ申スマデモナインデアリマスガ、只今ノ米價ヲ本案デ果シテ抑ヘテ行クコトガ出來ルカドウカト云フコトヲ、私ハ非常ニ心配シテ居ルノデアリマス、其ノ點ニ付テドウシテ居ルノデアリマス、其ノ點ニ付テドウ云フ風ナ御考ヲ御持チニナリマスカ
○櫻内國務大臣	○櫻内國務大臣 律令致シテ居ルノデゴザイマス、只今ノ米作ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、只今ノ經濟狀況カラ考ヘマシテ、何等カ此ノ價格ヲ引上ゲル御考ハ御持チニナリマセヌカ、所謂改正法律案デモ御出シニナルヤウナ御考ハ御持チニナリマセヌカ
○櫻内國務大臣	モノヲ出ス考ハアリマス、是ハ要シマスル總ニ兼ネル所デアリマス、是ハ要シマスル總ニ
○周東政府委員	モノヲ出ス考ハアリマセヌガ、此ノ米穀統制法ノ規定ニ基キマシテ、周圍ノ事情ガ非常ニ急激ナル變化ヲ來シマシタ場合ニ於テハ、ソレハ直チニソレニ即應スルヤウニ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、ソレモ後刻御答ヘ申上げリマス
○片岡委員	○片岡委員 元來現在決メラレテ居リマス、所謂不自然ノ價格デアルト私ハ考ヘテ居リマス、此ノ價格ヲ本案ニ依ツテ果シテ完全ニ維持シテ行クコトガ出來ルカ、本案ニソレダケノ力ガアルカト云フコトヲ伺ツテ居ルノデアマス
○周東政府委員	○周東政府委員 本年ハ朝鮮ノ消費見込ハ大體如何程ニ御見込ニナツテ居リマスカ
○片岡委員	○片岡委員 朝鮮米ガ、滿洲へ出ルノニ制限ヲ加ヘラレマシタ結果、臺灣ノ蓬萊米ガ滿洲へ多く出ルヤウニ考ヘテ居リマス、值段ノ點カラ云ヒマシテモ、内地ヘ持ツテ來ルヨリモ滿洲へ送ル方ガ相當有利ナヤウナ数字モ出テ居リマス、ソコデ此ノ儘ニシテ置キマスト、蓬萊米ガ多く滿洲へ出テ行クノデハナイカト考ヘマスガ、之ニ對スル施設ヲ何カ御考ニナツテ居リマスカ
○周東政府委員	○周東政府委員 只今ノ米穀事情カラ致シテ、朝鮮米ノ輸出ニ付キマシテモ、或ル程度ノ制限ヲ兩當局ノ間ニ申合セマシタコトハ御承知ノ通リデアリマス、臺灣米ニ付キマシテモ同様ナ方法ヲ、兩當局ノ間ニ申合セテ居リマス
○片岡委員	○片岡委員 其ノ點ハ能ク分リマシタ、ソレカラ臺灣米ニ對シマシテ移入管理ヲ行フコトニ付キマシテハ今此處デ一概ニ申上
○櫻内國務大臣 改正法律案ト云フヤウナ 考ハ御持チニナリマセヌカ	九百五十万石内外ニ見積ツテ居ラレルヤウ
○櫻内國務大臣	ニ承ハツテ居リマスガ、ソレニ間違ヒアリ
○櫻内國務大臣 改正法律案ト云フヤウナ 考ハ御持チニナリマセヌカ	コトニナツタノデアリマスガ、朝鮮米ニ對

シテハ何カ御考ニナツテ居リマスカ、ト申シマスノハ朝鮮米八年ニ千万石近ク内地ヘ入ツテ來マスノデ之ニ對シテ管理ヲシナケレバ、所謂一貫シタ外地米ノ管理ハ出來ナイト思ヒマスガ、之ニ付テハドウ云フ風ナ御考ヲ御持チデスカ

○櫻内國務大臣　臺灣米ハ御承知ノ通り總督府ニ於テ管理ヲスルコトト相成ルト考ヘマスガ、朝鮮ニ於キマシテモ本案ノ機構ニ顧ル所ガアリマシテ、總督府ト農林省ノ間ニ適當ナル協調ヲ遂ゲテ、取引機構ニモ相當ノ改善ヲ加ヘ、又其ノ問題ニ對シテ適當ナル監督取締モ致シタイト考ヘテ居リマス。○片岡委員　私ノ御致シタイノハ鮮米ニ對シテモ何カ管理令ト云フヤウナモノヲ御作リニナル御考ヲ御持チニナツテ居ルカト云フコトデス、唯農林省ト朝鮮總督府トノ間ノ申合セトカ、協調トカ云フ意味デハナリマス。

○櫻内國務大臣　法律ヲ作ル程度マデ行ツスル御考ガアルカドウカヲ承リタイノデアリマス。○片岡委員　ソレカラ更ニ御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマスノハ、先程來ノ御話合ノ中ニ、本法案ニ依リマシテ米ノ主流ガ市場ニ集マルノダ、斯ウ云フ風ナコトヲ大臣ガ御述ニナツテ居ラレタヤウデアリマスガ、私モ實ハ河野サン同様ニ、果シテ米ノ主流ガ市場ノ統制ト相呼應シテ、適切ナル方法ヲ講ズルト云フコトニ話ガ進ンデ居ル筈デアリマス。

○片岡委員　ソレデハ適切ナル方法ノ内容ヲ御聽カセ願ヒタイト思ヒマス。○周東政府委員　其ノ點ニ付キマシテハ、マダ具體的ニハドウ云フ方法ヲ取ツテ——朝鮮米ト臺灣米ト同様ニ行クカドウカト云フ點ガ、決ツテ居ル譯デハゴザイマセヌ、唯内外地通ジテノ米穀政策ヲ、一元化スル上ニ於キマシテ、朝鮮内地共ニ通ジターツノ政策ヲ立テル必要ガアルト云フ根本ノ問題ニ付キマシテハ、大體兩當局一致シテ居リマスガ、其ノ方法ニ付キマシテハ、是ハ可ナリ臺灣ノ米穀事情ト朝鮮ノソレトハ違ツテ居リマス、其ノ點ニ付キマシテ朝鮮ハソレカラモウ一つ考へマスルノハ、態此ノ市場ヲ通シテ手數料ヲ納メナクトモ、直接ニ賣買ガ出來マスル以上ハ、此ノ市場ヘ米ヲ送リラモウ一つ考へマスルノハ、態此ノ市場ヲ通シテ手數料ヲ納メナクトモ、直接ニ賣買ガ出來タ爲ニ全部無クナツテ、全部市場ニ行クデハナイカト云フ風ナ御話デアリマスガ、必ズシモ市場外ノ取引ガ、此ノ法案上ニ於キマシテ、朝鮮内地共ニ通ジターツノ政策ヲ立テル必要ガアルト云フ根本ノ問題ニ付キマシテハ、大體兩當局一致シテ居リマスガ、其ノ方法ニ付キマシテハ、是ハ可ナリ臺灣ノ米穀事情ト朝鮮ノソレトハ違ツテ居リマス、其ノ點ニ付キマシテ朝鮮ハソレカラモウ一つ私ガ心配ヲ致シマスルノハ、段々ト値段ガ高クナツテ参リマシテ、ナツテ参リマスルト、其ノ時ニコソ却テ市場ヘ米ヲ賣ラナイト云フヤウナ現象ガ現ハシテ、而モ極ヌテ安イ手數料デ此ノ米穀市場ニ其ノ取引ノ圓滑ヲ保障スルガ如キガ出來テ、勿論一時ニ非常ニ市場ノ取扱ガ増加致ス

○片岡委員　ソレカラ更ニ御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマスノハ、先程來ノ御話合ノ中ニ、本法案ニ依リマシテ米ノ主流ガ市場ニ集マルノダ、斯ウ云フ風ナコトヲ大臣ガ御述ニナツテ居ラレタヤウデアリマスガ、私モ實ハ河野サン同様ニ、果シテ米ノ主流ガ市場ノ統制ト相呼應シテ、適切ナル方法ヲ講ズルト云フ御話デアリマスガ、ソレハ授機ヲツテ、値幅ガ狭イト自然ニ取引ガ寂レテ來テ居ルカドウカハ知リマセヌガ、兎ニ角適當ナル管理方法ヲ講ジテ、農林省ノ此タビリマス。

○櫻内國務大臣　最高最低ノ値ガ決ツテ居シニ、モツト何カ法律ヲ作ツテ移入管理ヲスル御考ガアルカドウカヲ承リタイノデアリマス。○櫻内國務大臣　ソレカラ更ニ御尋ヲ申上ゲタイト思ヒマスノハ、先程來ノ御話合ノ中ニ、本法案ニ依リマシテ米ノ主流ガ市場ニ集マルノダ、斯ウ云フ風ナコトヲ大臣ガ御述ニナツテ居ラレタヤウデアリマスガ、私モ實ハ河野サン同様ニ、果シテ米ノ主流ガ市場ノ統制ト相呼應シテ、適切ナル方法ヲ講ズルト云フ御話デアリマスガ、ソコニ授機ノ餘地ガ狭イシテ、非常ニ心配ヲ致シテ居ル、憂ヲ同スルト云フコトニ話ガ進ンデ居ル筈デアリマス。

シク致スノデアリマス、私ガ考ヘマスルノハ、現在市場ノ寂レテ參リマシタ理由ノ一ツハ、授機ノ妙味ガナクナツタ云フコトハ來テ居ラヌノデアリマシテ、多少ハ減ツテ居リマシテモ、サウ大ナル寂レ方ハ致シモ慥ニ一ツノ原因ヲ致シテ居ルト思ヒマス。○櫻内國務大臣　ソレデハ適切ナル方法ノ内容ヲ御聽カセ願ヒタイト思ヒマス。○周東政府委員　其ノ點ニ付キマシテハ、マダ具體的ニハドウ云フ方法ヲ取ツテ——朝鮮米ト臺灣米ト同様ニ行クカドウカト云フ點ガ、決ツテ居ル譯デハゴザイマセヌ、唯内外地通ジテノ米穀政策ヲ、一元化スル上ニ於キマシテ、朝鮮内地共ニ通ジターツノ政策ヲ立テル必要ガアルト云フ根本ノ問題ニ付キマシテハ、大體兩當局一致シテ居リマスガ、其ノ方法ニ付キマシテハ、是ハ可ナリ臺灣ノ米穀事情ト朝鮮ノソレトハ違ツテ居リマス、其ノ點ニ付キマシテ朝鮮ハソレカラモウ一つ私ガ心配ヲ致シマスルノハ、段々ト値段ガ高クナツテ参リマシテ、ナツテ参リマスルト、其ノ時ニコソ却テ市場ヘ米ヲ賣ラナイト云フヤウナ現象ガ現ハシテ、而モ極ヌテ安イ手數料デ此ノ米穀市場ニ其ノ取引ノ圓滑ヲ保障スルガ如キガ出來テ、勿論一時ニ非常ニ市場ノ取扱ガ増加致ス

○櫻内國務大臣　最高最低ノ値ガ決ツテ居シニ、モツト何カ法律ヲ作ツテ移入管理ヲ

ニ相成リハシナイカ、斯ウ思ツテ居ルノデアリマス

○片岡委員 私ハドウモ市場へ主流ガ流レ込ムトハ考ヘラレマセヌ、却テ市場外ニ於テ闇取引ガ相當多く行ハレルモノダ、斯様ニ實ハ今カラ心配ヲ致シテ居ルノデアリマス、ソコデモウ一ツ御尋ヲ致シタイコト

ハ、市場以外ニ於テ闇取引ガ段々行ハレテ行クト云フコトヲ心配致シマスルガ、其ノ最後ノ末端ニ至リマシテノ所謂小賣値段ヲ、政府ハ公定ヲセラレル考ヲ御持チニナツテ居ルカ、ソレヲ伺ヒタイ

○櫻内國務大臣 若シ之ヲ公定スル必要ガ起リマスレバ、或ハ公定ヲ致スカモ知レマセヌケレドモ、今直チニ公定ヲスルト云フ風ニハ考ヘマセヌ

○片岡委員 市場外ニ於キマシテノ闇取引ガ、所謂外ノ商品ニモアリマスル如ク、瘤ヲ附ケテノ闇取引ガ段々行ハレテ參リマスルガ、ソレヲ押ヘル最後ハ、直接消費者ノ手ニ渡ル時ニ小賣値段ヲ公定シテ置クコトガ、最モ私ハ大切デアラウト存ジマス、只今大臣ハ今其ノ考ハ持タナイ、時期ニ依ツテ考ヘルト云フ御話デアリマシタガ、私ハ只今カラ此ノコトヲハツキリ定メテ置イテ戴ク方ガ宜イノデナイカ、左様ニ考ヘマス

ルガ、議論ニ亘リマスルカラソレ以上申上ゲマセヌ、ソレカラ生産者團體デアル市場

ルヤウデアリマス、ソレガ延取引ニ參加スルト云フコトガ、法理上ドウデアルカト云フコトニ付キマシテハ私ハ申シマセヌガ、

延ニ關係ヲ致シマスル結果、或ハ損害ヲ惹起スカモ分ラナイコトニナル、サウシタ場合ニ政府ハ何カ御考ヲ持ツテオイデニナリマスカ

○周東政府委員 御話ノ點デアリマスルガ、私共考ヘテ居リマスノハ、生産者團體ハ大體平均的ニ賣却ヲセシメテ行ク考デアリマス、先物ヲ取リマシテモサウ極端ナ損害ヲ起スコトハアルマイ、斯様ニ考ヘテ居リマスカ

○片岡委員 ドウモ私ハ一寸了解ヲシニクカツタノデスガ、サウ致シマスルト、生産者團體ハ順次賣行爲ニ出ルノデアツテ、思惑ト云フ風ニモ一面ニ考ヘラレマスルケレドモガ、併シ十万石ナラ十万石ノ米ヲ市場ヘ持ツテ來テ、十万石ダケ賣レバ宜シイガ、ソレヲ延デ十二万石乃至十五万石賣ラナイトモ限ラナイ、其ノ場合ニハ何カ止ヌル規則ガアリマスカ、サウ云フ風ナ場合ニ、ドリマス

○片岡委員 生産者團體ガ米ヲ市場へ持ツテ參リマシテ、都合好ク買手ガアレバ宜シ

イ、買手ガ見付カラナイ場合ニハ、ソレヲシテ居ラヌコトハ當然ナコトデアル、サウシタ

フコトニ付キマシテハ私ハ申シマセヌガ、起スカモ分ラナイコトニナル、サウシタ場合ハ、延ニ掛ケテ來テ出サウトシタガ、買方ガナカツタガ爲ニソレヲ持ツテ居ル、其ノ值下ノ危険ヲ幾分デモ防ガウト云フ意味合カ

ラ、延ニ掛ケテ置クト云フヤウナ場合ガ必ズ私ハ生ズルト思ヒマス、其ノトキニ最後ニ至ツテ其ノ正米ヲ渡セバ宜イデヤナイカ

ト云フ風ニモ一面ニ考ヘラレマスルケレドモガ、併シ十万石ナラ十万石ノ米ヲ市場ヘ持ツテ來テ、十万石ダケ賣レバ宜シイガ、ソレヲ延デ十二万石乃至十五万石賣ラナイトモ限ラナイ、其ノ場合ニハ何カ止ヌル規則ガアリマスカ、サウ云フ風ナ場合ニ、ドリマス

○周東政府委員 ソレハ必ズシモ現實ニ今

ハナイト思ヒマス、但シ唯產業組合ガ系統的ニ下級團體ニ集荷サシテ居リマスカラ、

ソレ等ノ集荷サレ、又ハ集荷サレテ居ルモノ、又ハ集荷ノ見込ノ立ツテ居ルモノニ付テハ、豫メ一月先ノ賣買モ認メテ差收ナイト考ヘテ居リマス

○片岡委員 サウ致シマスルト、集荷ノ見込ガ立ツテ居レバ延デ賣ツテモ宜イノダ、斯ウ云フ御答辯デアリマスカ、其ノ集荷ノ

見込ガ外レタ——自分ガ或ル方面カラ持ツテ來ルト云フ見込ガ外レタト云フコトニナイト考ヘテ居リマス

ニハ、其ノ高イ値段デ更ニ他カラ買入レナ

クテハナラヌ、其處ニ缺損ガ出テ來ルノヂ

ヤナイカト思ヒマス、實ハ私ハソレヲ御尋

申上ゲテ居ルノデス

○周東政府委員　是ハ只今申上ゲマシタヤ

ウニ、大體單位組合等カラ先委託ヲ受ケテ

居ルモノニ付テ、ヤリ得ルト云フコトデア

リマジテ、全然委託ノナイモノニ付キマシ

テ見込ノ數量ヲ先ニ賣ルト云フコトハ、是

ハ固ク禁ジテ行カナクテハナラヌト思ツテ

居リマス

○片岡委員　サウ致シマスト現實ニ集荷ガ

出来テ居ルモノ、現實ニ約定ノ出來タモ

ノ、ソレニ限ツテ云フ風ニ私ハ解釋致シ

マス、將來集荷ガ出來ルデアラウト云フヤ

ウナ豫想ノ分ヲ以テノ延取引ニハ、參加ス

ルコトハ許サナイ、斯様ナ意味ニ解釋シテ

居リマス

○片岡委員　從業員ノ救濟ニ付キマシ

テハ、只今ノ所考ヘテ居リマセヌ、併シ取

引員ニ付テハ考慮ヲシ、適當ナ開業資金或

ハ轉業資金等ヲ貸付スル範圍ニ付テ考ヘテ

居リマス

○片岡委員　取引員ノコトナンデス、ソレ

ニ付テ考ヘテ居ルト云フ御話デアリマスカ

ラ、其ノ内容ヲ一ツ御聽カセ願ヒタイ、ド

ウ云フ處置ヲ御執リナルカ、ドウ云フ風

ニセラレルカト云フ御考ノ内容ヲ、十分ニ

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引員ニ付キマシテハ、

今ノ生産者團體ノ市場員ヲ、同業組合ニ加

入セシムルノ御考ヲ御持チニナツテ居ルカ

ドウカ伺ヒタイ

○周東政府委員　生産者團體ノ市場員ヲ、

同業組合ニ加入セシムルト云フ考ハ、只今

ハ持ツテ居リマセヌ

○片岡委員　商行爲ヲセラルル以上ハ、ソ

レニ加入ヲセシメテ統一ヲ取ツタ方ガ、宜

イノデハナイカト思ヒマスガ、是ハ一ツ能

ク御考置ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ

最後ニ一ツダケ御伺致シマスガ、取引所取

引員ノ救濟ニ付テ、私ハ議論ハ申シマセヌ

ガ、何カ御考ニナツテ居ル點ガアリマスカ、

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引所ノ從業員……

○片岡委員　取引員デス

○周東政府委員　從業員ノ救濟ニ付キマシ

テハ、只今ノ所考ヘテ居リマセヌ、併シ取

引員ニ付テハ考慮ヲシ、適當ナ開業資金或

ハ轉業資金等ヲ貸付スル範圍ニ付テ考ヘテ

居リマス

○片岡委員　取引員ノコトナンデス、ソレ

ニ付テ考ヘテ居ルト云フ御話デアリマスカ

ラ、其ノ内容ヲ一ツ御聽カセ願ヒタイ、ド

ウ云フ處置ヲ御執リナルカ、ドウ云フ風

ニセラレルカト云フ御考ノ内容ヲ、十分ニ

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引員ニ付キマシテハ、

今決ツテ居ル範圍ハ以上デゴザイマス

シタイト存ジマスガ、ソレハ又適當ナ機會

ニ致シマジテ、私ノ質問ハ是デ打切リマス

○添田委員長　ソレデハ西川貞一君

○西川委員　豫メ委員長ニ御願シテ置キマ

スガ、本案ニ關聯致シマシテ、米穀ノ生産

確保ノ見地カラ御伺シタイコトモアリマス、

又極ク僅カデアリマスガ、臺灣米ノコトニ

テ行キタイト云フコトニ、第一點ハ考ヘ

テ居リマス、而シテ其ノ場合ニ於キマシテ、

付キマシテモ御尋シタイ點ガアリマス、尙

第六類第二十三號 米穀配給統制法案委員會會議錄 第三回 昭和十四年三月九日

今度ノ市場ノ市場員ト云フモノノ資格ヲ、

大體米ヲ實際ニ賣買取スル者ニ原則ヲ限

レニ加入ヲセシメテ統一ヲ取ツタ方ガ、宜

ク御考置ヲ願ヒタイト存ジマス、ソレカラ

最後ニ一ツダケ御伺致シマスガ、取引所取

引員ノ救濟ニ付テ、私ハ議論ハ申シマセヌ

ガ、何カ御考ニナツテ居ル點ガアリマスカ、

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引所ノ從業員……

○片岡委員　取引員デス

○周東政府委員　從業員ノ救濟ニ付キマシ

テハ、只今ノ所考ヘテ居リマセヌ、併シ取

引員ニ付テハ考慮ヲシ、適當ナ開業資金或

ハ轉業資金等ヲ貸付スル範圍ニ付テ考ヘテ

居リマス

○片岡委員　取引員ノコトナンデス、ソレ

ニ付テ考ヘテ居ルト云フ御話デアリマスカ

ラ、其ノ内容ヲ一ツ御聽カセ願ヒタイ、ド

ウ云フ處置ヲ御執リナルカ、ドウ云フ風

ニセラレルカト云フ御考ノ内容ヲ、十分ニ

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引員ニ付キマシテハ、

今決ツテ居ル範圍ハ以上デゴザイマス

シタイト存ジマスガ、ソレハ又適當ナ機會

ニ致シマジテ、私ノ質問ハ是デ打切リマス

○添田委員長　ソレデハ西川貞一君

○西川委員　豫メ委員長ニ御願シテ置キマ

スガ、本案ニ關聯致シマシテ、米穀ノ生産

確保ノ見地カラ御伺シタイコトモアリマス、

又極ク僅カデアリマスガ、臺灣米ノコトニ

テ行キタイト云フコトニ、第一點ハ考ヘ

テ居リマス、而シテ其ノ場合ニ於キマシテ、

付キマシテモ御尋シタイ點ガアリマス、尙

ホ朝鮮米ノコトニ付キマシテモ相當ニ御尋

スル點ガアリマスノデ、其ノ關係ノ政府委員

ノ方ニ逐次御出席ヲ御願シタイト思ヒマス、

尤モ是ハ相當後ニナルグラウト思ヒマスガ、

然ルベク御取計ヲ願ヒマス

○添田委員長　西川君ニ一寸伺ヒマス、今

ノ御要求ハ分リマシタガ、アナタノ御質問

ハ凡ソドノ位ノ時間ヲ要シマスカ

○西川委員　ソレハ當局ノ御答辯ニ依ツテ

ハドウアルカ、ハツキリ分リマセヌガ、大

體五時間位掛ルグラウト思ヒマス

○添田委員長　成ベク簡単ニ御整理ヲ願ヒ

タイト思ヒマス

○西川委員　非常ニ能ク整理ハシタ積リ

シテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、只

ハ速記錄等デ拜見致シタ積リデアリマス、

成ベク簡潔ニ重複ヲ避ケテ御質問シタイト

思ヒマスガ、他ノ機會ニ御答辯ニナリマシ

タコトハ他ノ機會ニ述べタト仰セ下サレバ

明ニシマス爲ニ、數點ニ分ツテ御質問シタ

イト思ヒマス、第一條ノ許可制度ノ目的ハ

一體何デアルカ、又ドウ云フコトヲ標準ト

シテ許可ヲサレル積リデアリマスカ

○周東政府委員　許可制ノ實施ノ理由ニ付

ニハ、其ノ高イ値段デ更ニ他カラ買入レナ

クテハナラヌ、其處ニ缺損ガ出テ來ルノヂ

ヤナイカト思ヒマス、實ハ私ハソレヲ御尋

申上ゲテ居ルノデス

○周東政府委員　是ハ只今申上ゲマシタヤ

ウニ、大體單位組合等カラ先委託ヲ受ケテ

居ルモノニ付テ、ヤリ得ルト云フコトデア

リマジテ、全然委託ノナイモノニ付キマシ

テ見込ノ數量ヲ先ニ賣ルト云フコトハ、是

ハ固ク禁ジテ行カナクテハナラヌト思ツテ

居リマス

○片岡委員　サウ致シマスト現實ニ集荷ガ

出来テ居ルモノ、現實ニ約定ノ出來タモ

ノ、ソレニ限ツテ云フ風ニ私ハ解釋致シ

マス、將來集荷ガ出來ルデアラウト云フヤ

ウナ豫想ノ分ヲ以テノ延取引ニハ、參加ス

ルコトハ許サナイ、斯様ナ意味ニ解釋シテ

居リマス

○片岡委員　從業員ノ救濟ニ付キマシ

テハ、只今ノ所考ヘテ居リマセヌ、併シ取

引員ニ付テハ考慮ヲシ、適當ナ開業資金或

ハ轉業資金等ヲ貸付スル範圍ニ付テ考ヘテ

居リマス

○片岡委員　取引員ノコトナンデス、ソレ

ニ付テ考ヘテ居ルト云フ御話デアリマスカ

ラ、其ノ内容ヲ一ツ御聽カセ願ヒタイ、ド

ウ云フ處置ヲ御執リナルカ、ドウ云フ風

ニセラレルカト云フ御考ノ内容ヲ、十分ニ

御聽カセ願ヒタイ

○周東政府委員　取引員ニ付キマシテハ、

今決ツテ居ル範圍ハ以上デゴザイマス

シタイト存ジマスガ、ソレハ又適當ナ機會

ニ致シマジテ、私ノ質問ハ是デ打切リマス

○添田委員長　ソレデハ西川貞一君

○西川委員　豫メ委員長ニ御願シテ置キマ

スガ、本案ニ關聯致シマシテ、米穀ノ生産

確保ノ見地カラ御伺シタイコトモアリマス、

又極ク僅カデアリマスガ、臺灣米ノコトニ

テ行キタイト云フコトニ、第一點ハ考ヘ

テ居リマス、而シテ其ノ場合ニ於キマシテ、

付キマシテモ御尋シタイ點ガアリマス、尙

ホ朝鮮米ノコトニ付キマシテモ相當ニ御尋

スル點ガアリマスノデ、其ノ關係ノ政府委員

ノ方ニ逐次御出席ヲ御願シタイト思ヒマス、

尤モ是ハ相當後ニナルグラウト思ヒマスガ、

然ルベク御取計ヲ願ヒマス

○添田委員長　西川君ニ一寸伺ヒマス、今

ノ御要求ハ分リマシタガ、アナタノ御質問

ハ凡ソドノ位ノ時間ヲ要シマスカ

○西川委員　ソレデハ西川貞一君

○周東政府委員　許可制ノ實施ノ理由ニ付

テ御尋デアリマスガ、是ハ本法ノ目的ト致シテ居ル米穀ノ配給統制ノ徹底ヲ期スルト云フコトト、一面ニ於キマシテハ米穀取扱業者ノ安定向上ヲ圖ルコト、此ノ二ツノ目的デ茲ニ是等ノ取扱業者ニ對シテ許可制度ヲ新ニ設ケタ譯デアリマス、尙ほ許可ノ標準ニ付テノ御尋デアリマスガ、是ハ大體ニ於キマシテ業者ノ分布狀況、或ハ許可申請者ノ資產信用ノ狀況、或ハ米穀取扱業務ニ經驗ヲ有シテ居ル者ト云フヤウナコトガ、標準ニナラウカト思ヒマスガ、是等ハ之ニ關スル命令等ヲ規定ノ際ニ十分實情ニ即シタモノヲ採入レマシテ、具體的ニ許可標準ヲ定メタイト思ヒマス

○西川委員 只今ノ御答辯ヲ、許可ヲ申請致シマシタ者ノ主觀的條件ト云ツタヤウナモノニ對シテノ標準ヲ、御述ベニナツタヤウデアリマスガ、客觀的條件ト云フカ、詰リ大體ノ消費者數トノ割合ヲ見テ決メルトカ、何カソコニ其ノ許可ヲ申請シタ者ノ資格以外ノ客觀的條件ニ付テハ、ドウ云フコトヲ御考ニナツテ居リマスカ

○周東政府委員 是ハ只今申上ゲマシタヤウニ、業者ノ分布狀況ト云フヤウナモノガ御質問ノ點ニ當ルカト思ヒマス、又是等モ小賣業者ト卸賣業者ニ依ツテ自ラ違フト

ハ思ヒマスガ、大體其ノ業者ト業者トノ距離、或ハ其處ニ於ケル米穀消費數量、消費者ノ數ト云フコトガ、自ラ分布狀況ヲ標準トスル場合ノ前提條件トシテ考ヘラレルト考ヘマス

○西川委員 次ニ第七條ニ「米穀統制法第一條ノ最低價格及最高價格ニ準據シテ定ムル價格ノ範圍ヲ超ユルコトヲ得ズ」トアリマシテ、此ノ法律ニ依ルト、市場ニ於ケル賣買取引ノ價格ハ、公定價格其ノモノデハナク、公定價格ヲ基準トシテ、ソレニ準據シテ定ムル價格ノ範圍ヲ超ユルコトバ出來ヌト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハドウ云フ意味合ニ於テ如何ナル幅ヲ置カレル方針デアリマスカ

○周東政府委員 其ノ點ハ現在ノ統制ニ於テ最高最低ヲ決メテ居リマス場合ニ於キマシテモ、御承知ノ通リ大體東京、大阪ニ於ケル市場ノ價格ヲ標準ニシテ決メルコトニナツテ居リマス、隨テ其ノ他ノ地方ノ市場、其ノ他ノ地方デ米ノ買入或ハ賣却ヲ致シマス際ニ於テハ、其ノ地カラ東京、大阪等ニ齎ス運賃諸掛等ノ範圍内ニ於テ、農林大臣ガ控除額ヲ定メルヤウニナツテ居リマス、隨ヒマシテ本制度ヲ布キマシタ場合モ、同様ニ大體其ノ最高最低ノ標準ハ、先づ現在

ノヤウニ東京、大阪等ノ市場ガ中心ニナルノデハナイカト考ヘテ居リマス、其ノ他ノ市場ニ於テハ只今申上ゲタヤウナ意味ニ於キマシテ、同様ニ運賃諸掛其ノ他產地等ノ差異ナドヲ見マシテ、其ノ地方ニ於ケル現地價格ハ決メラレルモノト考ヘテ居リマス

○西川委員 サウスルト米價ノ高イ時ニ大阪、東京ノ消費市場ハ最高價格デアリマスガ、生産地ノ市場ニ於キマシテハ、ソレカムラ運賃諸掛等ガ掛リマスノデ、ソレダケノモノガ「マイナス」ヲサレルコトニナルト云フ譯デ、產地市場ニ於ケル最高限度ハ、公定價格カラ若干ノ「マイナス」ヲサレルコトニナルト云フ風ニ承知シテ宜シイノデアリマスカ

○周東政府委員 御意見ノ通リデアリマス、其ノ點ハ只今申上ゲタ通リニ現在モサウ云フ方針デイツテ居ルコトヲ、御承知ヲ願ヒマス

○西川委員 只今ハ成ベク意見ヲ述ベルコトヲ差控ヘマスガ、今ノ御答辯ニ付テハ一言申上ゲテ置カナケレバナラヌ、公定價格ノ意義ハ、米穀統制法ニ於ケル公定價格ノ持ツ意義ト、此ノ法ノ公定價格ノ持ツ意義ト、此ノ法ノ公定價格ノ持ツ意義ガ非常ニ異ツテ來ル、又米穀統制法ニ於キマシテハ、公定價格ヲ標準ニ政府ガ米價ニソレハ「但シ命令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ」トアツテ、例外ノ場合ハサウデアルケレドモ、本體ニ於キマシテハ「米穀市場ノ賣買取引ハ其ノ市場ノ市場

員ニ限りリ之ヲ爲スコトヲ得」トアルノデア  
リマシテ、本會議ニ於ケル農林大臣ノ御答  
辯ト法律ノ條文トニ、聊カ食違ヒガアルヤ  
ウデアリマスガ、是ハドウナルゾデアリマ

○周東政府委員 先日農林大臣方本會議デ  
申上ゲマシタコトト、法律トノ間ニ食違ヒ  
ガナイカト云フコトノ御指摘デアリマスガ、  
是ハ何等食違ヒハナノデアリマス、ト申  
シマスノハ、本制度ニ於キマシテハ、實需  
ニ於テ實物取引ヲ主トスル取引ヲサセテ行  
クト云フコトガ本體デアリマス、此ノ間  
御話ニナリマシタノハ、本法ニ依ツテ設置  
スル實物市場ノコトヲ申上ゲラレタノデア  
リマス、實物市場ニ於キマシテハ、是ハ賣  
ル方ノ人ハ市場員タル人ニ向ツテ自由ニ賣  
レマス、買フ人ハ市場員カラ自由ニ買ヒ得  
ルノデアリマス、市場員タルト市場員カラ  
ザルトヲ問ハナイノデアリマス、唯未著物  
取引ヲ致シマス市場、延ノ取引ヲ致シマス  
市場ニ於キマシテハ、是ハ市場員同志ノ間  
デナイト賣買ガ出來ナイト云フコトデアリ  
マス、兩市場ハ共ニ實物市場ノ運行ヲ助ケル  
意味ニ於テ、主トシテ配給ノ圓滑ヲ圖ル音  
味ニ於キマシテ、其ノ市場ガアル譯デアリ

○西川委員 法文ノ書キ方ハ、ドウデモ建  
前トシテハ是ハ閉鎖市場デアツテ、例外ノ  
場合ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ此ノ  
限ニ在ラズ」トナツテ居リマスガ、是ハ法文  
ノ書キ方ガ私ハ妥當デナイト思ヒマス、併  
シ意見デアリマスカラ是ハ後ニ譲リマスガ、  
市場貞ハ手數料ヲ幾ラ取ルコトニナル豫定  
デアリマスカ

○周東政府委員 市場ニ於ケル手數料ノ問  
題デアリマスガ、是ハ何レ目論見書等ヲ御  
出し致シマスカラ、其ノ時ニ詳シク申上ゲ  
タイト思ヒマス

○西川委員 目論見書ニ依ツテ詳細御伺シ  
マスガ、大體案ヲ御立テニナルカラニハ、  
其ノ位ノコトハ御豫定ニナツテ居ル筈デア  
リマス、一體幾ラ御豫定ヲ考ヘテ居ラレル  
カ、ドノ程度カト云フ其ノ程度ダケデモ承  
りタイ

○周東政府委員 非常ニ安イ手數料ヲ考ヘ  
テ居リマス、大體實物市場ニ於キマシテ、  
賣方若クハ買方ノドチラカノ一方カラノミハ  
一石ニ付キ四厘位ヲ考ヘテ居リマス

○西川委員 市場其ノモノノ取得致シマス  
手數料ハ何程デアリマスカ

○西川委員　法文ノ書キ方ハ、ドウデモ建  
前トシテハ是ハ閉鎖市場デアツテ、例外ノ  
場合ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ニ於テハ此ノ  
限ニ在ラズ」トナツテ居リマスガ、是ハ法文  
ノ書キ方ガ私ハ妥當デナイト思ヒマス、併  
シ意見デアリマスカラ是ハ後ニ譲リマスガ、  
市場員ハ手數料ヲ幾ラ取ルコトニナル豫定  
デアリマスカ

○周東政府委員　市場ニ於ケル手數料ノ問  
題デアリマスガ、是ハ何レ目論見書等ヲ御  
出しシ致シマスカラ、其ノ時ニ詳シク申上ゲ  
タイト思ヒマス

○周東政府委員 市場ノ取引員ノ手數料ハ幾ラ  
市場へ拂フ手數料デゴザイマス  
○西川委員 デアリマスカ  
デアリマスカ  
○周東政府委員 此ノ度ノ制度ニ於キマシ  
テハ、其ノ市場ヲ利用シテ賣買スルノデア  
リマスカラ、市場員ノ手數料ト云フ意味デ  
ナクテ、其處ヲ利用シテ市場員ガ賣リマス  
カラ、其ノ賣ツタ市場員ハ會社ニ對シテ四  
厘ノ手數料ヲ拂フト云フコトダケデアリマ  
シテ、市場員ガ賣買ヲシタ爲ニ、其ノ委託  
ヲサレタ人カラ幾ラ取ルカト云フコトニ付  
キマシテハ、私共ノ方トシテハ別箇ノ問題  
ダト思ヒマス

サウ云フ場台ニ於キマシテ、會社ニ各地方  
地方ノ市場每ニ、適當ニ定メサセタイト思  
ツテ居リマス、勿論ソレニ對シマシテハ監  
督ノ立場ニ於テ指導ヲ致ス考デ居リマス  
○西川委員 ソレデハ例ヲ取ツテ申上ゲマ  
スガ、小サイ範圍デ申シマスレバ、東京ト  
大阪ノ市場ニ於テハ、委託手數料ヲドノ位  
ノ範圍マデ取ラセルカ、最高限度ヲ何處ニ  
置クカ伺ヒマス

○周東政府委員 具體的ニ何ボト云フコト  
ハ申上ゲラレマセヌガ、此ノ制度施行ノ趣  
旨ニ鑑ミマシテ、出來ルダケ現在ノ程度以  
下ニ於テ決メサセルヤウニ、指導シテ行キ  
タイト思ツテ居リマス

○周東政府委員 市場ノ取引員ノ手數料ハ幾ラ  
市場へ拂フ手數料デゴザイマス  
デアリマスカ

○西川委員 市場ヲ利用シテ賣買スルノデア  
リマスカラ、市場員ノ手數料ト云フ意味デ  
ナクテ、其處ヲ利用シテ市場員ガ賣リマス  
カラ、其ノ賣ツタ市場員ハ會社ニ對シテ四  
厘ノ手數料ヲ拂フト云フコトダケデアリマ  
シテ、市場員ガ賣買ヲシタ爲ニ、其ノ委託  
ヲサレタ人カラ幾ラ取ルカト云フコトニ付  
キマシテハ、私共ノ方トシテハ別箇ノ問題  
ダト思ヒマス

○西川委員 別箇ノ問題デアリマシテモ、  
是ハ一番重要ナ點デアリマシテ、取引員ノ  
委託手數料ガトノ位デアルカガ分ラナクテ  
ハ、本法案ガ米穀ノ配給ノ上ニ如何ナル影  
響ヲ持ツカト云フコトヲ、吾々ハ審議スル  
コトガ出來ナイノデアリマス、委託手數料  
ヲ一體ドノ位豫定シテ居ラレマスカ

○周東政府委員 其ノ點ハ大體ニ於キマシ  
テハ、各市場毎ニ餘程違ツテ參ルト思フノ  
デアリマス、是ハ會社ニ於キマシテ市場員  
ニ關スル規則、或ハ市場員組合ト云フモノ  
ヲ自ラ作ラセルコトニナルト思ヒマスガ、

○西川委員 ソレデハ例ヲ取ツテ申上ガマ  
スガ、小サイ範圍デ申シマスレバ、東京ト  
大阪ノ市場ニ於テハ、委託手數料ヲドノ位  
ノ範圍マデ取ラセルカ、最高限度ヲ何處ニ  
置クカ伺ヒマス

○周東政府委員 具體的ニ何ボト云フコト  
ハ申上ゲラレマセヌガ、此ノ制度施行ノ趣  
旨ニ鑑ミマシテ、出來ルダケ現在ノ程度以  
下ニ於テ決メサセルヤウニ、指導シテ行キ  
タイト思ツテ居リマス

○西川委員 現在ノ手數料ト云フコトニナ  
リマスト、私ハ無料デハナイカト思フノデ  
アリマス、現在ノ大部分ノ米ノ消費地ニ於  
キマシテハ、斯様ナ市場ヲ經由シテハ居ナ  
イノデアリマス、斯様ナ市場ガ此ノ法律ニ  
依ツテ出來レバ、勿論今マデモ正米市場等  
ハアリマスケレドモ、ソレニ掛カルモノハ  
極ク僅カデアリマシテ、大部分ノ米ノ集ツ  
テ來ル所ノ市場ガ、今度初メテ出來ルノデ  
アリマスカラ、ソレニ對シマシテ斯様ナ市  
場ヲ作ツテ、一部ハ市場員ヲ作ルコトニナ  
リマスカラ、其ノ委託手數料ハ新シイ負擔

デアラウト思フノデアリマスガ、其ノ範囲ハ一體ドノ位アリマスカ

○周東政府委員 其ノ點ハ御話ノヤウナ場合モアルト思ヒマスガ、併シ是ハ其ノ實際ノ取引ノ狀況ニ依リマシテ、形式的ナ手數料ト云フモノハ、或ハ取ツテ居ラナイモノモアルカト思ヒマス、併シナガラ多クノ場合、相對デ動イテ居リマス場合ニ於キマシテハ、販賣價格等ノ中ニサウ云フヤウナモノハ相當ニ籠スラレテ入ツテ居ル、其ノ關係ニ於キマシテ歩戻シトカ云フヤウナ關係ニ於キマシテ、後ニ手數料的ナモノガ現ハレテ居リマス、形式的ナ手數料幾ラト云フコトヲ決メテ居ルモノノナイノハアルト思ヒマスガ、サウ云フ場合ニ於キマシテモ、必ズ其ノ販賣價格ノ中ニ、斯ウ云フモノヲ籠メテ取引シテ居ルヤウナ實情デアルト思ヒマス、ソレ等ノコトヲ、此ノ市場ニ於キマシテハ、公定サレタ價格ニ於キマシテ取引ヲサセ、茲ニ市場ニ於ケル手數料ヲ決メ、而シテ市場ニ於ケル市場員ニ關シテノ委託關係ニ於キマシテ、會社等ガ適正ナル手數料ヲ決メテ行クヤウニ指導シテ行キマスレバ、現在ヨリモ安イ關係ニ於テ配給費ガ済ムノデハナイカト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○西川委員 委員長ノ御注意ノ筋合モアリ

マスノデ、成ベク簡單ニ質問シタイト思フノデアリマスガ、誰方考ヘマシテモ、此ノ市場ガ出來テ配給ノ費用ガ加重サレルカ、輕減サレルカト云フコトハ、要スルニ市場自身ノ取りマス手數料ト共ニ、市場員ガ或る程度ニ限定サレルノデアリマシテ、詰リソレ等ガ配給ノ中権機關ニ於テ獨占權ヲ持ツノデアリマス、其ノ獨占者ニ對スル獨占料トデモ申シマスカ、其ノ手數料ガ幾ラデアルカト云フコトガ分ツテ居ナカツタナラバ、此ノ法律ハ配給機構ノ改善デアルカ、改惡デアルカト云フコトニ付テ判斷ガ出来ナイ、只今ノ仰セニ依リマスト、ソレハ賣買價格ノ中ニ含シテ居ルト言ハレルガ、賣買價格ノ中ニ含シテ居ル手數料ハ、絕對ニ分析サレテ、大阪ノ市場ニ於テハ大體此ノ分析スル方法ハアリマセヌ、若シソレガ分位ノモノガ手數料デアル、東京ノ市場ニ於テハ斯ウデアルト云フコトガ御分リニナツテハ相當ナ表モアリマスケレドモ、其ノ取扱ノ料金並ニ斯ウ云フ場合ノ料金ハ斯ウスノデ、一概ニハ行キマセヌ、之ニ對シマシン通リ實物市場其ノ他ノ色々ナ關係ガアルテ決定スペキコトデアリマシテ、只今ノ所此ノ法文ニハ決定シテ居リマセヌ、御承知ノ通リ實物市場其ノ他ノ色々ナ關係ガアルト思ヒマス、現在ハ大體生産者カラ買出シ商人、買出シ人カラ移出商人、移出商人カラ仲介業者、仲介業者カラ問屋ト云フヤウニ委託シテ居リマス、實際ヲ一ツ模範的ニ考ヘテ見タ時ニ、大體生産者カラ買出シ人ニ對スル手數料ハ、石十錢位取ツテ居ル、ソレカラ移出商ノ手數料モ同様十錢位ニナツテ居ル、ソレカラ仲介業者ノ、產地仲買手數料ト言ヒマスカ、ソレガ大體七錢五厘見當ニナツテ居リマス、ソレカラ問屋ノ手數料ハ大體石二十三錢餘ニナツテ居リマス、但シ此ノ中ニハ前倉料ト申シマスカ、問屋ノ前ニ在ル倉庫ニ入レル倉庫保管料ト云フモノガゴザイマス、是ガ舍マレテ

取扱ツテ居ル者ガ一番氣ニ致シテ居ル點デアル、其ノ點ニ付テ事務當局カラハツキリシタ御説明ヲ御聽キニナラズニ、マサカ御提出ニハナルマイト思フ、此ノ際御發表ニナルコトハ支障ガアルカラ、分ツテ居ルガ、ナルコトハ支障ガアルカラ、分ツテ居ルガ、アルカト思ヒマス、ソレヲ御存ジナイノデシタ御説明出來ルヤウナ方法ニ依ツテ御伺シテモ宜イノデアリマスガ、分ラズニ御提案ニナツタノデアルナラバ、是ハ穩當デナ

イ、之ニ付テ大臣カラ御答辯願ヒタイ○櫻内國務大臣 只今ノ點ハ最モ重要ナル點デアリマスガ、是ハ業務規定其ノ他ニ於テ分析サレテ、大阪ノ市場ニ於テハ大體此ノ分析スル方法ハアリマセヌ、若シソレガ分位ノモノガ手數料デアル、東京ノ市場ニ於テハ斯ウデアルト云フコトガ御分リニナツテハ相當ナ表モアリマスケレドモ、其ノ取扱ノ料金並ニ斯ウ云フ場合ノ料金ハ斯ウスノデ、一概ニハ行キマセヌ、之ニ對シマシノ通リ實物市場其ノ他ノ色々ナ關係ガアルテ決定スペキコトデアリマシテ、只今ノ所此ノ法文ニハ決定シテ居リマセヌ、御承知ノ通リ實物市場其ノ他ノ色々ナ關係ガアルト思ヒマス、現在ハ大體生産者カラ買出シ商人、買出シ人カラ移出商人、移出商人カラ仲介業者、仲介業者カラ問屋ト云フヤウニ委託シテ居リマス、實際ヲ一ツ模範的ニ考ヘテ見タ時ニ、大體生産者カラ買出シ人ニ對スル手數料ハ、石十錢位取ツテ居ル、ソレカラ移出商ノ手數料モ同様十錢位ニナツテ居ル、ソレカラ仲介業者ノ、產地仲買手數料ト言ヒマスカ、ソレガ大體七錢五厘見當ニナツテ居リマス、ソレカラ問屋ノ手數料ハ大體石二十三錢餘ニナツテ居リマス、但シ此ノ中ニハ前倉料ト申シマスカ、問屋ノ前ニ在ル倉庫ニ入レル倉庫保管料ト云フモノガゴザイマス、是ガ舍マレテ

ノ上ニ於テハ、市場ニ於ケル取引員ノ委託手數料ト目スベキモノガ、大部分チヤントアルノデアリマス、ソレヲ御存ジナイノデアリマスカ

○松村政府委員 先刻局長カラ申上ゲマシタ通り、地方ニ依ツテモ違ヒマスカラ、委細ノコトハ申上げマセヌデシタガ、茲ニ大體ノ目安ノモノガゴザイマスカラ、之ヲ局長カラ御話申上ゲマス

○周東政府委員 是ハ實ハ大體ノ標準デゴザイマスノデ、是デ全般ヲ推サレルト困リマスカラノ其ノ點ハ御諒承願ツテ置キタイト思ヒマス、現在ハ大體生産者カラ地方ノ買出シ商人、買出シ人カラ移出商人、移出商人カラ仲介業者、仲介業者カラ問屋ト云フヤウニ委託シテ居リマス、實際ヲ一ツ模範的ニ考ヘテ見タ時ニ、大體生産者カラ買出シ人ニ對スル手數料ハ、石十錢位取ツテ居ル、ソレカラ移出商ノ手數料モ同様十錢位ニナツテ居ル、ソレカラ仲介業者ノ、產地仲買手數料ト言ヒマスカ、ソレガ大體七錢五厘見當ニナツテ居リマス、ソレカラ問屋ノ手數料ハ大體石二十三錢餘ニナツテ居リマス、但シ此ノ中ニハ前倉料ト申シマスカ、問屋ノ前ニ在ル倉庫ニ入レル倉庫保管料ト云フモノガゴザイマス、是ガ舍マレテ

居リマスカラ、其ノ點ハ御承知ヲ願

ナイヤウニナル、何カ間違ヒデハアリマセ

地仲介業者下デノ取扱數量ガ、壓倒的ニ多

マシテ、市場ニ於ケル取引關係ガ、總テ斯

○西川委員 間屋ノ二十三錢ノ申ニアル倉庫保管料ト申スペキモノハ幾ラニマス

○周東政府委員 只今申シマシタノハ、現  
在ノ實情ヲ申シマシタノデ、御質問ノ點ガ

手數料が低減サレマスカラ、年々其ノ方面  
ノ取引ガドンヽ大キクナツテ參リマス、

ハ考ヘテ居ラナイノデアリマス、唯先程ノ  
御質問ガ、一ツノ市場ニ集ツテ來夕場合ニ、

○周東政府委員 最近ノ東京ニ於ケル倉庫ノ保管料等ノ平均ハ、大體八錢位ニナツテ居リマス

デゴザイマスカラ申上ゲタノデアリマス、  
新シク作リマス市場ニ關係致シマシテ、是  
等ノ問屋等ニ委託スル手數料ガドウナルカ

置キマスト、二十三錢ト云フヤウナ高イ手  
敷料ヲ拂フ者ガ、全然無クナツテシマフ、  
數年此ノ儘ニ委シテ置キマスレバ、全販聯

ヨリモ出來ルダケ安クシタイ、實物市場ニ  
デゴザイマスカラ、先づ市場ニ付テハ從來

移出商ハ別ト致シマシテ、移出商ノ手ヲ離レテ、此ノ市場ニ大體出テ來マシテ、卸賣商人ニ行クマデノ間ニ、倉庫料ヲ加ヘマスルト三十錢五厘ノ手數料ガ一石ニ付テ掛カルヤウナ調子ニナツテ居ル、移出ノ方ハ別ニシマシテ——左様ニ竇棒ニ高イ手數料デ縛ツテハ、米ノ取引ハ出來ルモノデハナイ、若シ市場員ノ委託手數料ヲ、サウ云フ大キナモノヲ標準トシテ掛ケルコトニナリマスト、此ノ法案ハ全然成立サセルガコト出來

フ關係ニナツテ、東京、大阪ニ於テ行ハレ  
テ居ルカラ御存ジナイノデハナイカト私ハ  
思ヒマス、一番良イ標準ハ全販聯ノ手數料  
デアル、是ハ一俵ニ付テ二錢五厘シカ取ツ  
テ居ナイ、ソレカラ產地仲介業者ハ問屋ヲ  
經由シナイ、是ハ產地デ米ヲ持ツテ居リマ  
スモノト、消費地ノ卸賣商人トノ間ヲ結付  
ケテ「レール」ノ上デ渡スノデアリマスカラ、  
倉庫料モ何モ必要トシナイ、東京ナドハ實  
際ニ於テ此ノ數ガ非常ニ多イ、全販聯ト產

○周東政府委員 少し説明が拙カツタノデ、誤解ヲ起シタカモ知レマセヌガ、私共ノ方デハ最初御断リ致シマシタヤウニ、現在ノ總テノ取引ガ斯ウナツテ居ルト申上ゲタノデハナクデ、一番餘計段階ヲ踏ンデ消費者ニ廻ツテ來テ居ル場合ヲ調査シタノデアリマス、此タビ市場ガ出來マシタ場合ニ於キ

マス、隨ヒマシテ此ノ市場ガ出來タ時ニ、只今申上ゲマシタヤウナ各段階ヲ總テ通ツテ來テ、市場ニ其ノ儘掛ツテ行クト云フコトニナリマスレバ、今御話ノヤウニ各段階毎ニサウ云フ手數料ガ嵩ンデ參ルト思ヒマスケレドモ、是ハ一番餘計掛ツタ場合ヲ現實トシテ御説明シタノデアリマス、實際ノ場合ニ於キマシテハ可ナリ其ノ地方ノ事情ニ依ツテ取扱者ノ段階モ違ツテ參ルト思ヒマス、而シテ其ノ場合ニ於キマシテ、ソレヽ

市場員タル米取扱業者ニ對シテ生産者カラ委託スル場合ニ於ケル委託手數料等ニ付キマシテ、多額ニナラヌヤウニ指導シテ行キタイ、斯様ニ申シテ居ル譯デアリマス。

○添田委員長 西川君一寸御待ラ願ヒマス、今豫算委員會ガ濟ンデ、是カラ本會議ニ上程サレルサウデスカラ、其ノ間暫ク休憩ヲ致ス積リデアリマスカラ、ドウゾ其ノ御積リシタイト思ヒマス、其ノ豫算ノ決議ガ濟メバ直チニ御參集ヲ願ツテ、此處デ再開ヲ致デオイデヲ願ヒマス、暫ク休憩ヲ致シマス午後二時二十三分休憩

午後四時十分開議

○長野委員長代理 休憩前ニ引續イテ開會致シマス、西川君

○西川委員 休憩前ニ引續イテ御質問申上ゲマス、先程ノ市場員ノ委託手數料ノ問題ニ付テ尙ホ御尋シタイト思ヒマス、此ノ問題ニ付キマシテ、ドウモ事務當局ト大臣トノ間ニ——コンナコトヲ申上ゲテハ甚ダ失禮デアリマスケレドモ、ドウカ御諒承ヲ願ヒタインデアリマスガ、十分ニ御打合セニナツテ、サウシテ確然タル一ツノ案ヲ以テ臨マレテ居ラレルカドウカト云フコトガ、段々御話ヲ聽イテ居リマスト、不安ニナツテ來マス、先刻局長ガ市場ノ手數料ガ一石

ニ付テ四厘位、斯ウ云フヤウナ御説明デアリマス、本會議デ大臣ハ一俵ニ付テ一厘デキマシテ、多額ニナラヌヤウニ指導シテ行キタイ、斯様ニ申シテ居ル譯デアリマス、一厘位ノ違付テ五厘ニナル譯デアリマス、一厘位ノ違ヒハドウデモ宜イヤウデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ非常ニ重要な點ニ付テ、金額ハ一厘デアリマシテモ、歩合カラ見マシテ、非常ニ歩合ガ違ツテ來ルノデアリマスカラ、能ク打合セヲシテ、質問スル度ニ御答辯ガ違フト云フヤウナコトノナイヤウニ御願致シタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツ私ハドウモ大臣ハ此ノ市場ガ出來テカラノ配給ノ機構ノコトヲ、能ク呑ミ込ンデ戴ケテ居ナイノデハナイカト思ヒマスノヘ、サウ云フコトカラ氣付イタノデアリマス、大臣ハアツチコツチ走リ廻ツテ賣ル必要ガナクナルト言ハレマスガ

(委員長著席、長野委員長代理退席)

何モ今日米ヲ賣ル者ハ、アツチコツチ走リ廻ツテ賣ル者ナドハ居ナイ、ソンナコトヲシテハ商賣ニナルモノデハナイ、チヤントシテハ、荷主ガ自分デ賣ルト云フコトハナリカト思ヒマスノヘ、サウ云フコトハ、昔ノ千石船時代ノヤウニ、千石船ニ一杯米ヲ積ンデ、荷主ガ船頭ニナツテ持ツテ來テ、買手ノアルマデ搜シテ、買手ガアツタ時ニ之ヲ賣ツテ歸ヘルト云フヤウナ時代ナライザ知ラズ、今日ノ發達シタ手ガアツタ時ニ之ヲ賣ツテ歸ヘルト云フヤノコトハ、實際的ナ事實デハナイ、實際的ノ場合ニ於キマシテハ、是ハヤハリ市場員ノ手ヲ通ジテ賣買スル外ハナイノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ大臣ハドウ考ヘテ居ラレマスカ、眞實ニ賣リタイ者ハ自由ニ賣レル、買ヒタイ者ハ勝手ニ誰デモ買ヘルト思リタイ者ハ賣ル、買ヒタイ者ハ遠方デ電話デ買フ、其ノ場合ニ一方的ニ賣リタイト云

フ意思ヲ表示シタダケデ賣買ガ成立スルモノデナイ、自分ガ賣リタイト考ヘマシテモ、此ノ會社自體ガ買受ケテ吳レルノデハナイ、其ノ會社自體ガ買受ケテ吳レルナラバ、是ハ半官半民ノ國策會社デアツテ、絶大ナ信用ヲ持ツテ居ルカラ、是ガ買ツテ吳其ノ市場員ヲ相手トシテ、市場員ヲ通ジテ買フコトモ、賣ルコトモ出來ル、斯ウ申上ゲタノデアリマシテ、市場内ニ於ケル所謂サウデナイ、此ノ會社ガ市場ヲ經營スルノ

延取引トカ未著物取引トカ、斯ウ云フモノハ當然市場員同志カ、若クハ市場員ニ對シマシテ、今御話ノ如ク電報デ委託スルトカ、斯ウ云フ方法ヲ執ラナケレバ商賣ガ出來ナイコトハ固ヨリデアリマジテ、市場員同志等ノ取引若ニ行ツテ現物ヲ買フコトガ出來ルコトハ固ヨリデアリマジテ、市場員同志等ノ取引若クハ大キナ數量ノ取引ヘ、御話ノ如ク市場員ヲ煩ハサナケレバ出來ナイト云フコトヘ、私モ能ク承知致シテ居リマス、ソレカラ私ガ本會議ニ於テ二厘ノ見當ダト申上ゲマシタガ、是ハ石ニナレバ五厘ニナリマス、今米穀局長方四厘ト申上ゲマシタガ、私ノ二厘ト申上ゲマシタノハ、最高ヲ申上ゲタノスウ云フ風ニ案ハ立テラレマスケレドモ、併シナガラ安心ノ行ク二厘ト云フ程度ヲ私ガ申上ゲタノデ、色々ノ調査ノ結果二厘デモ十分ニ經營ガ立ツ、斯ウ云フ譯デ今二厘シタ時ニ、會社ノ當事者ニ於キマシテモト申上ゲタト考ヘテ居リマス、併シナガラ分研究ヲシテ、而シテ手數料ヲ決メルノデアリマシテ、何レニ致シマシテモ、政府ト致シマシテハ現在支拂ツテ居リマス所ノ手數料ヨリハ下ニ定メタイ、斯様ニ思ツテ居

ルノデアリマス、ドウ云フ風ニシテ市場員  
ガ手數料ヲ取ルカト云フ先刻ノ質問ニ對シ  
マシテ、產地カラ現在市場ニマヂ來テ居ル所  
ノ手數料ニ對シマシテ、米穀局長ガ御報告  
申上ダマシタガ、ソレハ現在ノ市場ガ幾ラ  
取ツテ居ツテ、將來幾ラ取ラセル考デアル  
カト云フヤウナ御質疑ノヤウデアリマスカ  
ラ、其ノ點ハ政府委員ガラ御答辯ヲ申上ゲ  
ルコトニ致シマス

指定商ノ委託手數料ヲ申シテ見マスト、大體賣買代金ノ一千分ノ十二ト云フコトニナツテ居リマス、併シ是ハ今度ノ市場ニ於キマシテハ、出來ルダケ輕減シテ決メテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、勿論此ノ委託手數料等ヲ決メマス場合ニ於キマシテモ、現在ハ實物市場ニ於キマシテハ形式的ニ決メテ居リマスガ、ソレヲ取ツテ居ラナイノガ實情デアリマス、自ラ延取引トカ或ハ未著物取引ト云フモノヲ致ス市場ニ限ラレルコトカト考ヘテ居リマス

ノ米ノ取引ノ實情ニ即シテ言ヒマスト、相當ノ數量ヲ需要致シテ居リマスモノガ、電報ナリ電話ナリヲ以テ賣買ヲ致シマスノガ、今日ノ實情デアルカラ、左様ナ賣買取引ト云フモノハ、自分ガ相手方ヲ發見シテヤルト云フコトハ出來ナイノデ、ソコニドウシテモヤハリ媒介者ガ要ルノデアリマス、其ノ媒介者ガ要ルカラコソ、此ノ市場ニ於テモ、賣米取引ニ於テモ市場員ト云フモノノ活動ガ認メラレルコトニナル、隨テ觀念ノ上デハ當局ハドウ云フ風ニ考ヘテ居ラレマシテモ、實際ニ於テハ大部分ノ米ハ市場員ニ委託シテ、賣買ガ行ハレテ居ルモノト考ヘナクテハナラヌノデアリマス、左様ニ御考ニナルカドウカト云フコトヲ先刻大臣ニ御伺シタノデアリマスガ、此ノ點ニ付テハ御答ガアリマセヌデシタ、併シ御答ガナクテモ宜シウゴザイマス、ソレハ大臣ガドウ御認識ニナツテ居ルニ致シマシテモ、是ハ争フベカラザル、疑フベカラザル現實ノ米穀取引ノ實情デアリマス、ソコデ此ノ會社成立後ニ於ケル配給上ノ費用ノ問題ハ、市場ノ手數料ダケノ問題デハナイ、此ノ市場ノ手數料ハ極メテ僅ナモノデアリマス、市場員ノ委託手數料ガ高クナルカ安クナルカト云フコトガ重大ナ問題デアリマス、此ノ

市場員ノ委託手數料ガドノ位ニナルカト云  
フコトガ、生産者ト致シマシテモ、一番之ヲ氣ニ  
致シマシテモ、亦小賣業者ト致シマシテ  
モ、卸賣業者ト致シマシテモ、消費著  
致シテ居ルノデアリマス、市場員ノ委託手  
數料ガドノ位ニナルカ、其ノ委託手數料ガド  
ノ位ニナサレルカト云フコトハ、此ノ法案ヲ  
御提出ニナル前ニ、一番先ニ御切ヌニナラ  
ナクテハナラヌ問題デアルト私ハ考ヘルノ  
デアリマス、然ルニ此ノ問題ニ付テハ確定  
致シテ居ナイノミナラズ、方針モ能ク立ツ  
テ居ナイ、又資料モ十分ニ御取揃ニナラヌ、  
又整理サレテ居ナイ、大體ノ目標トシテハ  
先刻來御示ニナリマシタノハ、現在サウ云  
フ風ナモノトシテ支拂ハレテ居ル手數料ト  
云フモノハ、凡ソドノ位デアルト云フコト  
ヲ御示ニナツタノデアリマスガ、ソレハ現  
在ノ米穀配給ノ實情カラ言ヒマスト、非常  
ニ前世紀ノ遺物カ左様ナモノヲヤツテ居ル  
ノデアリマス、元來米ノ市場ト云フモノハ、  
ドウ云フ徑路ヲ取ツテ發達シタカト申シマ  
スト、運輸ノ關係カラ言ヒマスト、船舶ヲ  
主トテ運輸ヲ致シテ居リマシタ時代——港  
所ニ市場方自然ニ發達ヲシ、其處ニ問屋方  
出來タ、諱々トハ申上ゲマセヌ、其ノ問屋

ニ掛ツテ米ノ賣却ヲシテ居ツタガ爲ニ、今日  
サウ云フモノハ今日ノ時代ニハドウナツテ  
居ルカト申シマスト、運輸ノ關係ガ水運カラ  
陸運ニ移ツテ來タ、一タビ港ニ積出シマシテ  
船ニ積替ヘテ、更ニ又之ヲ需要地ニ積ンデ  
行キマシテ、船カラ揚ゲテ問屋ノ倉庫ニ入  
レルト云フ手數ノ掛ルコトヲ今日ヤツテ居  
リマセヌ、今日デハ產地ノ鐵道ノ停車場ノ  
附近ニ農業倉庫ガアリマシテ、此ノ農業倉  
庫ニ入レル、サウンテ其ノ農業倉庫デ第一  
次ノ取引ガ行ハレマシテ、貨車ニ積ミマシ  
テ、消費地ノ鐵道ノ驛ニ著ク、東京デ申シ  
マスト深川、神田川ニ著クノデハナクシテ、  
山手線ノ驛ニ著クノデアリマス、澁谷ニ著  
キ、惠比壽ニ著キ、目黒ニ著ク、環狀線ノ  
沿線ニ著ク、其ノ環狀線ノ沿線ニ米穀ノ卸  
賣ノ商人ガ居リマシテ、倉庫ヲ持ツテ居  
ル、其處ニ著イタ所ノ「レール」渡<sup>ズ</sup>取引ガ行  
ハレテ居リマス、東京ニ於キマシテモ大阪  
ニ於キマシテモ、八割以上ノ取引ガ其處デ  
左様ナ手續ニ依ツテ行ハレテ居ル、ソレ等  
ノモノハ此ノ仲介業ノ七錢五厘トカ、問屋  
ノ二十三錢ト云フヤウナモノヲ取ツテハ居  
リマセヌ、其ノ中ノ一番多クノ部分ヲ占メ

ルノハ全販聯ノ米デアリマシテ、是ハ一俵ニ付テ一錢五厘シカ取ツテ居ナイ、ケレドモ全販聯ヨリモモツト、スバシコイ活躍ヲスル所謂產地米穀仲介業者ナルモノガ、東京市ニ於キマシテモ商業組合ヲ作りマシテ、相當政府ノ低利資金ノ融通ヲ受ケテ、敏活ニ活動致シテ居リマス、是等ハ全販聯ノ二錢五厘ニ僅カ五厘カ一錢位ノモノヲ附加致シマシテ、三錢五厘位ノ手數料デ活カシテヤツテ居ル、是ガ今日ノ米ノ配給ニ掛ツテ居リマス、市場ガ今度新ニ出來マスト、市場員ノ委託手數料ニ該當致シマス所ノ標準ニナルノハ是デアリマス、大部分ノ米ハ是デ取引ガ出來テ居ル、ソレデ此ノ市場員ノ委託手數料ノ標準ハ、先刻局長ガ御示ニナリマシタヤウナ舊時代ノ船デ、米ヲ運ビ居ソタ時代ノ取引慣習、取引機構デ出來タモノヲ標準トナサイマスナラバ、是ハ非常ニ費用ガ加重サレテ改惡ニナル、是ハ尙ホ此ノ二錢五厘ナリ三錢五厘ナリノ費用スラモ、低下ノ趨勢ヲ辿ツテ居ル、今日地方ノ縣販聯ニ致シマシテモ、單位組合ニ致シマシテモ、全販聯ニ對シテ二錢五厘デモ、君是デハ餘リ高イデハナイカ、モウ少シ安クテモ宜イデヤナカト云フコトヲ頻ニ力説致シテ居リマス時ニ、此ノ市場ガ

出来タカラ委託手數料ガ逆轉ヲ致シマスル  
ガ如キ結果ガ生ジタ御提出ニナリマシタ精  
ソレハ大臣ガ本案ヲ御提出ニナリマシタ精  
神ニ悖ルモ甚シイノデアリマス、ソコデ私  
共ハ此ノ點ヲ非常ニ懸念致シテ居ル、私ノ  
ミナラズ一般ノ者ガサウ云フ風ニナルノデ  
ハナイカト懸念致シテ居ル、ト申シマスノ  
ハ此ノ問題ダケデハナク、此ノ法案全體ヲ  
貫ク思想ガ、二世紀遅レタ思想ナンデス、  
此ノ法案全體ヲ貫ク思想ガ二世紀遅レタ思  
想ト云フノハドウ云フコトヲ言フノカト申  
シマスト、此ノ法案全體ヲ貫ク思想ハ、先  
刻米穀局長ガ市場員ノ委託手數料ノ参考ニ  
スル爲ニ御調ニナツタノデアリマセウ、サ  
ウ云フ材料ヲ示シテ居ルノデアリマス、ソ  
レガ詰リ「世紀前ノ——世紀前ト云フノ  
ハ私ハ時間的ニ言フノデハアリマセヌ、是  
ハ観念ノ上デス、米ヲ主トシテ船デ送リ居リ  
マシタ時代ニ發達シタ米穀配給機構ノ上ニ  
成立シタ其ノ手數料デアリマス、ソレヲ標  
準ニ御考ニナツテ居ル、ソンナコトヲ御考  
ニナツテハイケナイ、コンナコトヲ米穀局ハ  
ハ相手ニサレル必要ハナイ、今ノ米穀局ハ  
サウ云フコトヲ私共ガ質問シタラ、ソレハ  
是デアルト言ツテ直グ持出サレルノハ全販

アル、是ガ今ノ一番新シイ、是カラドン／＼  
發達シテ行カウト云フ極メテ合理的ナ、極  
メテ經費ノ少イ其ノ資料ヲ御出シニラナ  
ケレバナラヌ、其ノ方ノ資料ヲ御出シナラ  
ズニ古イ方ノ資料ヲ御出シニナツタト云フコ  
トハ今マデノ當局ノ頭ノ置キ方ガ古イ所ニ  
置カレタモノト私共考ヘザルヲ得ナイ、此  
ノ法案ハ全部サウデアル、私ガ是カラ質問  
致シテ參リマスルト、ドン／＼殖エテ來ル、  
所ガ全販聯ノ手數料ヤ產地仲介業者ノ手數  
料ヲ目標トシテ、ソレノ現狀維持デ行ク、  
ソレナラバ此ノ立法ヲ必要トシナイ、更ニ  
配給ノ經費ガ低減サレル、モウ一ツ進歩シ  
タ配給機構ニシテ行カナケレバ、此ノ立法  
ノ意味ヲ成サナイ、ソレデ私ハ之ヲ貫ク思  
想ガ二世紀遲レテ居ル、經濟的ノ觀念カラ  
言フト二世紀遲レテ居ルト斯様ニ言ウタ所  
ト直チニソレニ贊成ダトハ仰シヤラレナイ  
デセウガ、十分ニ御研究、御考慮下サルコ  
トト存ジマス、私ハ若シ大臣ガ先刻來ノ米  
穀局ノサウ云フ資料ノミカラ考ヘマシテ、  
委託手數料ヲ御決メニナルト云フヤウナ方  
法ヲ御執リニナツタナラバ、是ハ非常ナ間  
違ガ起ル、此ノ米穀配給機構ノ新シイ段階  
ニ進ミツツアル時デアルノデ、其ノ一番新

シイ所ニ目標ヲ置カレテ、更ニ經費ヲ低減  
スルト云フ目標ノ下ニ、一番此ノ法案デ大  
切ナ問題デアリマスル所ノ、委託手數料ノ  
アルト私ハ思フノデアリマスガ、此ノ點ニ  
對スル大臣ノ御意見如何、又之ヲ將來裁定  
サレマス時ニ、責任ヲ以テ御裁定ヲ願ヒマ  
ス、其ノ信念ヲ御披瀝願ツテ置キタイト思  
ヒマス

○櫻内國務大臣 今西川君ノ御話ノ如ク、  
私ガ市場ヘ米ヲ持ツテ行ツテ現物デ市場員  
ヲ相手ニ賣ル、又市場員カラ米ヲ買ツテ之  
ヲ賣ルト云フコトヲ申シマシタノハ一例デ  
アリマシテ、大部分ノ米ハ今御話ノ通りノ  
ノ案ノ爲ニ米價ガ上ルトカ、或ハ生産者ガ  
手續ニ依ツテ集配サレルト考ヘマス、ソレ  
ハ全然御話ノ通リダト肯定スルノデアリ  
マス、而シテ現在ノ機構ニ於テ舊來ノ思想  
ニ囚ハレテ手數料其ノ他ヲ決定スルト云  
フガ如キコトガアツテハナラス、斯ウ云フ  
御話デアリマスガ、私ハ此ノ市場ガ出來  
マシテ、米ノ實際ノ受渡、賣買取引ヲ致シ  
テ居ルモノヲ考ヘテ居リマス、先づ米ノ問  
代ノ遺物デアル、同僚ノ中ニハ頻ニ盲腸的  
存在ト云フ言葉ヲ使ツテ居リマスガ、大シ  
テ存在ノ意義ノナイモノデアル、而モ是ガ  
病氣ヲスルト大變ナコトニナルト云フコト  
ヲ言ハレテ居リマスガ、極メテ巧妙ナ比喩  
ダト思ヒマス、サウ云フ風ナ状態ニアリマ  
スガ、其ノ取引員トシテ入ツテ來ルコトハ、  
モアルノデアリマス、ソレヲ具體的ニ申ス  
コトハ今憚リマスケレドモ、兎ニ角出來ル  
問題ヲ御解決ニナリ、御相談ニナル必要ガ  
ノ間ノ無駄ナ費用ヲ省カレルヤウニ致シタ  
アルト私ハ思フノデアリマスガ、此ノ點ニ  
マス市場員ノ手數料ガ、實際ニ掛ラヌヤウ  
ニシタイ、即チ事實上ノ手數料ヲ減ラシテ、  
同時ニ其ノ荷主カラ取ル所ノ手數料モ減額  
シテ行クヤウナ風ニ圖ツテ行キタイ、斯ウ  
御指示ノ通リ之ヲ裁定致シマス時ニハ、此  
多クノ負擔ヲスルトカト云フヤウナコトガ  
ナイヤウニ致ス考デアリマス

○西川委員 次ニ御伺ラ致シマスガ、大體  
市場員トシテハ現在ドウ云フヤウナコトヲ  
シテ居リマスカ、市場員トシテ收容サレル  
御見込デアリマスカ

○周東政府委員 本法制定ノ趣旨カラ致シ  
マシテ、米ノ實際ノ受渡、賣買取引ヲ致シ  
テ居ルモノヲ考ヘテ居リマス、先づ米ノ問  
代ノ遺物デアル、同僚ノ中ニハ頻ニ盲腸的  
存在ト云フ言葉ヲ使ツテ居リマスガ、大シ  
テ存在ノ意義ノナイモノデアル、而モ是ガ  
病氣ヲスルト大變ナコトニナルト云フコト  
ヲ言ハレテ居リマスガ、極メテ巧妙ナ比喩  
ダト思ヒマス、サウ云フ風ナ状態ニアリマ  
スガ、其ノ取引員トシテ入ツテ來ルコトハ、  
モアルノデアリマス、ソレヲ具體的ニ申ス  
コトハ今憚リマスケレドモ、兎ニ角出來ル  
問題デアリマスガ、清算市場ノ取引員ハ、今  
度ノ市場員トシテ收容サレマスカ

○周東政府委員 是ハ取引所ノ善後處置ノ  
一部トシテ、現在ノ清算取引ノ取引員ヲモ  
收容致スコトニナツテ居リマス、但シ是ニ  
ハヤハリ本案ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、米商ト  
シテ勧キ得ルヤウニソレニ必要ナ開店資金  
ヲ貸スト云フコトニナツテ居リマスノデ、  
大體今度ノ市場ノ市場員トナルニ付テハ、  
米ノ賣買業者ニ致サセル積リデ居リマス  
コトガ、現在ノ米穀取引所ニ於テ實物ノ取引ヲ主體ト  
セズニ、清算取引ヲ主體トスルト云フ其ノ  
コトガ、現在ノ米穀配給ノ機構カラ見テ面  
白クナイト云フコトガ、主眼トナツテ居ル  
ト思ヒマス、デアルトスレバ實物ノ取引ヲ  
主トスレバ、米ノ清算取引ト云フノハ前時  
代ノ遺物デアル、同僚ノ中ニハ頻ニ盲腸的  
存在ト云フ言葉ヲ使ツテ居リマスガ、大シ  
テ存在ノ意義ノナイモノデアル、而モ是ガ  
病氣ヲスルト大變ナコトニナルト云フコト  
ヲ言ハレテ居リマスガ、極メテ巧妙ナ比喩  
ダト思ヒマス、サウ云フ風ナ状態ニアリマ  
スガ、其ノ取引員トシテ入ツテ來ルコトハ、  
モアルノデアリマス、ソレヲ具體的ニ申ス  
コトハ今憚リマスケレドモ、兎ニ角出來ル  
問題デアリマスガ、清算市場ノ取引員ハ、今  
度ノ市場員トシテ收容サレマスカ

○西川委員 現在ノ米穀取引所——清算市  
場デアリマスガ、清算市場ノ取引員ハ、今  
度ノ市場員トシテ收容サレマスカ

改善刷新ト云フ見地カラ妥當デナイト私ハ思フ、局長ノ御話ニ、取引所廢止ノ善後處置ノ一ツシテト云フ御言葉ガアツタノデアリマスガ、善後處置ノ爲ニ將來ノ改善刷新ヲ妨ゲルヤウナ因子ヲ取込ムト云フコトハ、政策上面白クナイト思フ、大臣ハ此ノ點ニ付キマシテ能ク御認識ニナリマシテ、裁定ヲサレマス際ニハ、之ヲ能ク御考慮ノ中ニ置カレマシテ、實際ニ米ノ賣買取引、米ノ需給ヲ本當ニ取扱ツテ居リマスル實物取引主義ノ方面カラ、取引員トシテ適當ナ人ヲ選ブ御意向デアルカ、ドノ程度ニ取引所廢止ノ善後處置ト云フコトニ關シテ御考ニナリマスカ、大臣ノ御考ヲ伺ヒタイ

ツテ、サウシテ米穀ノ取扱業、實物ノ取扱  
ヲ眞實ニ、ソレニ從事シテ行クト云フ場合  
ニ於キマシテハ、之ヲ收容シテ行クコトガ  
穩當ナリト認メタノデアリマス、全國ニ亘  
ツテ其ノ數ハ大シタ數デハナイノデアリマ  
シテ、ソレヲ專業デ米穀ヲ取扱ハナカツタ  
取引員ト云フモノハ百十何名デアリマス、  
此ノ人達ガ米穀業者トナツテ、サウシテ正  
米ヲ扱ツテ、從來米穀取引所ノ仲介人デアツ  
タガ、今度ハ市場貿トシテ大イニ働キタイ、  
斯ウ云フ考デ相當ナ計畫ヲ立てテ參リマシ  
タ場合ニ於テハ、ソレハ認メタイト思ヒマ  
ス、併シナガラ其ノ人達ガ此ノ事業ニ適ジ  
ナイト云フノナラバ、無論御本人自身モオ  
ヤリニナリマセヌシ、コチラモソレヲ強イ  
テ勸誘シテ、其ノ人ニドウシテモ入ツテ貰  
ヒタイト云フ風ニ此ノ會社ニ勧メル譯デハ  
ナインデアリマス

○添田委員長　此ノ關係ハ餘程長クナリマスカ  
○西川委員　イエ餘リ長クアリマセヌ、唯  
先刻ノヤウナ御答辯ニナリマスト長クナリ  
マス、答辯ガ大體「レール」ニ乗ツテ行キサ  
ヘスレバ、サウ時間ハ掛リマセヌ

○添田委員長　デハ成ベク簡単ニ……

○西川委員　承知シマシタ、次ニ第十五條  
ノ「市場員ハ其ノ米穀市場ニ依ラズシテ米  
穀ノ賣買取引ヲ爲スコトヲ」云々、市場員  
ガ場外取引ヲ爲シ得ル範圍ハドノ程度ノコ  
トデアルカ、ドウ云フ場合ガ考ヘラレテ居  
ルノデアルカ

○周東政府委員　只今考ヘテ居リマス事柄  
ノ一ツハ、米穀市場ノ地區外ノ、市場員ニ  
アラザル者トノ取引、モウ一ツハ他ノ米穀  
市場ノ市場員トノ間ノ取引ト云フヤウナコ  
トヲ考ヘテ居リマス

○西川委員　是ハ間フマデモナイコトデア  
リマスガ、取引ノ場所ト受渡ノ場所ハ當然  
違フベキモノト思ヒマスガ、併シ世上デハ  
非常ニ誤解ヲシテ居ル、例ヘバ市場デ取引  
ヲシナケレバナラスト云フコトニナルト、  
產地カラ澁谷ナリ目黒ナリ、サウ云フ方面  
ヘ向ツテ送ツテ居ツタ米ハ、一度市場ノ所  
在地ニ送ツテヤラナケレバナラヌ、是デハ

大變ドウモ運賃諸掛が増スデ ハナイカト云  
フ議論ヲ世上頻ニ聞クノデアリマスガ、其  
ノ點ニ付テハツキリ此ノ際説明シテ戴キタ  
イ、詰リ取引ハ市場ニ於テスルノデアルケ  
レドモ、實米ノ受渡場所ハ、從來ノ實際ノ  
配給ノ系統ニ隨ツテ、何等變革スルモノデ  
ナイ、詰リ實際ノ上ニ於ケル取引ハ市場ニ  
於テスル、ケレドモ觀念的ナ取引ハ此ノ法  
律ノ結果變ハル、ケレドモ實際ノ米ノ流レ  
ト云フモノハ、從來一番合理的ナ流レヲシ  
テ居ツタ、少シモ不合理ニ賣却サレルモノ  
デハナイト私ハ恩フノデアリマスガ、左様  
デアリマスカ、是ハ世上ニ誤解ガ非常ニア  
ルヤウデアリマスカラ……

力

○周東政府委員 御話ノヤウニ本會社ノ株式ノ割當ノ場合ニ於キマシテハ、現在ノ取引所ノ株主等ニ對シテ、割當ニ優先ヲ致スト云フ風ナコトヲ考ヘテ居リマス。

○西川委員 此ノ會社ハ法律ノ精神ニ基キ  
マシテ、米穀ノ配給ノ改善ヲ圖ルコトヲ目  
的トスル會社ダト思フノデアリマス、隨テ  
本會社ノ主タル事業ハ、内地米ノ賣買取引  
ヲ致シマスコトデアルト考ヘマスガ、左様  
デアリマスカ

○西川委員 米穀ノ市場ヲ開設サレルコト  
ガ主タル事業デアツテ、ソレニ附帶シテ臺灣米ノ賣買等ヲ行フト云フ、此ノ主タル事業ヲ行ハレマス爲ニ施設シタ會社ガアリマスシタナラバ、臺灣米ノ賣却ナリ、又政府米ノ賣買等ヲ行フノニハ、主タル事業ノ爲ニシタル施設デ大體間ニ合フノデアリマスカ、又臺灣米ノ賣却ナリ、政府米ノ賣買ノ爲ニ非常ニ多クノ施設ヲ要スルノデアリマス

○周東政府委員 大體ニ於キマシテ、政府  
米ノ委託賣買或ハ臺灣米ノ委託賣却等ニ關  
シマシテ、サウ特別ナ施設ハ必要デハナイ  
ノデアリマスガ、唯臺灣米ノ關係ニ於キマ  
シテハ、或ハ臺灣等ニ於キマシテ之ニ關ス  
レ出長所、云フアクトモノヲ受ケム五五七

○周東政府委員 ソレハ只今關係ノ方ト細  
カイ點ニ付テ相談シテ居ル點ガリマスノ  
デ、書面ニ致シテ明日ニハ提出出來ルト  
ヒマス  
○西川委員 大體デ宜イノデゴザイマス  
ガ……

○周東政府委員 先程實物市場ニ對スル點  
ダケハ四厘ト申上ゲテ置イタノデアリマス  
ガ、此ノ會社ノ經營致シマスル未著物ノ取  
引ヲ致ス市場、延取引ヲ致シマス市場ニ於  
キマシテハ、各又手數料ガ違ヒマシテ、  
而モ未著及ビ延ノ取引ニ於キマシテハ、大  
體賣買雙方カラ取ルヤウニナツテ居リマス、  
是モ先程ハ實物市場ノ問題ガ主トシテ論議

○西川委員 然ラハ會社ノ主タル收入ハ何デアリマスカ、又會社ノ收支ノ大體ノ見込ニ付テ御發表ヲ願ヒマス

○周稟政府委員 是ハ何レ書面ヲ以チマシテ御提出致シタイト考ヘテ居リマス

○西川委員 此ノ事へ前ノ市場員ト委託手數料ノ問題ト共ニ、本案ニ取ツテ極メテ重大ナ點デアリマス、是ハ當然本案ノ審議ニ入ル前ニ、ソレダケノ参考資料ガナカツタナラバ、吾々ハ審議ヲ進メルコトガ出來ナイ、之ヲ實際御發表ニナラナイト云フノデハ審議ガ進ヌラレナイ、大體ノ御見込デ宜イノデアリマスカラ、ソレヲ一ツ御發表願ヒタ、イト思ヒマス

○松村政府委員 是ハ明日必ず提出致シマスカラ、此ノ點ハ左様御諒承ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス

サレマシタカラ、其ノ點ヲ申上ゲタノデア  
リマス、收支目論見ヲ御提出致シマス場合  
ニ於キマシテハ、實物取引市場、延取引市  
場、未著取引市場等ニ於ケル各手數料ニ付  
キマシテ、詳細ニ御提出致シマスカラ御諒

昨日ノ米穀局長ノ御發表ニ依ツテ私ハ大品  
四千万石ニナルノデハナイカト思フ、其ノ  
四千万石ニ對シマシテ一方カラシカ手數料  
ヲ御取リニナラヌ、大體賣リナラ賣リ、買  
ヒナラ買ヒノ一方カラ手數料ヲ取ラレルア  
デアリマスカラ、四千万石ニ對スル手數料  
ガ、一石四厘ト致シマスト、其ノ金額タク  
ヤ十六万圓シカナイ、主タル業務カラ出ルノ  
ノ收入ト云フノガ僅ニ十六万圓位シカナイ  
筈デアリマス、市場經營ニ依ツテ齎ラサレ  
ル會社ノ利益ガ外ニ何カアルノデアリマス

○西川委員 現行米穀取引所ノ取引手數料ハ幾ラデアリ  
マスカ  
○新倉政府委員 私カラ現在ノ取引所ノ手  
數料ノ點ヲ御説明申上ゲマス、一例ヲ東京  
ニ取りマス、現在東京ニ於キマシテ格付清  
算取引ニ於キマシテハ、賣買値段ニ依リマ  
シテ違ヒマスガ、假ニ一石ノ賣買値段ガ三  
十圓デゴザイマス場合ニハ、賣買手數料ハ  
百石ニ付テ一圓五十錢デス、ソレカラ委託  
手數料ハ百石ニ付テ十圓デゴザイマス、ソ

○西川委員 現行米穀取引所ノ取引手數料、詰リ延取引ノ取引手數料ハ幾ラデアリマスカ  
數料ノ點ヲ御説明申上ゲマス、一例ヲ東京ニ取リマス、現在東京ニ於キマシテ格付清算取引ニ於キマシテハ、賣買値段ニ依リマシテ違ヒマスガ、假ニ一石ノ賣買値段ガ三十圓デゴザイマス場合ニハ、賣買手數料ハ百石ニ付テ一圓五十錢デス、ソレカラ委託手數料ハ百石ニ付テ十圓デゴザイマス、ソ

○西川委員 現行米穀取引所ノ取引手  
料、詰リ延取引ノ取引手數料ハ幾ラデアリ  
マスカ  
數料ノ點ヲ御説明申上ゲマス、一例ヲ東京  
ニ取りマス、現在東京ニ於キマシテ格付清  
算取引ニ於キマシテハ、賣買値段ニ依リマ  
シテ違ヒマスガ、假ニ一石ノ賣買値段ガ三  
十圓デゴザイマス場合ニハ、賣買手數料ハ  
百石ニ付テ一圓五十錢デス、ソレカラ委託  
手數料ハ百石ニ付テ十圓デゴザイマス、ソ

Digitized by srujanika@gmail.com

レカラ銘柄別ノ清算取引ニ於キマシテハ、是モ三十圓ノ場合ヲ大體標準ニ取りマスルト、是ハ五十石ニナツテ居リマスガ、賣買手數料ガ三十二錢デアリマス、ソレカラ委託手數料ガ四圓四十錢、以上デアリマス

○西川委員 大體現在ノ東京ノ銘柄取引ニ對スル一石ノ手數料ハ、取引所ノ取ル所ノ手數料ハ幾ラニナルノデスカ、一寸御示ヲ

願ヒタク、此ノ市場ハ銘柄別ノ取引デアルカラ、現在ノ市場ノ銘柄取引以下デナクテハナラヌノデスガ、其ノ現在ノ銘柄取引ノ一石當リハ幾ラデスカ、米價三十圓ト假定シテ宜シイ

○新倉政府委員 只今五十石建デ申シマシタカラ、之ヲ一石建ニ直シマスルト八厘何毛ニナリマス

○西川委員 然ラバ此ノ日本米穀株式會社ノ市場ニ於テモ、延取引ノ手數料ハ一石八厘以上ニ上ルコトハナイト云フコトハ、先刻ノ大臣ノ御答辯デモサウデアリマス、サウスルト賣買兩方カラ御取リニナルニシマ

シテモ、一錢五厘ナラ一錢五厘ノモノガ賣買兩方カラ出マシテ、昨日米穀局長ガ御發表ニナリマシタ所、大體未著物取引、延取引ノ豫想數量ニ對シマシテ、是ハ幾ラニナリマスカ

○周東政府委員 其ノ點ハ收支目論見書ヲ出シマシテ、其ノ上デ正確ニ申上ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマス、細カイバラノナ事ヲ簡々ニ就テ申上ゲテモ、却テ誤解ガアツテモイケマセヌカラ、書面ニ依リマシテ御説明申上ゲタイト思ヒマス

○添田委員長 西川君、次ノ問題ヲ一つ

○西川委員 餘リ當局ニ對シテナニシテモイケマセヌカラ保留シテ置キマス、ソレデハ他ノ問題ニ付テ伺ヒタク、併シ委員諸君モ御考ヘニナルヤウニ、是ハ小サイ問題デモナイト云フモノニ基イテ行クノデアルカ、又ハナラヌノデスガ、其ノ現在ノ銘柄取引ノ

一石當リハ幾ラデスカ、米價三十圓ト假定業務カラ出ル收入ガ三四十萬圓ノ範圍内シカナイト云フコトハ明ナ事實デアリマス、三千万圓ノ株式會社ノ主タル事業カラ三四十万圓ノ收入シカナイト云フコトハ、常識デ考ヘラヌ、是ハ本案ノ全體ニ關スル重要ナ問題デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、併シ敢テ當局ヲ追窮スルモノデハアリマセヌカラ、資料ノ出ルマデ私ハ質問ヲ保留シテ置キマス、小サイ問題デナイコトダケヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ第

五十六條デアリマスガ、「日本米穀株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ米穀ヲ賣買取引スル取引所又ハ正米市場開設者ガ本法公布ノ際現ニ所有スル土

地、建物其ノ他ノ設備ヲ其ノ申込ニ應ジ貲出シマシテ、其ノ上デ正確ニ申上ゲタ方ガ取ルモノトス」ト云フ條文ガアルノデスガ、是ハドウ云フ標準ニ於テ御買取ニナルヲ簡々ニ就テ申上ゲテモ、却テ誤解ガアツテモイケマセヌカラ、書面ニ依リマシテ御説明申上ゲタイト思ヒマス

○添田委員長 西川君、次ノ問題ヲ一つ

○西川委員 餘リ當局ニ對シテナニシテモイケマセヌカラ保留シテ置キマス、ソレデハ他ノ問題ニ付テ伺ヒタク、併シ委員諸君モ御考ヘニナルヤウニ、是ハ小サイ問題デモナイト云フモノニ基イテ行クノデアルカ、又ハナラヌノデスガ、其ノ現在ノ銘柄取引ノ

一石當リハ幾ラデスカ、米價三十圓ト假定業務カラ出ル收入ガ三四十萬圓ノ範圍内シカナイト云フコトハ明ナ事實デアリマス、三千万圓ノ株式會社ノ主タル事業カラ三四十万圓ノ收入シカナイト云フコトハ、常識デ考ヘラヌ、是ハ本案ノ全體ニ關スル重要ナ問題デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、併シ敢テ當局ヲ追窮スルモノデハアリマセヌカラ、資料ノ出ルマデ私ハ質問ヲ保留シテ置キマス、小サイ問題デナイコトダケヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ第

五十六條デアリマスガ、「日本米穀株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ米穀ヲ賣買取引スル取引所又ハ正米

市場開設者ガ本法公布ノ際現ニ所有スル土

地、建物其ノ他ノ設備ヲ其ノ申込ニ應ジ貯出シマシテ、其ノ上デ正確ニ申上ゲタ方ガ取ルモノトス」ト云フ條文ガアルノデスガ、是ハドウ云フ標準ニ於テ御買取ニナルヲ簡々ニ就テ申上ゲテモ、却テ誤解ガアツテモイケマセヌカラ、書面ニ依リマシテ御説明申上ゲタイト思ヒマス

○添田委員長 西川君、次ノ問題ヲ一つ

○西川委員 餘リ當局ニ對シテナニシテモイケマセヌカラ保留シテ置キマス、ソレデハ他ノ問題ニ付テ伺ヒタク、併シ委員諸君モ御考ヘニナルヤウニ、是ハ小サイ問題デモナイト云フモノニ基イテ行クノデアルカ、又ハナラヌノデスガ、其ノ現在ノ銘柄取引ノ

一石當リハ幾ラデスカ、米價三十圓ト假定業務カラ出ル收入ガ三四十萬圓ノ範圍内シカナイト云フコトハ明ナ事實デアリマス、三千万圓ノ株式會社ノ主タル事業カラ三四十万圓ノ收入シカナイト云フコトハ、常識デ考ヘラヌ、是ハ本案ノ全體ニ關スル重要ナ問題デアルト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、併シ敢テ當局ヲ追窮スルモノデハアリマセヌカラ、資料ノ出ルマデ私ハ質問ヲ保留シテ置キマス、小サイ問題デナイコトダケヲ申上ゲテ置キマス、ソレカラ第

五十六條デアリマスガ、「日本米穀株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ米穀ヲ賣買取引スル取引所又ハ正米

デモ合理的ニ、何處マデモ明朗ニ、少シモ世間カラ疑惑ヲ懷カレルヤウナコトガナイ然ルニ此ノ日本米穀株式會社ニ對シマシテ、既ニ經濟段階カラ言ヒマスト前世紀ノ遺物デアル清算市場ヲ經營スル所ノ取引所ニ、先優的出資ヲ認メルト云フコトガ大ナル矛盾デアルト思フ、是ハ法ノ根本精神ニ矛盾スルト思フ、其ノ上ニ此ノ土地建物ノ買取ニ於テ、其ノ點ヲ十分ニ考慮シナカツタナラバ、此ノ新シイ會社ノ中心ニ極メテ有利付テ大臣ハ如何ナル考ヲ以テ取裁イテ行カレル方針デアリマスカ伺ヒタイト思ヒマスヲ振フコトニナルノデアリマス、此ノ點ニ付テ大臣ハ如何ナル考ヲ以テ取裁イテ行カ致シマシテ、取引所ヲ廢止致スノデアリマスカラ、出來得ル限り從來ノ取引所ノ人々ニ迷惑ノ掛ラヌヤウニシタイト云フコトハ、是ハ私ハ其ノ考ヲ以テ進ンデ行ツテ宜イト思ヒマス、併シナガラ此ノ新シキ會社ハ、救濟會社デモナケレバ、又取引所ヲ救濟スリマシテ、先日來申ス通り米穀配給ノ重大ル責任ヲ以テ立ツノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ米穀取引所ノ財產ヲ買收致スニ付キ

マシテモ、最モ公正妥當ナル價格ニ依テ買取リタイト思ヒマス、其ノ買取リマス基準ハ、申スマデモナクソレバノ途ノ専門家ニ依ツテ評價ヲ願フノデアリマスガ、政府ニ於キマシテハ特ニ米穀事業審査會ト云フモノヲ設ケマシテ、官民各方面カラソレバノ経験ノアル人ニ出テ戴キマシテ、十分ニ其ノ審査ヲ致シマシテ、適正ナル價格ニ依テ之ヲ買取りタイ、斯様ニ思ツテ居ル次第デアリマス

○西川委員 第五十六條ノ一項ノ日本米穀株式會社ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認可ヲ受ケ本法公布ノ際現ニ存スル米穀ヲ賣買取引スル取引所ノ使用者及取引員ニシテ前條ノ規定施行ノ日迄引續キ其ノ業務ニ從事スルモノニ關シ必要ナル措置ヲ爲スモノトス」此ノ全體ノ意味ヲ御説明願ヒマスマシテ廢止セラレマスル取引所ノ善後處置ノ一ツデアリマス、今ノ二項ノ點ニ付キマシテハ、此ノ會社ガ市場ヲ開設致ス時、其ノ時マデ大體現在ノ取引所ノ使用者及取引員ガ現在ノ市場ニ於キマシテ業務ニ繼續シテ從事シテ居ツタ者ニ限リマシテ、新シイ會社ノ從業員トシテ使ヒ、又取引員ニ付キマシテハ、同様ニ新市場ノ取引員トシテ收

○西川委員 次ニ本法施行ノ期日ハ各條項ニ依ツテ別々ニナルヤウデアリマスガ、大體ドノ分トドノ分ハ何時カラ、ドノ分トドノ分ハ何時カラト云フ御見込ヲ伺ヒタイ  
○周東政府委員 會社ノ設立準備ニ關スル規定、是ハ本法ノ公布後直チニ施行政シタル思ツテ居リマス、ソレカラ市場經營ニ關シマスル規定ハ、現在ノ取引所ノ設備等ノ買收ノ交渉ガ事實上進ミマシテ、相當各所ニ於ケル市場ノ開設準備ガ整ヒマシタ時ニ施行致シタイト思ツテ居リマス、是ハ出來ルダケ早ク施行致シタイト思ツテ居リマス、是ト關聯致シマシテ、殊ニ政府ノ委託米ノ取扱ヲ爲スコト、殊ニ臺灣ノ米ノ關係ガゴザイマスノデ、是等モ同様ニ市場ノ開設時期ト同様ニ、早ク施行スル必要ガアルト考ヘテ居リマス、ソレカラ業者ノ許可制ニ關シマシテハ、市場開設ト前後シテ考ヘテ行クコトニナツテ居リマス。

○西川委員 ソレデハ第五十五條ノ「取引所法ハ米穀ニ關シテハ之ヲ適用セズ」ト云フ條項ニアリマスガ、現在ノ取引所ニ於ケル清算市場ノ所謂米ノ相場、此ノ米ノ相場ヲ廢メサセマスノハ、何時カラ廢メサセル

○東周政府委員 是ハ本法ニ依ル新米穀市場ノ開設ト同時ニ、現在ノ取引所ノ取引ハ廢スサセリ積リデアリマス  
○西川委員 一體政府ノ爲サレマス仕事ハ準備ニ非常ニ日數ヲ要スル、隨テ此ノ法律ガ成立シテ、準備ニ取掛ツテ、サウシテ市場ヲ開設サレテ、此ノ第五十五條ガ效力ヲ生ジテ「取引所法ハ米穀ニ關シテハ之ヲ適用セズ」詰リ米穀取引所ガ消滅致シマスノハ、遅クトモ何時ニナルノデアリマスカ、何時カラハ絶對ニ之ヲヤルト云フ御考デアリマスカ

○周東政府委員 是ハ遅クトモ今年ノ出來秋ノ米ニ付キマシテハ、之ヲ新市場ニ於テ取扱ハセタイト云フ氣持ヲ持ツテ居リマス、遅クトモ今ノ所デハ十月一日マデニハ、サウ致シタイト考ヘテ居リマス

○西川委員 其ノ點ガ非常ニ重大ナ問題ダト思ヒマス、元來此ノ議會ヲ通ジマシテ論議ノ中心トナツテ居リマスノハ、米穀ノ需給ノ均衡ヲ圖ルコトニ付テ、ドウシテ其ノ安全ヲ保障スルカト云フコトデアル、ソレニハ現在ノ清算市場ニ於テ所謂米相場ヲヤツテ居ル、サウシテ公定價格以上ノ相場ガ出ルヤウナコトニナツナタラバ、ソコニ非常ナ不安ガ起リ危険ガ起ルカラ、ソ

少クトモ本案提出ノ根本ノ動機ヲ成シテ居ルト考ヘル、國民一般ガ此ノ案ハ少々缺陥ガアツテモ成立サセナケレバナラヌト甚ダ香シクナイヤウナ事實ガ出ルケレドモ、何トカシテ一日モ早ク之ヲ成立サセナケレバナラヌト考ヘテ居ルノハ此ノ點デアル、然ルニサウ云フ危險ガ一番起ルノハ過去ノ例ニ付テ見ルト、七月、八月、九月ノ所謂端境期デアル、特ニ七月ノ植付後ニ於ケル所ノ氣候ノ關係ガ惡ク、吉植君ガ本會議デ言ヒマシタヤウナ、サウ云フヤウナ不安ガ起リマシタ時ニハ、ソゴニ非常ナル危險ガ起ツテ來ル、然ルニ政府ガ豫定シテ居ラレマスノハ此ノ秋ノ米デアル、此ノ秋ノ米ト云フコトニナルト十一月以後ニナルト思フ、此ノ案ノ少クトモ第五十五條ハ絶對ニ六月以前ニ效力ヲ生ズルヤウニ手續ヲ御配シテ居リマスコトハ、此ノ法律ヲ作ツテモ會社ガ出來ナイ、電力ノ統制モ勿論サウデアリマス、マダ未ダニ以テ新シイ會社ハ成立シテハ居ナイ、特ニ農林省ト商工省ト運ビニナラヌト、是ハ此ノ年度ニハ間ニ合ヒマセヌ、政府モ御心配ニナリ、議員モ心配シテ居リマスコトハ、此ノ法律ヲ作ツテモ會社ガ出來ナイ、電力ノ統制モ勿論サウデアリマス、マダ未ダニ以テ新シイ會社ハ成立シテハ居ナイ、特ニ農林省ト商工省ト

レドモ、肥料問題ニ關シマシテモ去年ノ議會ニ於テ私共ノ關係シタ委員會ニ於テ、私ノ質問ニ對シテ農林省専管ニ關スルコトヲ言明サレテ居ツテ、今以テ解決サレテ居ナイ、唯肥料ノ管轄ノ問題デアルガ、ソレデスラモ一年モズル／＼シテ居ルヤウナ今日ノ狀態ニ於テ、最モウルサイ問題、最モ面倒ナ問題ニ於テ、農林省ト商工省トノ間ニ色々ナ關係ガアリ、業者トノ關係モアル、サウ云フ問題ニ付キマシテ、當局方新シイ會社ガ成立シテ、其ノ上デ第五十五條ガ效力ヲ生ズル、少グトモ今年ノ產米ニ間ニ合フヤウニシタイト云フ氣持デヤツテ居ラレマシタナラバ、是ハ間ニ合フ氣遣ヒハナイ、今ノ夏ノ米相場ニ對シ一番警戒シナケレバナラヌ時ニ、恐ラク何等爲ス所ナク拱手傍観シテ居ラナケレバナラスト云フコトニナルト思フ、サウ云フヤウナコトデハ私共ハ此ノ案ヲ協賛致シマシテモ、何等ノ效果ガ舉ラナイ、是ハ吾々ノ責任ト致シマシテ左様ナコトデ安心スル譯ニハ行カナイト思フノデアリマス、之ニ對シテドウ考ヘマスカ

ノデアリマス、御説ノ通り本案ガ通過致シ  
マシタ暁ニ於ハ、出來テルダケ速ニ致スノ  
デアリマシテ、其ノ點ニ付テハ西川君ノ御  
期待ニ副フヤウニ私ハ心掛ケタトイト思ツテ  
居リマス

○西川委員 少クトモ此ノ條項ニ對シテハ  
遲クトモ六月ノ末日ニハ效力ガ生ジナカツ  
タナラバ、本法ノ精神ヲ發揮スルコトガ出  
來ナイト思フ、遲クトモ十一月頃ニナツテ  
ハ困ルノデアリマス、出來ルダケト云フコ  
トハ中々當テニナラナイ、此ノ點ハモウ一  
度大臣ノ御決心ヲ願ツテ、事務當局ノ方ニ  
多少手抜カリナ所ガアツテモ、大臣ノ責任  
ニ於テ遲クトモ夏ノ米相場ニ對シテ不安ヲ  
與ヘナイト云フコトヲ、シツカリ御言明願  
ヒタイ

○櫻内國務大臣 御承知ノ通り斯ウ云フ問  
題ハ、非常ニ手數ノ掛ル問題ガ澤山アルノ  
デアリマシテ、ソレガ民間ノ會社ノ如ク獨  
斷專行ニ出來ル仕事デアリマスナラバ、私  
明ニ一箇月半カ二箇月デアリマス、併シナ  
マスシ、色々ナ關係モアリマス關係上、明  
ニ六月三十日マデニ之ヲ仕上ゲテシマフト  
ガラ是ニハ今ノ審議委員會等ノコトモアリ

○新倉政府委員 本會社ノ設立ヲ出來ルダ  
ケ急グト云フコトハ、只今農林大臣ノ御答  
ニナリマシタ通リデアリマス、尙ホソレト  
關聯致シマシテ、七八月ノ候ニ若シ出來ナ  
イ場合ニ、非常ニ取引所デ投機取引ガ行ハ  
レルヤウナコトガアツテハ困ルデハナイカ  
ト云フ點ニ付キマシテハ、現在ニ於キマシ  
テモ取引所行政ト云フモノニ付テハ、相當  
ニ商工省ハ監督權ヲ持ツテ居リマス、隨ヒ  
マシテ其ノ投機取引ガ所謂公益ヲ害スルト  
云フヤウナ情勢デアリマスナラバ、之ニ對  
シテハ相當ノ手段ガゴザイマスノデ、或ル  
程度ノ取締ハ出來ルカト存ジマス、併シナ  
ガラ所謂現在ノ取引所ハ株式會社ヲ以テ經  
營シテ居リマスノデ、新會社方ヤリマスヤ  
ウナ所謂國策的ナ會社デアリマセヌノデ、其  
ノ邊ノ實際ノ動キハ現在ノ取引所ノ場合ト、  
新會社ノ場合ハ相當ノ開キガアル、斯ウ云  
フヤウニ御承知ラ願ヒダイト思ヒマス  
○西川委員 先刻ノ大臣ノ御答辯ニ付テデ  
アリマスガ、實ハ新會社ガ成立シテ、新會  
社ノ市場ガ開設出來ルマデ此ノ五十五條ノ  
效力ヲ發揮スルコトガ出來ナイ、斯ウ云フ  
前提ノ下ニ御立チニナリマスカラ、私ガ言

二、簡月三箇月ノ間に迅速ニ運ブト云フコトハ、無理ノヤウニ聞エマス、併シナガラ此ノ法律ノ規定其ノモノハ私敢テ固執致シマセヌガ、此ノ五十五條ノ精神ハ新會社ノ成立ト切離シテ、是非トモ今年ノ夏ニ於ケル米相場ノ不安ヲ飽クマデモ除去スペク手配ニナル必要ガアリハシナイカ、此ノ點ハ農林大臣トシテ此ノ際責任アル御言明ガ出来ル筈デアル、此ノ事ダケヲ切離シテオヤリニナルト云フコトハ出來ル筈デアル、之ニ對シテ只今商務局長ノ答辯ニ依ルト、公ニ益ヲ害スルト云フヤウナ場合ニ於テハ、必要ナル手段ヲ執ルコトガ出來ルト云フコトデアル、ソレハ從來モ屢々取引所ニ對シテガラ是ガ非常ニ惡イノデアリマス、現在ノ取引所ノ精神ナルモノハ、所謂自由主義華カナル時代ノ「イデオロギー」ニ基イテ出來タ法律デアル、隨テ此ノ監督ノ規定等モ現在ノ經濟機構ニ照シテ見マスト、アノ監督下ノ社會情勢ニ照シテ見マスト、アノ監督規定ノ發動デハ十分デハナイ、若シアノ監督規定ノ發動ニ依ツテ十分デアルトスルナルバ、此ノ法案ノ必要性ト云フモノガ極メテ少クナツテ來ル、殆ド之ヲ説明スル者ハ、此ノ法律ガ何故絶對ニ必要デアルカト云フ

コトハ、米ヲ投機ノ對象トシテハイケナイ、此ノ點ニ此ノ法案ガ一ツノ革新的「イデオロギー」ヲ持ツテ居リマス者ガ、幾分カノ好意ヲ寄セマス所以ハ、國民ノ主要食糧品デアル米ノ投機ノ對象タラシメナイト云フ點デアル、ソレハ即チ本法第五十五條ノ點デアル、而モ吾々ガ最モ懸念致シマスノハ、今年ノ夏デアル、其ノ夏ニ於テ間ニ合ハナイト云フコトニナルト、此ノ法律ノ效果ト云フモノハ、吾々ノ感ジデハ小サクナツテ來ル、此ノ夏ニ公益ヲ害スルヤウナ行爲ガ取引所ニ於テ現レタ場合ニハ、善處スルト言ハレマスガ、ソレハ身體ノ熱方非常ニ高クナツテ、是ハ放ツテ置ケナイ、且ウ云フ事態ガ起ル、其ノコトガ實際ノ米穀配給ニ對シテ非常ナ惡イ影響ヲ及ボス、ソコデ六月マデニ此ノ第五十五條ト同ジ精神ノ行政命令ガ出來ルナラバ、現在ノ監督規定ハ疑ヒマセヌ、其ノ價格ニ對シテ事前ニ左様ナコトガ出來ナイヤウニスルコトガ、取引所法ノ改正ヲセズシテ現行法デ出來ルカドウカト云フコトハ、私ハ疑問ト致シマスガ、政府ニ於テ現在ノ取引所ヲ梓ヲ嵌メルコトガ出来ルノダ、最高價格、最低價格ノ梓ヲ嵌メテ置ク、取引所ノ相場ダケハ梓ヲ嵌メテ置

イテ、サウシテ米ノ相場ハ餘リ公定價格ノ  
埠外ニ狂奔シナイヤウニ止メ付ケテ置イ  
テ、一方此ノ會社ノ設立ヲ急イデ市場開設  
ト共ニ此ノ五十五條ノ效力ヲ發生スルコト  
ニナル、斯ウ云フ御答辯ナラ諒承出來ルノ  
デアリマス、只今商務局長ノ御答辯ガアリ  
マシタガ、ソレハ血壓ガ高クナリ、熱ガ非  
常ニ高クナツテカラノコトデハイケナイ、熱ガ  
其ノ事ガ非常ニ惡イ影響デアリマス、熱ガ  
高イト云フコト自體ガ心臓ニ對シテ非常ニ  
惡イ影響ヲ與ヘ、人ノ生命ヲ奮フヤウニナ  
ル、此ノ取引所ニ對シテ現在ノ監督規定ヲ  
發動シナケレバナラヌコトガ起ルト云フコ  
ト自體ガイケナイノデアリマスカラ、只今  
ノ商務局長ノ御答辯デハ承服スルコトガ出  
來ナイ、諄イヤウデアリマスガ、是ハ非常  
ニ重大ナ點デアリマスカラ、モウ一度農林  
大臣ノ言明ヲ得タイト思ヒマス

○櫻内國務大臣 御心配ノ點ハ吾々モ同ジ  
考デアリマス、隨ヒマシテ此ノ會社ノ設立  
ニ對シ、又市場ノ開設ニ付キマシテハ、出  
來ル限り努力シテ速ニ致シタイト思ツテ居  
リマス

○西川委員 ドウモ農林大臣ノ御答辯ハ會  
社設立其ノモノニ非常ニ急グト言ハレル  
外、其ノ會社ノ設立手續ガ夏ノ相場ノ狂奔

ヲ防グ爲ニ間ニ合ハナカツタ際ニハ、適當ノ措置ヲ執ルト云フ御言明ニハナツテ來ナ  
イヤウニ思ヒマス、ソレデハドウモ私ハ滿足スルコトガ出來ナイノデアリマス  
**○櫻内國務大臣** 此ノ市場ノ價格ガ急騰シ、暴騰シタ場合ニ於テ、ドウ云フヤウナ手段ヲ執ルカ、是ハ今商務局長ノ申サレタ通り、本法ニ依ラズトモ他ニ適當ナ執ルベキ途ガアルト斯様ニ信ジテ居リマス、併シナガラ御話ノ如ク、サウ云フヤウナ事柄ニ依ラズシテ圓満ニ、更ニ世ノ中ニ刺戟ヲ與ヘズシテ本法ガ施行セラレバ、配給ガ圓滑ニ參ルノデアリマスカラ、本法ノ施行ニ對シテハ極力一日モ速ニ致スヤウニト、斯ウ申上ゲタ譯デアリマス

憂ヘマスコトハ、此ノ法律ノ實施ニ依リマシテ、内地ノ米相場ハ未著物取引ニシロ、延取引ニシロ、公定價格ノ範圍内ニ於テ是ハ決マルノデアリマス、併シナガラ一朝此ノ法律ノ制定ヲ必要ト致シマスルヤウナ事態、米穀ノ取引ニ付テ好マジカラザル事態ガ米穀需給關係ノ上ニ現ハレマシタ場合ニハ、最高價格ニ抑ヘラレテ居ル所ノ内地市場ノ取組ハ、全部出來不申ニナルコトト思フ、買ダケハアリマスケレドモ、賣ガナイ、内地ハ出來不申、出來不申デ行ツテシマフ、一方經濟的ニ私共ト同ジ血ノ流レテ居リマスル朝鮮ニ於テハ、此ノ市場ガ立ツテ居ル、ソコデ買ガ其處ニ殺倒シマシテ之ヲ買燐リ、朝鮮ノ方デハ非常ニ高イ相場ガ立ツト云フコトニナリマスト、恰度内地デ抑ヘマシタコトガ尻ノ締括リヲシナイヤウナ結果ニナリマシテ、米界ニ及ボス影響ハ重大ナコトニナツテ來ル、朝鮮ノ取引所ニ對シテハドウ云フ御方針デアリマスカ

○湯村説明員 私朝鮮總督府ノ農林局長デアリマスガ、政府委員ガ參ツテ居リマセヌカラ、便宜私カラ御答申上ゲマス、大體只今ノ問題ニ付キマシテハナイカト私共モ考ヘ向ニナツテ參ルノデハナイカト私共モ考ヘテ居リマス、朝鮮ト致シマシテモ内地ノ此ノ制度ニ順應致シテ、大體同ジヤウナ組織ノ新機構ヲ作リタイ、斯ウ云フ風ニ只今考ヘテ居リマス、只今中央政府方面ニ向ツテ私共ノ私案ヲ差出シテ、サウシテ御協議ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス

○西川委員 朝鮮ニ於キマシテモ、内地ニ準ズル機構ヲ作ル爲ニハ現在ノ朝鮮ノ實情ニ於テハ——是ハ私存ジマセヌデ沟ニ相濟ミマセヌガ、立法手續ヲ要スルノデゴザイマスカ、立法手續ヲ要セズシテ何カ總督府令等ニ依ツテ出來ルノデアリマスカ

○湯村説明員 朝鮮ニ付キマシテハ御承知ノヤウニ、法令規定事項ニ付キマシテハ、朝鮮ハ制令ヲ以テ之ヲ制定致シ得ルコトニナツテ居リマス、但シ是ノ實施ニ付キマシテハ、ヤハリ相當ノ豫算ガ伴ヒマス、之ニ付キマシテハ中央ト御相談ヲ申上ゲテ、何レ御協贊ヲ得ル機會ガアルカト考ヘテ居リマス

○西川委員 サウスルト朝鮮ノ關係ハ少クモ此ノ議會ニ於テハ御提案ニナラヌカラ、此ノ十四年度内地ニ於テハ朝鮮ノ問題ニ付テハ間ニ合ハス、斯様ニ承知シテ宜イノデスカ

○西川委員 サウスルト朝鮮ノ關係ハ少ク速記錄ニ讀ンダダケデ、確カナコトハ分ラナイノデスガ、臺灣ニ於テ臺灣米ヲ御買ニナリマス基準ハ何デ御定メニナルノデアリマスカ、之ヲ御伺致シマス

○湯村説明員 只今私ノ言葉ガ不足ダツタス、只今ノ臺灣米ヲ臺灣總督府ガ買上ゲマスカ、之ヲ御伺致シマス

○植場政府委員 便宜私カラ御答申上ゲマス、只今ノ臺灣米ヲ臺灣總督府ガ買上ゲマスカ、之ヲ御伺致シマス

○植場政府委員 買上價格ハ生産費ト云譯デハゴザイマセヌ、大體ノ方針ト致シマシテ、斯ウ云フ制度ヲ新規ニ持ヘル爲ニ農民ニ對シテハ平素ハ或ル程度米價ヲ抑制シテ買上ゲマスカラ迷惑ヲ掛ケルカト思ヒマ

スガ、米價ガ一般ニ非常ニ低下致シマシタ  
場合デモ、生産費ダケハ補償シテヤル、斯  
ウ云フ一ツノ原則ヲ持ツテ居リマス、併シ  
ナガラ只今御説明申上ゲマシタ二十三圓二  
十錢ト云フ一應豫算ヲ今回計上致シテ居リ  
マスノハ、大體時價ヨリハ二圓位ハ安イ、

斯ウ云フ見當デ計算ヲ致シテ居リマス

○西川委員 ソレデハ臺灣米ノ買上價格  
ハ、詰リ生産費主義ニ則ルト云フ建前デア  
リマスカ、詰リ今マデハ生産費ハ幾ラデア  
ツテモ、内地ノ市場ニ依ツテ成立スル價格  
ガ臺灣米ノ相場ヲ規定シテ行ツタト思フノ  
デアリマス、詰リ市場價格主義デアル、其  
ノ市場價格主義カラ離レテ生産費ヲ補償ス  
ルト云フ建前デ御行キニナルノデアルカ、  
又根本ノ主義ハ從來ノ市場價格主義デ、ソ  
レカラニ圓程鞘ヲ取ツテ、鞘取主義デ御行  
キニナルノデアルカ、生産費ヲ「カバー」ス  
ル、生產費補償主義デ御行キニナルノデア  
ルカ、詰リ市場價格ヲ前提トシテ市場取引  
主義ニ御行キニナルノカ、鞘取主義ニ御行  
キニナルノカ、ソレトモ鞘ガ多カラウガ少  
臺灣農民ノ保護ノ爲ニ生産費ヲ「カバー」ス  
ルト云フ建前デ御行キニナルノデアルカ、  
其ノ根本ノ建前ノ問題ヲ御伺致シマス

○植場政府委員 只今御尋ノ根本的ノ建前  
ハ、何處マデモ生産費補償主義ヲ建前ニ致  
シテ居リマス、唯最近生産費ト時價ト云フ  
モノガ相當開イテ居リマスカラ、只今デハ  
二圓抑ヘルト云フヤウナ計算ニナル、斯ウ  
云フコトデゴザイマス

○西川委員 大變私ハ是ハ結構ナ主義ダト  
思フノデアリマス、詰リ植民地ト内地トハ  
經濟事情ヲ異ニスルノデアリマス、併シ唯  
ソレガ米穀ノ需給關係ニ於テ植民地ガ一  
ツノ限界的ナル供給ヲ爲シテ居ル、詰リ内  
地ノ價格ヲ左右スルニ最モ力強イ部分ヲ占  
メテ居ルガ爲ニ、從來植民地ノ米價ハ内地  
ノ經濟事情ニ依ツテ規定サレテ居ツタ、左  
様ナ風ニ規定サレルト云フコトハ、植民地  
ノ產業ノ問題ノ上ニ、色々ナ惡影響ヲ起シ  
テ來テ居ルト思フノデアリマスガ、ソレヲ  
臺灣總督府ガ御認識ニナツテ、臺灣ハ獨自  
ノ建前ニ於テ臺灣ノ農民ヲ保護スル、臺灣  
ノ農民ノ生産費ヲ補償シテヤル、サウシテ  
總督府ハ一度米ヲ握ツタモノヲ内地ニ依ツ  
テ規定サレル價格ニ依ツテ賣ル、斯ウ云フ  
農業政策ニ關スル根本問題デアリマスカラ、  
政府委員ノ御出席ヲ御願致シマス

○湯村說明員 實ハ非常ニ大キナ問題デア  
リマシテ、ハツキリシタ御答ハ政務總監ガ出  
席シテ御答ヲ申上ゲル方ガ宜イカト考ヘテ  
居リマスガ、唯私個人トシテノ考ヲ申上ゲ  
マスルト、成ルベク米穀ノ一元的ナ結果ヲ來  
スヤウナ方策ニ付テハ、内外地ヲ通ジテ協  
力ヲシテ行クト云フ氣持ヲ持ツテ進マナケ  
レバナラヌノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考  
ヘテ居ルノデアリマス、若シ是レ以上ノ問  
題ニ付キマシテノ進シング御答ヲ申上ゲルノ  
デアリマスレバ、又政務總監カラ御答申上  
ゲタ方ガ適當デナカラウカト思ヒマス

○西川委員 農林局長ノ個人ノ御意見ハ此  
段ハ第一條カラ第四條ニ關聯スル問題デア  
ルノデアリマス、元來私ハ此ノ日本米穀株  
式會社法案ガ世上ノ噂ニナリマシテ以來、  
此ノ法律ニ依ツテ米穀市場ヲ經營スルト云フコト  
ノミデハ、是ハ確ニ米穀ナドノ主流ヲ抑ヘル  
マシテハ古イ思想デアル、左様ナコトデハ  
イケナイ、生産者ヨリ消費者ニ至ル第一段  
階ハ集荷過程ニ於テ、最後ノ段階ハ配給過  
程ニ於テ、此ノ兩方面ノ統制ガシツクリト、  
法律命令ノミノ上デナクテ、機構ノ上ニ整  
ヘラレテ、サウシテ其ノ兩方ヲ繫グ意味ニ

ナツタ態度ニ非常ニ敬意ヲ表スル、然ラバ  
同ジク外地デアリマスル所ノ朝鮮ト致サレ  
マシテハ、今後ノ朝鮮米ノ統制ニ關シマシ  
テドウ云フ建前デ御行キニナルノデアリマ  
スカ

○添田委員長 モウ少シヤリタイト思ビマ  
ス、六時過マデヤル積リデアリマス

○西川委員 ソレデハ御質問ヲ申上ゲタノ  
マデ私ハ大體ノ事務的ナ御質問ヲ申上ゲタノ  
デアリマス、是カラ政策的ナ意見ニ基キマ  
シテ、農林大臣ノ御意見ニ基ク將來ノ御方  
針ヲ承ルコトニ致シタイト思ヒマス、第一

○西川委員 實ハ他ノ問題ニナリマスト又

問題ガ違ツテ來マスノデ、長クナリハシナ

イカト思フノデアリマスガ、大體今日ハド

ノ位マデ御續ケニナリマスカ

○添田委員長 モウ少シヤリタイト思ビマ

スカ

○西川委員 實ハ非常ニ大キナ問題デア

リマシテ、ハツキリシタ御答ハ政務總監ガ出

席シテ御答ヲ申上ゲル方ガ宜イカト考ヘテ

居リマスガ、唯私個人トシテノ考ヲ申上ゲ

マスルト、成ルベク米穀ノ一元的ナ結果ヲ來

スヤウナ方策ニ付テハ、内外地ヲ通ジテ協

力ヲシテ行クト云フ氣持ヲ持ツテ進マナケ

レバナラヌノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考

ヘテ居ルノデアリマス、若シ是レ以上ノ問

題ニ付キマシテノ進シング御答ヲ申上ゲルノ

デアリマスレバ、又政務總監カラ御答申上

ゲタ方ガ適當デナカラウカト思ヒマス

○西川委員 農林局長ノ個人ノ御意見ハ此

ノ席デナクテモ、曾テ總督府ヘ行ツテ承ツ

テ居ルノデアリマシテ、大體承知致シテ居

ルノデアリマス、是ハ植民地ノ經濟政策、

此ノ會社ガ米穀市場ヲ經營スルト云フコト

ノミデハ、是ハ確ニ米穀ナドノ主流ヲ抑ヘル

マシテハ古イ思想デアル、左様ナコトデハ

イケナイ、生産者ヨリ消費者ニ至ル第一段

階ハ集荷過程ニ於テ、最後ノ段階ハ配給過

程ニ於テ、此ノ兩方面ノ統制ガシツクリト、

法律命令ノミノ上デナクテ、機構ノ上ニ整

ヘラレテ、サウシテ其ノ兩方ヲ繫グ意味ニ

於テ市場ガ經營サレルノデナクテ、意義ヲナ

サナイト私ハ考ヘテ居ツタノデアリマス、此

ノ法律ニ依リマスト、私共ノ考ニ法律ノ上デ

ノデアリマス、私ハ臺灣總督府ノ御執リニ

他ノ問題デ御願致シマス

○添田委員長 政務總監ハ今コチラカラ御

呼ビ致シマスガ、ソレマデズツト引續イテ

資ノ需給關係ノ問題ヲ考ヘマス場合ニ、當

然ソコニ進マナケレバナラヌモノダト思フ

ノデアリマス、私ハ臺灣總督府ノ御執リニ

第六類第二十三號 米穀配給統制法案委員會議錄 第三回 昭和十四年三月九日

ハモウ一步接近シテ行キタイト思ヒマス、  
詰リ米穀ノ買入若クハ賣渡其ノ他ノ代理者  
若クハ媒介ノ業務ヲ行ハントスル者ヲ許可  
制度ニサレルコトハ、其ノ方向ニ一步進ン  
ダトハ思フ、進ミハシタノデアルケレドモ、  
ソレハ十分ナル御用意ナシニ法律ノ上ダケ  
デ進ンデ來タノデアルカラ、其ノ肝腎ノ實  
際ノ機構ノ上ニ於テハ、何等手ヲ觸レラレ  
テ居ナイノデハナイカ、一體政府ノ爲シマ  
スルコトハ法律ヲ作リ、命令ヲ作ルコトニ  
ハ非常ニ熱心デヤラレ、色々意ヲ用ヒラレ  
ルケレドモ、肝腎ノソレヲ實行スル所ノ機  
構ガ整ハナイ爲ニ、種々ノ混亂ガ此ノ實施  
ニ際シテ起ル場合ガ非常ニ多イノデアリマ  
ス、此ノ實際機構ノ問題ニ付テ何カ御考ニ  
ナツテ居ラレルカ、詰リ集荷過程ト配給過  
程ニ於ケル所ノ合理化ヲ圖リ、改善刷新ヲ  
爲スク、其ノ實際的ノ機構ニ付テハドウ  
云フヤウナコトヲ考ヘラレテ居ラレルカ、  
其ノ點ヲ大臣ニ伺ヒタイ

其ノ間ニ所謂仲介業者デアル米穀取扱業者ヲ入レマシテ、是ガ油トナツテ圓滑ニ繰廻ツテ行キタイ、斯様ナ趣旨デ本法案ガ出来上ツテ居ルノデアリマシテ、サウ全國的ニ是ガ若シウマク參リマスナラバ、所謂米穀ノ流レト云フモノガ、今日ノ流レノ上ニ更ニ改善サレテ、經費ヲ要シナイヤウナ流レ方ヲスルヤウニナルノデハナカラウカ、斯ウ思ツテ居ルノデアリマス、ヨンナコトハ勿論西川君御承知デアリマセウガ、今ノ所デハ東京邊リカラ茨城地方マデ「トラック」ヲ以テ買出しシニ行ツテ居ル人モアリマス、又所謂荷車ヲ輓イテ一俵二俵ヲ集メテ居ルト云フヤウナ人モアリマスゲレドモ、綜合的ニ圓滑ナル配給機關ガ完備致シマスト、是ハ合理的ニ經費ヲ少クシテ參ルヤウニナルノデハナカラウカ、斯ウ思ツテ居ルノデアリマシテ、ソレニ致シマスノニハドウシテモ此ノ米穀業者ト云フモノヲ——統制ト申スト語弊ガアルカモ知レマセヌガ、一貫シテ指導シテ行ク立前ヲ取ル必要ガアリマスノデ、之ヲ許可制度ニ致シテ、而シテ之ニ對シテ政府ガ直接指導スルヤウニ建前ヲ作ルヤウナ譯デアリマス

テ御質問致シマス、大體第一條ニ於テ許可制度ヲ御採リニナルコトハ一ツハ業者ノ安定期云フコトヲ考ヘテノコトデアル、又一ツハ配給機構ノ改善ト云フコトモ考ヘテ居ラレルヤウデアリマス、併シ現在ノ業者ニハ既得權ヲ認メテ營業ヲサセテ行クノデアル、新シイ業者ニ對シテハ許可制度ニスル、此ノ場合私ハ實際問題トシテハ非常ニ種々ノ支障ガ起ツテ來ルト思フノデアリマス、元來既ニ出來上ツテ居リマス消費地ニ於テハ、例へバ東京トカ大阪トカ其ノ他大體舊イ都市ニ於キマシテハ、米穀ノ商人ト云フモノハ飽和狀態ト申シマスルヨリモ、寧ロ過多ノ狀態デアリマシテ、飽和狀態デアリ、過多ノ狀態デアリマス爲ニ、米穀商人ト云フモノハ甚ダ利益ノ薄イモノニナツテ居ルノデアリマス、實際問題ト致シマシテハ氣毒ナ程引合ハヌ商賣ニナツテ居ル、何ヲ好シニ此ノ儲カラナイ、引合ハナイ商賣ニ今更入ツテ來ルモノガアルデアリマセウカ、サウ云フ引合ハナイ商賣デアリナガラ尙ホソレニ固執シテ居リマスノハ、モウ永年ソテ居ルノガ實情デアリマスカラ、サウ云フレヲヤツテ來タノデ、遽ニ轉業モ利クモノデナイ、仕方ナシニ其處ニ留マツテ苦闘シテ居ルノガ實情デアリマスカラ、サウ云フ

シテ制限シタ所デ、實際的ニハ開業ハ行ハ  
レルモノデナイ、所ガ新ニ米穀業者ガ開店  
近來生産力擴充ノ爲ニ各地ニ新シイ  
工場ガ出來、或ハ鑛山ガ出來マシテ、  
新シイ消費地ガ出來テ來ル、サウ云フ  
場合ニハ急イデ其ノ供給ガ考ヘラレナク  
テハナラヌ、サウ云フ場合ニ於キマシテ農  
林商工兩大臣ノ共管ニ屬スル此ノ問題、是  
ハ從來ノ例カラ言ヒマシテ、幾ラ其ノ手續  
ヲ敏速ニ運ブト仰セラレマシテモ、中々サ  
ウ容易ニ運ブモノデハナイ、ソレカラ又商  
人ノ分布狀態ト云フヤウナコトヲ考ヘルト  
云フコトヲ言ハレタノデアリマス、其ノ分  
布狀態カラ致シマスト、サウ云フ所ニ於テハ  
軒ヲ竝ベテ米屋ガ出來ルト云フ風ニナルノ  
ガ實情ナノデアリマス、何故カトナレバ米  
ノミヲ事業トスルモノガ居ルノデハナイ、  
米モ賣レバ魚モ賣ル、野菜モ賣ル、罐詰類、  
酒類、吳服類ニ至ルマデ、何デモカンデモ  
サウ云フ所デ賣ルノデアリマス、所謂諸式  
屋ト言ヒマシテ軒ヲ竝ベテ何處ノ店デモ米  
ヲ賣ルト云フコトニナル、サウ云フ實情ノ  
所ニ、而モ其ノ許可タルヤ迅速ニ之ヲヤル、  
米ハ一日モ之ヲ食ハズニハ居ラレテイ、米  
ヲ供給ハ一日モ之ヲ止ヌルコトハ出來ナイ、

更ニ分布状態ノコトハ考ヘテ居ラレナイ、  
サウ云フヤウナモノヲ許可主義ニスルト云  
フコトハ消費者ヲ非常ニ苦シメル結果ニナ  
ラナイカ、サウ云フ場合ニ付テハ大臣ハド  
ウ云フ御考ノ下ニ其ノ許可主義ヲ行ハレル  
カ許可ニ依ツテ其ノ配給ノ圓滑ヲ期シ得ル  
ト御考ニナリマセウカ

從來ノモノガ移轉シテ米穀商ヲ開クコトハ  
固ヨリ差支ナイノデアリマシテ、其ノ以外  
ニドウシテモ其處ニ行ク者ガナイト云フ場  
合ニハ、新ニソコニ許可シテ行カナケレバ  
ナリマセヌガ、是ハ地方長官ニ代理セシメ  
デ、敏速許可ノ方法ヲ講ズルト云フコトニ  
ナルダラウト思ツテ居リマス

カラ、是レ以上ハ申上ゲマセヌ、次ニ御問致シマスガ、斯ウ云フ米穀事情ノ下ニ於キマシテハ米ノ生産費ハ非常ニ上ツテ來ル、是ハ勞賃ガ非常ニ騰貴スルカラ、他ノ肥料等ノ價格ヲ假令當局ガ統制サレマシテモ、併シ、隨テ實質的ノ生産費ハ上ツテ來ル、併

點ニ付キマシテハ最モ公正妥當ナル指導ヲ致シテ行キタイト思ツテ居リマス

トハ、言フベクシテ行フコトノ出來ナイ事  
柄デアリマス、故ニ第一ニハ現状ヲ以テ許  
可致シマシテ、逐次之ヲ合理的ニ配置スルヤ  
ウニ指導シテ行クト云フ事柄ハ、多少ノ年限  
ハ要シマスケレドモ、出來ルノデハナイカ  
ト思ツテ居リマス、要シマスルノニ今後新  
シク工場ノ出來タ場合、或ハ非常ナ茲ニ新  
市街ガ出來タ、斯ウ云フヤウナ場合ニ於テ、

○櫻内國務大臣 ヤハリ支店ヲ置キマス場  
合ニ於テモ、ソレハ許可ノ申請ヲサセタイ  
ト思ツテ居リマス

○西川委員 第一條ハ、サウ云フコトニナ  
リマスト、私ガ先刻申上ゲマシタヤウナ事  
例ノ場合ニ非常ナ支障ガ起ソテ來ルト思フ  
ノデアリマス、是ハ餘程御考ヲ願ヒタイト  
思ヒマス、併シ意見ニ涉ルコトデアリマス

ルベキダト思ヒマス、其ノ點ニ付キマシテ  
農林大臣ノ御考ヲ伺ヒタインデアリマス  
○櫻内國務大臣 只今西川君ノ仰セノコト  
ハ、最モ重要ナルコトノ一ツデアルト思ヒ  
マス、ト同時ニ、消費者ノ方面モ亦出來ル  
ダケ高クナイモノヲ供給スルヤウナ途ヲ開  
キタインデアリマシテ、ソコニ雙方多少ノ  
矛盾シタコトガ起ルノデアリマスガ、此ノ

大部分ガ飯米ヲ購入シナクテハナラヌ、ソ  
コデ貧乏ナ農民程安い米ヲ賣ツテ高イ米ヲ  
買ハナケレバナラヌト云フコトニナツテ來  
テ居ルノガ過去ノ事實デアリマス、而シテ  
貧窮農民ガ米ヲ賣ラナクテハナラヌ時ニハ、  
米價ハ概シテ安ク、彼等ガ買ハナクテハ  
ナラヌ時ニハ米價ハ騰貴シテ居ル次第デア  
リマス、是ガ現在ノ農村ノ實情デアリ、又

更ニ分布状態ノコトハ考ヘテ居ラレナイ、サウ云フヤウナモノヲ許可主義ニスルト云  
フコトハ消費者ヲ非常ニ苦シメル結果ニナ  
ラナイカ、サウ云フ場合ニ付テハ大臣ハド  
ウ云フ御考ノ下ニ其ノ許可主義ヲ行ハレル  
カ許可ニ依ツテ其ノ配給ノ圓滑ヲ期シ得ル  
ト御考ニナリマセウカ

○櫻内國務大臣 御話ノ如ク現在ニ於ケル  
米穀商ノ類ハ相當多數デアリマス、隨テ米  
穀ダケヲ取扱ツテ居ツテ商賣ノ出來ナイト  
云フ者モ決シテ少イトハ思ヒマセヌ、故ニ  
理想的ニ申シマスナラバ、或ル一定ノ地域  
ニ何戸トカ云フ風ニ許可ヲ致シマシテ、地  
域的ニ之ヲ區分致スコトガ、是等ヲ保護ス  
ル上ニ於テハ一番良イト思ヒマス、併シナ  
ガラ今御話ノ如ク、色々ナ副業ヲ持ツテ其  
ノ地方ニ於テ營業シテ居ルノデアリマシテ、  
ソレヲ今急ニ移轉セシムルト云フヤウナコ  
トハ、是非トモ必要デ  
クトカ云フヤウナコトハ、是アルトモ必要デ  
アルト思ヒマスガ、第一點ハ左様ニ御運用  
ニナル思召シデアリマスカ  
從來ノモノガ移轉シテ米穀商ヲ開クコトハ  
ニドウシテモ其處ニ行ク者ガナイト云フ場  
合ニハ、新ニソコニ許可シテ行カナケレバ  
ナリマセヌガ、是ハ地方長官ニ代理セシメ  
デ、敏速許可ノ方法ヲ講ズルト云フコトニ  
ナルダラウト思ツテ居リマス

カラ、是レ以上ハ申上ゲマセヌ、次ニ御問  
致シマスガ、斯ウ云フ米穀事情ノ下ニ於キ  
マシテハ米ノ生産費ハ非常ニ上ツテ來ル、  
是ハ勞賃ガ非常ニ騰貴スルカラ、他ノ肥料  
等ノ價格ヲ假令當局ガ統制サレマシテモ、  
勞賃ノ統制ト云フコトハ中々容易ニ出來ナ  
イ、隨テ實質的ノ生産費ハ上ツテ來ル、併  
シナガラ米價其ノモノハ色々ノ事情ヲ考慮  
致シマシテ、餘リ之ヲ引上ゲルコトハ容易  
デハナイト思ヒマス、是ハ少クトモココ數  
年間農民ガ満足スルヤウナ價格ニ於テ引上  
ゲルコトハ困難デアラウト思ハレル、斯ノ  
如キ場合ニ於テハ、少クモ配給價格ノ操作  
ニ於テ少ジデモ生産者ノ負擔ガ輕クナリ、  
一錢デモ米ガ有利ニ賣レルヤウニ當局トシ  
テハ御考ニナラナクテハナラヌデアラウト  
思ヒマス、此ノ法律ヲ御提出ニナリマシタ

○西川委員 其ノ意味合カラ致シマシテ、私ハ現在ノ配給機構ノ上ニ於キマシテ、此ノ儘ニ放任シテ置キマシタノデハ生産者ニ非常ニ不利益デアリ、是非トモスル事情ノ下ニ於テハ、只今ノ大臣ノ御言明ノ趣旨ニ基イテ御改革ヲ願ハナクテハナラヌト云フ具體的ノ事實ヲ擧ゲテ御尋ヲシタイノデアリマス、現在ノ狀況ノ下ニ於キマシテハ、我國ノ大部分ヲ占メマスル小農ハ非常ニ經濟ガ窮迫シテ居リマスカラ、收穫ヲ致シマスルヤ、欲スルト欲セザルトニ拘ラズ其ノ肥料代ヲ拂ヒ、或ハ負債ノ利子ヲ拂ヒ、稅金其ノ他色々ノ金錢的出費ニ應ジナケレバナラヌノデアリマス、然ルニソレ等ノ者ノ大部ハ四月、五月以降ニナリマスト殆ド

卷之三

卷之三

卷之三

卷之三

政府當局ト致サレマシテ餘程御考慮願ハナ  
クテハナラヌ點デアリマス、之ヲ救濟致シ  
マスル爲ニハ集荷過程ニ於キマシテ、生産  
者ノ團體ヲシテ、其ノ集荷過程ヲ統制セシ  
番適當デアルト考ヘル、詰リ全部ノ米ヲ共  
同計算ニ致シマシテ安イ時ニ賣ツタモノモ、  
高イ時ニ賣ツタモノモ、平均的ノ價格ヲ受取  
ル、斯ウ云フコトニ致シマスルト、米ヲ賣  
リ急ガナクテハナラヌ小農階級モ亦相當ニ  
持堪ヘルコトノ出來ル富豪階級モ、利害方  
相等シクナツテ來ルノデアリマス、是ハ先  
刻大臣ガ言明サレタヤウニ生産者ニ對シテ  
少シデモ有利ナヤウニ配給價格ニ於テ考ヘ  
テヤルコトガ現下農政ノ必要ナル一ツノ事  
項ト致シマスルナラバ、是ハ當然考ヘテ行  
カナクテハナラヌコトデアルト思フノデア  
リマス

イ、ソレハドウ云フコトガ豫想サレルカト  
申シマスト、昭和十四年度ノ米穀ノ公定價格ハ只今ノ通リニ決ツテ居リ、恐ラク年度内ニ是ガ變ヘラレルヤウナコトハナカラウカト思フノデアリマス、併シナガラ此ノ公定價格ニ對シマシテハ生産者モ非常ナ不満ヲ持ツテ居ル、是ハ東京ト云フ所ハ消費地デアル、私共ハ消費地ノ眞中ニ居リマスカラ、吾々ノ身邊ニハ、低物價政策ヲ謳歌スル聲ガ響イテ居ル、併シナガラ米ヲ生産致シマスル農村方面ニ行ツテ見マスト、アノ公定米價ニ對スル不満ノ聲ハ非常ナモノデアリマシテ、是ハ明年度ノ生産確保ヲ獎勵シ、生産者ニ對シテ大キナ義務ヲ負ハセマスル立場ニ於テハ、餘程考ヘナクテハナラヌ、農村ニハ不満ノ空氣ガ澎湃トシテ漲ツテ居リマス、サウスルト少クモ明年度ノ米穀年度ニ於キマシテハ、明年度ノ公定價格ハ相當ニ引上ゲラレルト見ルノガ常識デアル、假ニ政府ガ明年度モ引上ハシナイ、米價ハ明年度モ今日ノ儘維持スルノデアルト聲明サレマシテモ、實際ノ社會ノ情勢、政治情勢ト云フモノカラ此ノ公定價格デ明年度ノ公定米價ハ相當ニ高クナルト云フモ農民ガ黙ツテ居ルトハ思ハレナイノデアリマス、色々ナ社會的ノ力ガ働キマシテ、明年度ノ公定米價ハ相當ニ高クナルト云フ

コトヲ吾々ハ豫想シナケレバナラズ、サウスルト此ノ年度ノ公定價格ハ最早是マデダ、公定價格以上ノ取引ハ許サレナイ假ニ此ノ法律ノ效果ガ生ジタシマシテ、此ノ年度ハ公定價格デ行ツタトシマス、而シテ明年度ニナレバ公定價格ガ引上ガラレルト云フ見込ノアリマスル場合ニ於テハ、明年度マデ持堪ヘタ者ハ高イ價格デ賣ルコトガ出来ルヤウニナツテ來ル、ソコデ有ル者ハ持堪ヘル、其ノ場合ニハ第四條ノ發動ヲサレスルケレドモ、ソレハ非常ニ極端ナ場合デアル、ソレハ當局ガ言明サレマシタヤウニ極端ナ場合デアル、僅カ十俵カ十五俵カラ生産者ガ持ツテ居ルヤウナ場合ニマデ、一其ノ發動ガ出來ルヤウナモノデハナイノデアリマス、ソレハ過去ノ例カラ言ヒマシテモ、斯ウ云フモノハ所謂傳家ノ寶刀デアツテ、怪シカラヌコトヲスルト之ヲ持ツデ居ルゾト云フコトヲ見セルノデアリマス、モノデハナイ、ソレデ少クトモ此ノ集荷過程ニ於テ生産者ノ團體ヲシテ其ノ米ヲ集中セシメテ、一つノ團體ガ之ヲ持ツテ居ルト云フコトニアリマスルナラバ、初メテ之ニ對スル必要ナル命令ガ出來ル、而モ其ノ必要ナル命令ガ何等ノ混亂ヲ來サズシテ、オ

○櫻内國務大臣

前ノ所ノ米ヲ幾ラ此方ノ市場ノ方ニ廻セト  
云フヤウニ政府ノ意ノ儘ニナル、併シナ方  
ラ現在ノ儘ニ放任シテ置キマンタナラバ、  
徒ミ政府ハ奔命ニ疲レルノミヂアリ、而モ  
米界ニハ色々ナ混亂ヲ起シ、色々ナ副作用  
ヲ起シ、色々ナ弊害ガ百出致シマシテ、配  
給ノ公正ヲ圖ルト云フ目的ハ達セラレナイ  
ト思フ、此ノ一ツノ點カラ考ヘマシテ集荷  
過程ヲ生産者團體ニ統一セシメルト云フコ  
トハ、現下ノ國策カラシテ絶對ニ必要デア  
ルト云フコトヲ吾々ハ信ズルノデアリマス  
ガ、之ニ對スル農林大臣ノ御意見ヲ御伺シ  
テ置キタ伊思ヒマス

○櫻内國務大臣 小農保護ノ爲ニ共同計算  
ニ依ツテ生產品ヲ賣ル、是ハヤリ方サヘ巧  
ク行ケバ洵ニ結構ナコトダト思ヒマス、之  
ニ對シテ集荷過程ヲ統一シテ、一元的ニ集  
荷過程ヲ決メレバ、其ノ組合ナリ若クハ團  
體ナリニ對シテ一タビ政府方命令スレバ直  
チニ實行出來ルノデアルカラ、是ガ一番簡  
單デサウシテ實效ヲ擧ゲ得ルデハナイカ、  
斯ウ云フヤウナ御論旨ノヤウダト思ヒマス  
スルト、若シ茲ニ極端ナ例ヲ申セバ、一人  
ノ人ガ全部ノ米ヲ握ツテ居ツタト假定致シ

マスト、消費者階級ハドウシテモ之ヲ求メ  
ナケレバナラナイノデアリマスガ故ニ、此  
ノ消費者階級ト生産者階級トニ意外ナ摩擦  
ガ起ツテ來ルコトモアルノデアリマス、此  
ノ間ニ於テ今一ツノ團體ガアツテ、集荷モ  
致セバ又消費者ニ直接ノ配給モスル機關ガ  
ゴザイマスナラバ、ソコニ其ノ間ノ調節ガ  
取レテ圓滿ニ其ノ運行ガ出來ルト私ハ思フ  
ノデアリマス、本市場ニ於キマシテモ、或  
ハ產業組合ノ販賣組合ガ自分ノ委託ヲ受ケ  
テ居ル所ノ米ヲ賣リ得ル、同時ニ商業組合  
ガ又消費者竝ニ小賣商人ヲ代表シテ買ヒ得  
ル、是ダケデハ妙味ナインデアリマシテ、  
ヤハリ全國的ニ現在殆ド六割ナリ七割ナリ  
ノ集荷系統ヲ持ツテ居ル米穀取扱業者ガ其  
ノ間ニ介在ヲ致シテ、ザウシテ其ノ調節ヲ  
取ルト云フコトハ、私ハ市場ノ圓滿ヲ維持  
スル上ニ於テ宜シイデハナイカト、斯ウ考  
ヘテ居ルノデアリマス、或ハ一ツノ集荷團  
體ヲシテ集荷セシメテ、而シテ之ニ對シテ  
命令權ヲ政府ガ持ツテ嚴重ニ監督シタラ宜  
シヂヤナイカト云フ御意見モ出マスケレ  
ドモ、現在ノ社會機構トシテ餘リ急激ナル  
變化ヲ起スト云フコトハ如何デアラウ、斯  
ウ云フ考カラ致シマシテ、所謂三建主義ト  
申シマスカ——ト云フ意味ニ於テ此ノ案ヲ

立案シタ譯デアリマス  
○西川委員 私ハ一ツノ團體ガ集荷ヨリ  
小賣的ノ配給マデヲ一貫シテスルコトヲ主  
張シタノデハナイノデアリマス、甚ノ中間  
ニ此ノ市場ノ機能ヲ大イニ活用センヌルト  
云フコトハ固ヨリ私容認致スノデアリマス、  
唯集荷ノ過程ノミニ於キマシテハ相當ノ統  
制ヲ加ヘル必要ガアルト思フ、生産者團體  
ニ蒐集セシムル必要ガアルト思フ、農林大  
臣ノ御話ニ依リマスト、集荷過程ニ於テ一  
ツノ團體ガ米ヲ一手ニ握ルコトハ消費者ノ  
間ニ色々ノ摩擦ヲ起スト、斯ウ云フヤウナ  
御意見デアツタヤウデアリマスガ、是ハ私  
農林大臣ニ更ニ御熟考ヲ願ヒタイト思フノ  
デアリマス、大體現行ノ配給機構、詰リ  
營利主義ノ配給機構デ宜シイナラバ、ソレ  
ノハアリマス、併シナガラ營利主義  
ノ配給機構ガ十分ニ機能ヲ發揮シ能ヒマス  
ノハ「アダム・スミス」ガ既ニ論ジ盡シテ居リ  
マスヤウニ、是ガ自由放任主義ノ下デナク  
テハ營利主義ノ機構ト云フモノハ十全ナル  
機能ヲ發揮スルコトハ出來ナイノデアリマ  
ス、營利主義ニ下手ナ統制ヲ致シマスト、  
非常ニ惡弊ガ簇出スルコトハ既ニ「アダム・  
スミス」ノ時代ニ明ニ理論的ニモ實證的ニ  
モ證明サレテ居ルノデアリマス、併シナガ

ラ現在ハ好ムト好マザルトニ拘ラズ、統制  
ヲスルト云フコトハ必至デアル、自由放任  
ハ出來ナイ、自由放任ハ出來ナイカラコソ  
ニ此ノ市場ノ機能ヲ大イニ活用センヌルト  
適スル經營機構カラ統制ニ適スル經營機構  
ニ變ツテ來ナクチヤナラヌ、機構ヲ變ヘテ  
行カナクチヤナラヌ、農林大臣ハ生産者團  
體ガ米ヲ握ツテシマフト、消費者トノ摩擦  
ヲ起ス、政府ノ好マシカラヌ所ノコトヲ營  
業體ガ米ヲ握ツテシマフト、消費者トノ摩擦  
ノ團體ニ對スル所ノ農林大臣ニ御考ニ付テ、  
ムト云フ風ニ見テ居ラレマスガ、ソレハ此  
ノ團體ガ米ヲ一手ニ握ルコトハ消費者ノ  
間ニ色々ノ摩擦ヲ起スト、斯ウ云フヤウナ  
御意見デアツタヤウデアリマスガ、是ハ私  
農林大臣ニ更ニ御熟考ヲ願ヒタイト思フノ  
此ノ統制經濟時代ノ團體ガ如何ナルモノデ  
ナケレバナラヌカト云フコトニ付テ、更ニ  
進ンデ御考ヲ願ハナケレバナラヌト思フノ  
デアリマス、私ハ現在ノ多クノ組合ガ組合  
員ノ福利ノ増進、利益ノ増進、之ヲ目的ト  
致シテ居ル所ノ時代ハ既ニ過去ノ時代デア  
ルト思フ、今日ノ時代ハ總テノモノガ所謂  
全體ノ利益ノ爲ニ統制サレナケレバナラヌ  
ノハ「アダム・スミス」ガ既ニ論ジ盡シテ居リ  
マスヤウニ、是ガ自由放任主義ノ下デナク  
テハ營利主義ノ機構ト云フモノハ十全ナル  
機能ヲ發揮スルコトハ出來ナイノデアリマ  
ス、營利主義ニ下手ナ統制ヲ致シマスト、  
國家ノ目的ニ基イテ國策ヲ遂行スル一ノ  
ソレ等ノ團體員ノ福利ノ増進ダケノコトヲ  
シテハ居ラレナイ、政府ノ方針ニ基イテ、  
或ハ商業組合ニシロ、其ノ他諸種ノ團體ハ  
ソレ等ノ團體員ノ福利ノ増進ダケノコトヲ  
補助機關ニナツテ居ル、國策ノ遂行ヲスル  
任務ヲ持ツテ機關ニ根本的ニソレガ變ツテ來  
ナケレバナラヌ、農政當局ト致サレマシテ  
ハ、此ノ團體ヲ此ノ時代ノ目的ニ適合スル  
ヤウニ改革ラヌ、農政當局ノ責任デア  
ルト思フ、是ノ改革ヲシテ其ノ使命ヲ遺憾  
ナク行ハシメルコトモ亦農林當局ノ責任デ  
アリマス、其ノ改革ノコトニ手ヲ觸レズニ、  
ソレハ吾々ノ思フヤウニナラヌカモ知レナ  
イカラ、此ノ必要ノアル統制モサセラレナ  
イノデアルト云フヤウナコトハ、私此ノ現

臣ノ御心配ニナルヤウナコトガアルト致シ  
マスナラバ、此ノ組合ニ對シマシテハ政府  
ハ色々ナ保護ヲ爲シ、色々ナ監督權ヲ持ツ  
テ居ルガ、之ニ對シテ思ハシカラヌ點ガア  
ルナラバ、ソレ等ニ對シテハ改革サレル必  
要ガアルト思フ、進ンデソレ等ノ團體ノ根  
本的機構其ノモノニ對シマシテ今日ノ國家  
ノ要求スル方向ニ向ツテ之ヲ改革スルコト  
ガ少クモ農林行政當局ノ重大ナル責任デア  
ルト私ハ考ヘルノデアリマス、今日ハ好ム  
ト好マザルトニ拘ラズ、產業組合ニシロ、  
或ハ商業組合ニシロ、其ノ他諸種ノ團體ハ  
ソレ等ノ團體員ノ福利ノ増進ダケノコトヲ  
シテハ居ラレナイ、政府ノ方針ニ基イテ、  
國家ノ目的ニ基イテ國策ヲ遂行スル一ノ  
ソレ等ノ團體員ノ福利ノ増進ダケノコトヲ  
補助機關ニナツテ居ル、國策ノ遂行ヲスル  
任務ヲ持ツテ機關ニ根本的ニソレガ變ツテ來  
ナケレバナラヌ、農政當局ト致サレマシテ  
ハ、此ノ團體ヲ此ノ時代ノ目的ニ適合スル  
ヤウニ改革ラヌ、農政當局ノ責任デア  
ルト思フ、是ノ改革ヲシテ其ノ使命ヲ遺憾  
ナク行ハシメルコトモ亦農林當局ノ責任デ  
アリマス、其ノ改革ノコトニ手ヲ觸レズニ、  
ソレハ吾々ノ思フヤウニナラヌカモ知レナ  
イカラ、此ノ必要ノアル統制モサセラレナ  
イノデアルト云フヤウナコトハ、私此ノ現

在ノ時代ニ於キマシテ許サレ難イモノデハナイカト思フ、此ノ點ニ對スル大臣ノ御答辯ヲ願ヒマス

○櫻内國務大臣

今日ノ時代ガ一部ノ人ノ利益ヲ考ヘバナラヌ、是ハ申スマデモナイ、洵ニ御尤ナ御意見デアリマス、是ト相對シテ此ノ集荷機構ト云フモノニ對シテ、之ヲ改革スル精神ヲ持ツテ行カナケレバナラヌヂヤナイカ、斯ウ云フ御話デアリマスガ、現在ノ集荷機構ニ於キマシテハ色々ナル過程ガアリマシテ、先ヅ理想的ニ今日進ミツアアルト考ヘラレテ居ルノハ産業組合デアリマスガ、是等ノ組合ニ致シマシテモ本來ノ方針カラ言ヘバ所謂小農、中農ノ人々ガ其ノ生產品ヲ安ク買ヒ取ラレタカ、或ハ安ク販賣ヲシナケレバナラヌ立場デアツカカラ、ソレヲ共同ノ力ニ依ツテ適當ナル値段、以テ市場若クハ消費地ニ賣ル、斯ウ云フ事柄ハ洵ニ結構ナコトデアツテ、此ノ問題ニ對シテハ當時カラ共鳴ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、然ラバ今後之ヲドウ云フ機構ニ改メテ行クカト云フ問題ニナリマスト、御承知ノ通リ地方ニ依リマシテハ農家ノ人々ガ非常ニ困ツテ、前以テ肥料代金ヲ商人カラ借り

テ居ル人モアリマス、又詰リ因果關係ト申シマスカ、種々ナル關係ガアツテ其ノ方ニウ云フヤウナ事柄ヲ總テ研究シ盡シテ之ヲ改良シテ行クト云フコトハ爲サナケレバナラヌコトデアリマスガ、是ハ今直チニ此ノ問題ニ手ヲ觸レテ、サウシテ斯ウ云フ方針ニ依ツテ進ンデ行クノダト云フヤウナ具體的ナ案ヲ立テテ進ミマスノニハ、マダ私十分ニ成案ヲ持ツテ居リマセヌノデ、甚ダ遺憾デアリマスケレドモ、此ノ席デ御審議ヲ煩ハスト云フ風ナ機會ガナイノデアリマス、併シナガラ御說ノ如ク現在ノ時局ニ相適應スル相當ナ機構ヲ設ケナケレバナラスト云フコトハ考究ヲ致シタイト考ヘテ居ルノデアリマス

○添田委員長 此ノ際一寸西川君ニ申シマス、モウ大分時間が過ぎタノデスガ、先程御要求ニナリマシタ朝鮮ノ政務總監ガ此處ニ出席セラレマシタカラ、其ノ點ダケヲ御問ヒニナツテ戴キタイト思ヒマス

次ハ臺灣ニ於キマシテハ内地ノ經濟事情ト植民地ノ經濟事情ガ違フト云フコトニ認識ヲサレマシテ、臺灣ニ於ケル米價ハ大體ノ生產費ノ補償主義ヲ御執リニナツテ、總督府デ一度買上ゲラレタモノヲ内地ニ持ツニ他ノ生產資材ニ歸屬致シマスルカラ、其ノ次ニハ米ノ生產費其ノモノガ高クナツテ來マシテ、土地ノ價格ノ騰貴トナリ、小作物ノ騰貴トナツテ農民其ノモノヲ苦シメル、朝鮮ニ於テ徒ニ内地追隨ノ高米價政策ヲ執ツテ行カレマスコトハ、朝鮮ノ農民ノ爲ニモ、朝鮮ノ一般ノ産業界ノ爲ニモ決シテ好マシイコトデハナイト考ヘマス、其ノ

ヤウニ、大體内地ノ米穀配給會社ニ類似セシマスカ、種々ナル關係ガアツテ其ノ方ニウ云フヤウナ事柄ヲ總テ研究シ盡シテ之ヲ改良シテ行クト云フコトハ勿論朝鮮ノ米質ノ品質はル會社ヲ組織スルコトニ致シテ居リマシテ、ソレカラ更ニ朝鮮米ガ内地ニ參リマスル過程ニ於テ是ガ手續ヲ進行致シテ居リマス、ソレカラソニ政策的ニ考ヘルナラバ、他ノ一般ノ經濟界ノ狀況ガ幼稚デアルノニ、獨リ米價ノミヲ高カラシムルト云フコトハ、第一ニ朝鮮ニ於キマシテモ米ノ消費者ハ相當ニアルノデアリマス、其ノ朝鮮ニ於ケル米ノ消費ニ付キマンテハ具體的ノ問題ニ付キマシテ如何様ナル風ニ致シマシタナラバ今日ノ米穀配給統制法ノ趣旨ニ適ヒマスルカ、ソレニ付キマンテハ具體的ノ問題ニ付キマシテ穀林當局ト協議ヲ致シマシテ此ノ趣旨ヲ達成スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○西川委員 私ノ質問ノ要點ハ、朝鮮ニ於テドウ云フ風ナ方針ヲ執ツテ居ラレルカト云フコトガ一つ、ソレニ對シマシテハ此ノ農村ニ於テハ米ヲ買ハナクテハナラヌ階級ノ相當ニ多イノデアリマスガ、朝鮮ニ於テハ一層多イト思フノデアリマス、朝鮮農民ノ立場カラ考ヘマシテモ、必ズシモ高米價ヲ歡迎シナイ、第三ニハ朝鮮ニ於ケル米價ヲ高カラシムルト云フコトハ一般ノ産業ノ發展ノ爲ニモ害ガアル、第四ニハ高イ米價デアルト云フコトハ其ノ高イ米價ガ土地其ノ他ノ生產資材ニ歸屬致シマスルカラ、其ノ次ニハ米ノ生產費其ノモノガ高クナツテ來マシテ、土地ノ價格ノ騰貴トナリ、小作物ノ騰貴トナツテ農民其ノモノヲ苦シメル、朝鮮ニ於テ徒ニ内地追隨ノ高米價政策ヲ執ツテ行カレマスコトハ、朝鮮ノ農民ノ爲ニモ、朝鮮ノ一般ノ産業界ノ爲ニモ決シテ好マシイコトデハナイト考ヘマス、其ノ

根本的ナ考ヘ方ニ付テ個人的ニ御意見ヲ承  
リマシタ場合ニハ、吾々ノ考ト相當距リガ  
アルヤヴニモ私共伺ツタノデアリマスガ、  
此ノ度米ノ統制ヲ御考ニナル場合ニモ、臺灣  
總督府ノ執ツテ居ラレマスル生産費補償  
ノ建前ヲ朝鮮デモ御執リニナルカドウカ、  
其ノ點ニ付キマシテ總督府ノ方針ヲ御伺致  
シタイノデアリマス

又、大體自然ニ任セテ居リマス、ソレハ中央ノ米穀統制配給ノ機構ニ於テ自ラ定マルコトト考ヘテ居リマス

○西川委員 ドウモ甚ダ要領ヲ得ナイ答辯デアリマスガ、マダ御考其ノモノガ要領ヲ得テ居ナイノダラウト思ヒマスカラ、尙ホ是レ以上追究ハ致シマセヌ

委員長ニ申シマスガ、只今ノ生産者團體ノ問題ニ關シテモウ一點質問致シ、アトハ明日ニ讓リマシテ、本議案ノ審議促進ノコトニ付キマシテハ衷心ヨリ私考慮スル積リデアリマスカラ、左様ニ御考慮ヲ願ヒマス

○添田委員長 ソレデハモウ一點ダケ宜シウゴザイマス

○西川委員 モウ一點ダケアノ續キヲ質問致シマス、私ハ此ノ時局ノ下ニ於テハ現存ノ生産者團體ヲドウスルスルト云フ其ノ取扱方ヲ御考ヘニナルト同時ニ、此ノ時局ニ相應シイヤウニ、新シイ時代ニ副ヒ、自由主義ノ經濟カラ統制主義經濟ニ入ツテシテモ餘程ノ隔たり持ツテ來マシタ爲ニ時代ニ即應スベク生産者團體其ノモノノ機構本質ヲ改革サレルコトガ當局ノ重大ナ責任デアルト云フコトヲ申上ゲルノデアリマ

ス、之ニハ或ハ農會ト產業組合ノ合併ノ問題モアリマス。諸種ノ問題ガアル、モウ一  
點ハ、大臣ハ商人ト組合トノ相剋摩擦ト云  
フコトニ付テ色々御心配ニ相成ツテ居ラレ  
ル様子デアリマスガ、抑、此ノ相剋摩擦ガ  
起リマスル根本ハ何處ニアルカト申シマス  
ルト、此ノ生産者團體ニ對スル政府ノ根本  
的態度ノ曖昧ナ所カラ相剋摩擦ハ起ルト私  
ハ思フ、生産者團體ハ單ニ生産者ノ利益ノ  
ミヲ追求スルモノデハナク、生産者ノミニ  
偏スルモノデハナクシテ、國家目的遂行ノ爲  
ニ其ノ團體ヲ運營サレナケレバナラズト云  
フヤウニ機構及ビ本質ガ變ツテ參リマスナ  
ラバ、相剋摩擦ハ餘程減ツテ來ルト思フ、  
又實際問題ト致シマシテハ、只今上程サレ  
テ居ル米穀配給統制法案ニ對スル反對運動  
ガ、如何ナル事情ノ下ニ起ツテ居ルカト云  
フコトヲ考ヘテ戴キタイノデアリマス、要  
スルニ非常ニ熱心ナ少數ノ人ガヤハリ其ノ  
「リーダー」ニハナツテ居ル、私ハ昨日モ院  
内ニ於キマシテ其ノ人ト會談フシタノデア  
シテ居ルケレドモ、純理一點デ主張サレル  
ノニハ敬意ヲ表スルト或人モ言ウテ居ル、  
サウシテ今日米ノ貿出商人ハドウ云フ立場

ニアルカト申シマスト、非常ナ苦境ニアル、  
餘程利潤モ少イ、サウ云フ儲カラナイト云フ  
前途ノ見透シノ付イテ居ル事業ニ、ナゼ吾  
吾ハ固執シナケレバナラナイカ、自分等ハ  
固執ショウトハ思ハナイ、ケレドモ、差當  
リ他ニスルコトガナイカラ、之ヲシナケレ  
バナラヌ、若シ政府ガ誠意ヲ以テ吾々ニ新  
シイ局面ヲ打開シテ、新シク吾々ノ生キル  
新天地ヲ政府ガ切り開イテ吳レルナラバ、  
何ゾ吾々ハサウ云フ仕事ニ固執ヲ致シテ居  
ラウカト申シテ居ルノデアリマス、是ハ大  
體先ノ見透シト云フモノヲ當業者ハ付ケテ  
居ル、ソコデ此ノ法案ノ提出ニ當ラレマシ  
テモ、新時代ニ必要ナル改革ハ之ヲシナク  
テハナラヌ、併シナガラ其ノ犠牲トナツタ  
者ハ、何處マデモ政府ハ救ウテヤル、所謂  
平沼首相ノ皇道主義ノ理想ニ基イテ、一人  
モ其ノ所ヲ得ザル者ガナイヤウニ救ウテ  
ヤルト云フ御方針ニ基イテ之ヲ救ウテヤル  
ト云フ大方針ヲ政府ガ一方ニ於テ持ツテ居  
ラレテ、時局ニ必要ナル改革ハ進ンデ之ヲ  
イ、廣島縣ニ於キマシテモ昭和十一年度ノ  
產米ハ僅ニ二割五分程度シカ生産者團體ハ  
之ヲ統制シテ居ナカツタ、然ルニ一年後ノ

昭和十二年ノ產米ニ於キマシテハ八割餘ヲ  
生産者團體ガ統制ヲシテ居ル、而モ商人ト  
ノ間ニ相剋摩擦ノ聲ハ聞カナイ、商人ハ此  
ノ配給ヲ、小賣ノ方面へ商業組合ガ之ヲ統  
制シテ、商業組合ノ縣聯合會ト、販賣組合  
ノ縣聯合會トノ協調ニ依ツテ圓滿ニ之ヲ運  
用致シテ居ル、凡ソノ分野ガハツキリシテ  
來テ、互ニ相協力シテ行ケルヤウニナリタ  
イ、商人モサウナリタイ、然ルニ他ノ犠牲  
産業ノ振合ガアルカラ、此ノ法律ニ依ル犠  
牲者ノミヲ救濟スル譯ニハ行カナイト云フ  
ヤウナ建前ヲ執ツテ居ラレテ、又ソレ等ヲ  
失業セシメテハナラナイカラト云フノデ必  
要ナ改革ヲシナイ、僅カナ救濟ニ要スル費  
用ヲ吝シデ實際ニ必要ナ改革ヲ怠ル爲ニ、  
國家社會ノ蒙ル損害ハ莫大ナモノデアル、  
此ノ點ニ付テハ當面ノコトニ姑息的ナ態度  
ヲ執ラレズニ、斷乎必要ナル改革ハ之ヲ行  
ツテ、ソレニ依ル犠牲者ハ救濟スルト云フ  
根本方針ヲ立テラレテ、合理的ナ方策ニ向  
ツテ邁進サレルコトガ、少クトモ此ノ時局  
下ニ於ケル農業政策ノ擔當者トシテ絶對的  
ニ必要デアルト私ハ信ズルノデアリマス、  
之ニ對スル大臣ノ御所見ヲ伺ヒマシテ、今  
回ノ私ノ質問ヲ打切りマス

○櫻内國務大臣 御說ノアル所ハ能ク拜聽

昭和十四年三月十日印刷

昭和十四年三月十日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局

致シマシタガ、今日此ノ案ヲ提案致ス結果  
トシテ、左様ニ大ナル失業者が出ルトハ私  
考ヘテ居リマセヌ、又此ノ爲ニ必ズ失業サ  
レルノデハナカラウカト云フ方面ニ對シマ  
シテハ、轉業其ノ他ノコトニ付テ相當盡力  
スル考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、御話ノ  
通り綺麗サツ。パリニ皆新ニ組織スルヤウニ  
シテ、ソレニ依ツテ生ズル影響ヲ受ケル人  
ヲ全部始末スルト云フガ如キ事柄ハ、中々  
其ノ程度、其ノ状況ガ一定致シマセヌノ  
デ、其ノ判定其ノ他ニ付テモ亦中々困難ガ  
伴ヒマスノデ、私共ハ之ニ依ツテサウ大ナ  
ル失業者ガ出ルトモ考ヘズ、又之ニ依ツテ  
サウ迷惑スル人が起ルトモ今ハ考ヘテ居ナ  
イヤウナ譯ニアリマス

○西川委員 明日ニ質問ヲ保留致シマシテ、  
今日ハ是デ打切りマス  
○添田委員長 今日ハ是デ散會致シマス、  
午後六時二十四分散會

明日ハ午前十時カラ開會致シマス